
「第9期みなかみ町高齢者保健福祉計画」
策定のためのアンケート調査報告書
介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
在宅介護実態調査

三版

令和5年3月
みなかみ町

目 次

I. 調査の概要	1
1. 目的	3
2. 調査期間	3
3. 調査対象者	3
4. 発送数及び回収数	3
5. 報告書の見方	3
II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果	5
◆調査票を記入されたのはどなたですか。	7
◆あなた（宛名のご本人）のことについて	7
問1 あなたのご家族や生活状況について	10
問2 からだを動かすことについて	17
問3 食べることについて	28
問4 毎日の生活について	35
問5 地域での活動について	46
問6 たすけあいについて	54
問7 健康について	74
問8 認知症にかかる相談窓口の把握について	81
◆リスク分析	88
III. 在宅介護実態調査結果	99
【A票 基本調査項目+オプション項目】	101
◆聞き取りを行った相手はどなたですか。	101
問1 世帯類型について	101
問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。	101
問3 主な介護者の方は、どなたですか	102
問4 主な介護者の方の性別について	102
問5 主な介護者の方の年齢について	102
問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について	103
問7 ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか	104
問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて	104
問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて	105
問10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について	106
問11 ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について	107
問12 ご本人（認定調査対象者）は、現在、訪問診療を利用していますか	108
問13 現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか	108
問14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか	108
【B票 基本調査項目+オプション項目】	109
問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について	109

- 問2 主な介護者の方は、介護をするにあたって何か働き方についての調整等をしていますか... 109
- 問3 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば仕事と介護の両立に効果があると思いますか 110
- 問4 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか..... 111
- 問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について... 112

I. 調査の概要

I. 調査の概要

1. 目的

「第9期みなかみ町高齢者保健福祉計画」の策定にあたり、高齢者の皆様の日頃の生活状況やみなかみ町の高齢者保健福祉、介護保険制度に対するご意見等を把握するためのアンケート調査を実施しました。

2. 調査期間

(1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

令和4年11月1日（火）～ 令和4年11月30日（水）

(2) 在宅介護実態調査

令和4年2月～ 令和5年1月

3. 調査対象者

(1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

みなかみ町にお住まいの65歳以上の方で、要介護認定（要介護1～要介護5）を受けていない方々の中から1,000人を無作為に抽出し、調査票を郵送いたしました。

(2) 在宅介護実態調査

みなかみ町にお住まいの在宅で要介護1から5の認定を受けている方を対象に認定調査員による聞き取り調査を行いました。

4. 発送数及び回収数

調査	発送数	回収数	有効数	有効回収率
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	1,000件	781件	781件	78.1%
在宅介護実態調査	-	425	425	100.0%

5. 報告書の見方

- ・本報告書では、回答すべき箇所が回答されていないものは「無回答」として扱います。
- ・本報告書では、回答する必要のない箇所及び回答すべき箇所でないところを回答している場合は、「非該当」として扱います。
- ・設問の構成比は、回答者数（該当設問での該当者数）を基数として百分率（%）で示しているため、非該当者数は構成比に含まれません。
- ・比率は全て百分率（%）で表し、小数点以下第二位を四捨五入し表示しているため、合計が100%にならない場合があります。（算出値はExcelにて有効桁数保持）
- ・複数回答については、回答者数を基数として百分率（%）で示しているため、合計値が100%にならない場合があります。
- ・本報告書では、回答合計の表記を単一回答（○は一つ）は「合計」、複数回答（○はいくつでも）は「回答者数」としています。非該当処理が含まれる設問は「回答者数」と表記していません。

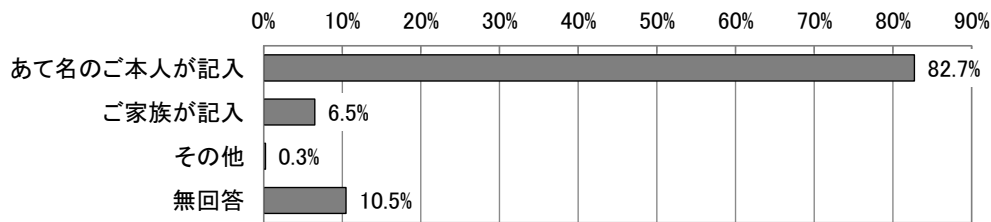
I. 調査の概要

Ⅱ. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

◆調査票を記入されたのはどなたですか。

「あて名のご本人」が最も多く 82.7%、次いで「家族」が 6.5%、「その他」が 0.3%となっています。



項目	度数	構成比
あて名のご本人が記入	646	82.7%
ご家族が記入	51	6.5%
その他	2	0.3%
無回答	82	10.5%
回答者数	781	100.0%

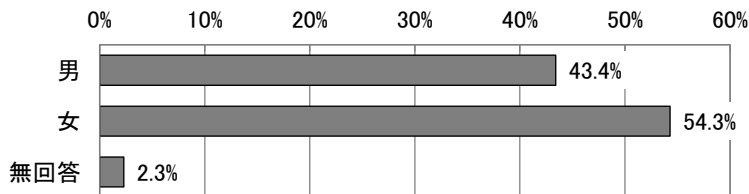
家族が記入の場合で、本人からみた続柄

子：24 件、配偶者：13 件、兄弟：1 件、孫：1 件、嫁（子の配偶者）：3 件

◆あなた（宛名のご本人）のことについて

(1) あなたの性別はどちらですか。

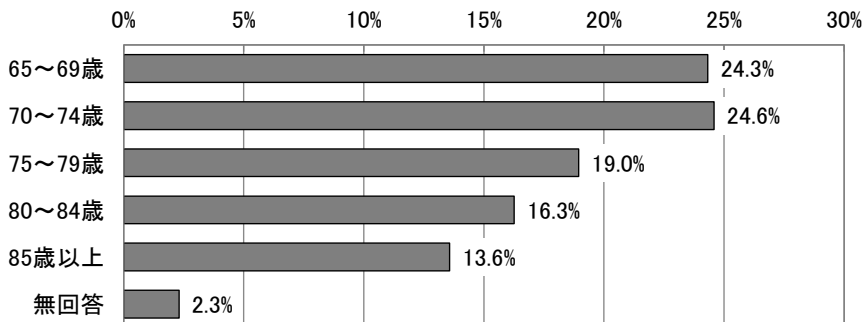
男性が 43.4%、女性が 54.3%となっています。



項目	度数	構成比
男	339	43.4%
女	424	54.3%
無回答	18	2.3%
回答者数	781	100.0%

(2) あなたの年齢はおいくつですか。(令和4年10月1日現在)

「70～74 歳」が最も多く 24.6%、次いで「65～69 歳」が 24.3%、「75～79 歳」が 19.0%となっています。

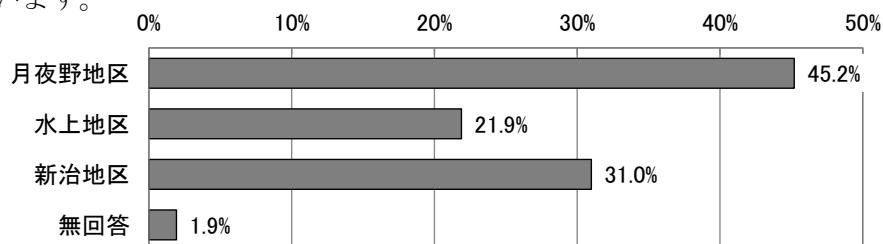


項目	度数	構成比
65～69歳	190	24.3%
70～74歳	192	24.6%
75～79歳	148	19.0%
80～84歳	127	16.3%
85歳以上	106	13.6%
無回答	18	2.3%
回答者数	781	100.0%

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

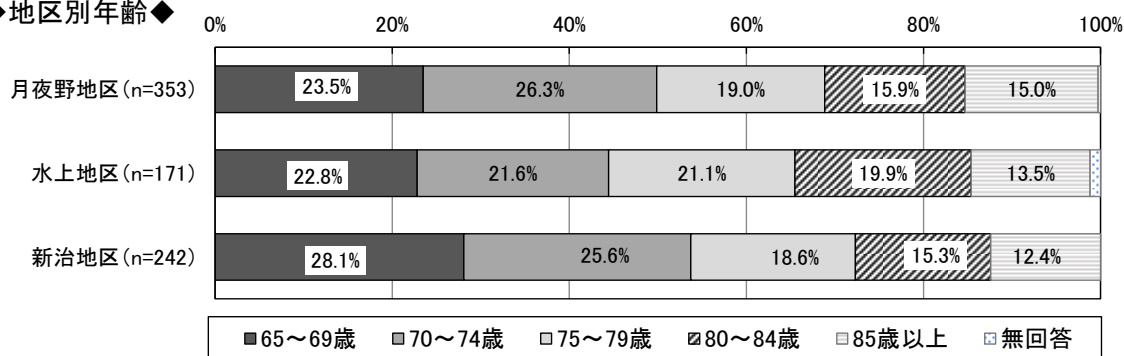
(3) あなたは、どちらにお住まいですか。

「月夜野地区」が最も多く 45.2%、次いで「新治地区」が 31.0%、「水上地区」が 21.9%となっています。



項目	度数	構成比
月夜野地区	353	45.2%
水上地区	171	21.9%
新治地区	242	31.0%
無回答	15	1.9%
回答者数	781	100.0%

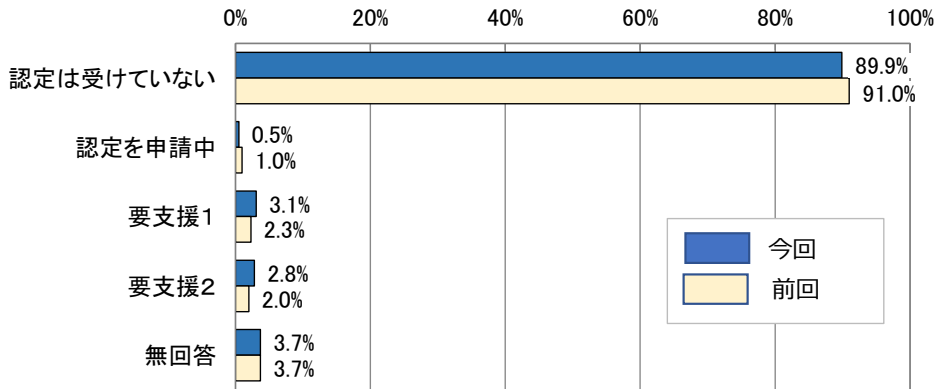
◆地区別年齢◆



※ 2%未満は表記省略

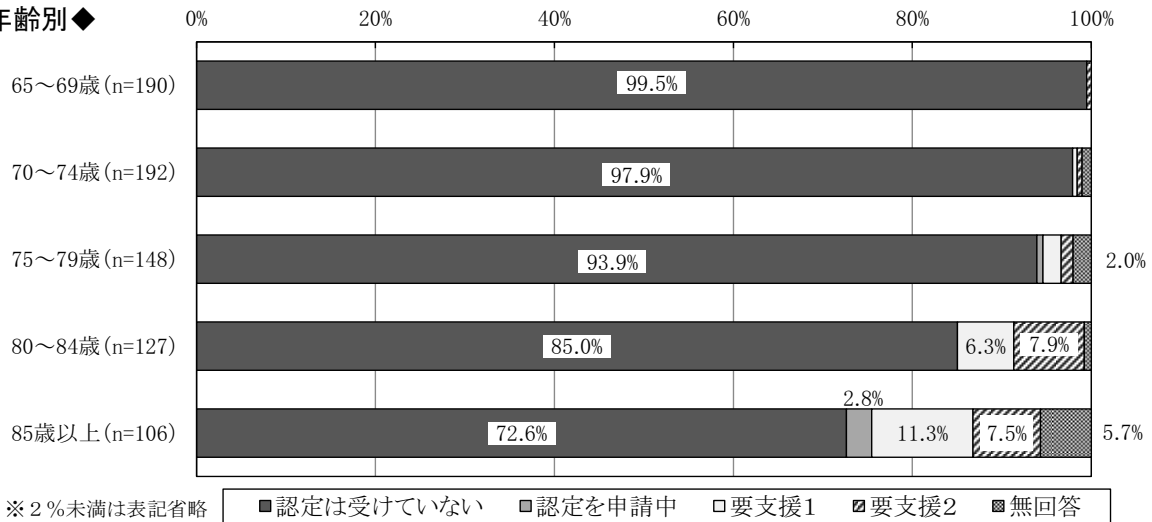
(4) あなたは、要支援認定を受けていますか。(○は1つ)

「認定は受けていない」が、ほぼ9割となっています。

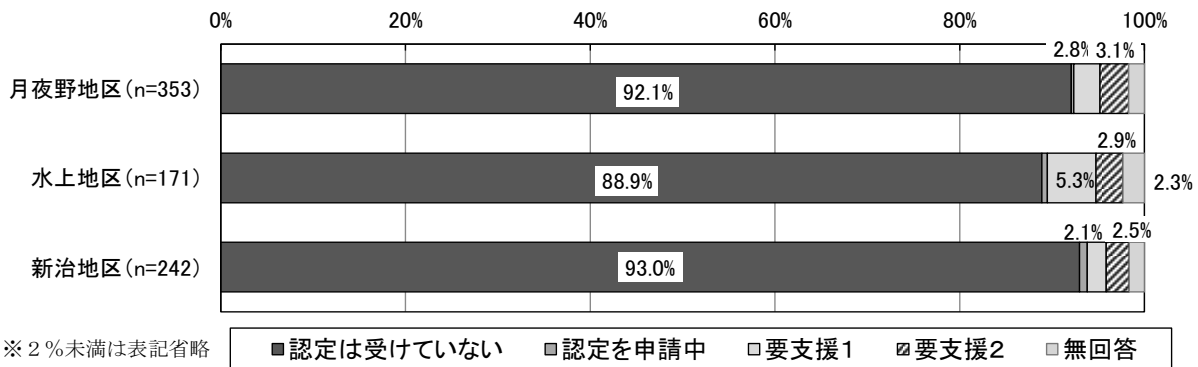


項目	度数	構成比
認定は受けていない	702	89.9%
認定を申請中	4	0.5%
要支援1	24	3.1%
要支援2	22	2.8%
無回答	29	3.7%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



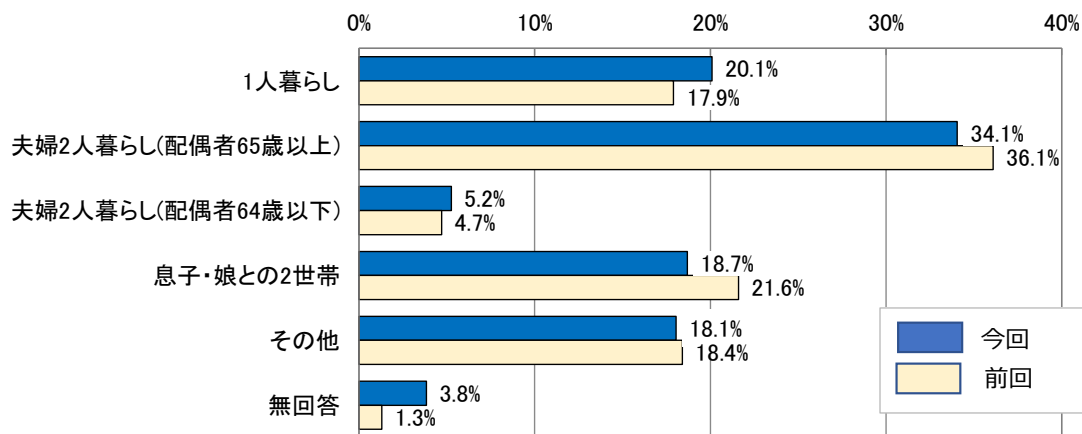
◆地区別◆



問1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください (〇は1つ)

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が最も多く34.1%、次いで「1人暮らし」が20.1%、「息子・娘との2世帯」が18.7%となっています。

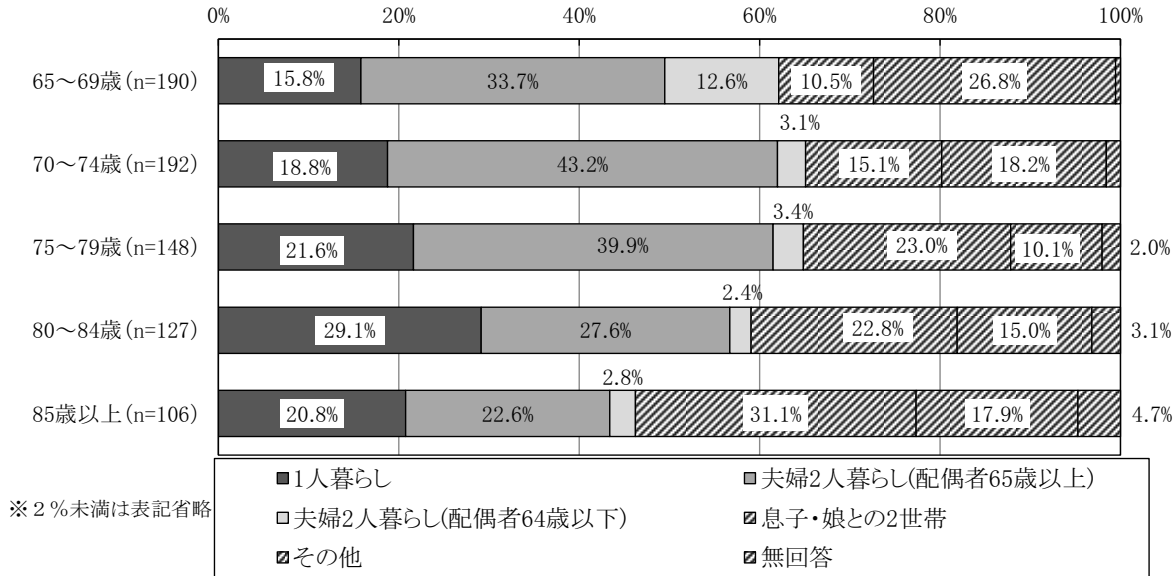


項目	度数	構成比
1人暮らし	157	20.1%
夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	266	34.1%
夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	41	5.2%
息子・娘との2世帯	146	18.7%
その他	141	18.1%
無回答	30	3.8%
回答者数	781	100.0%

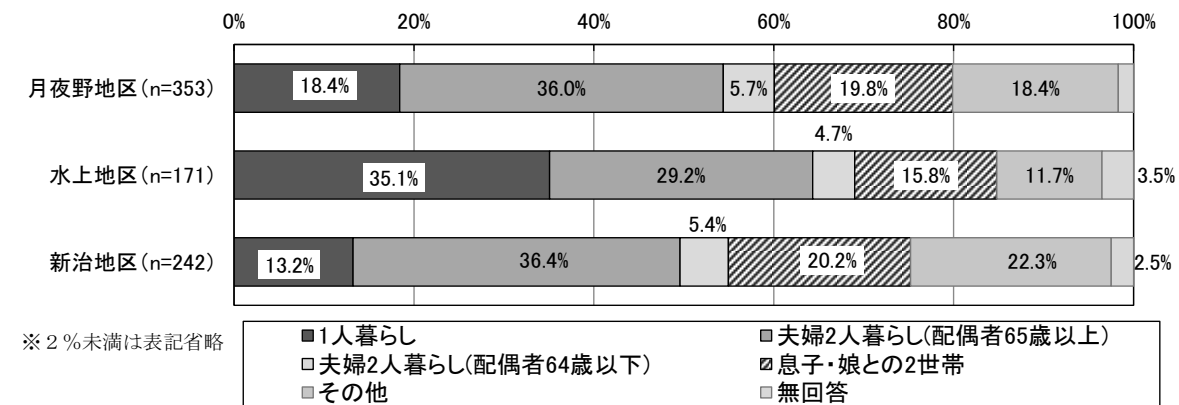
前回は令和2年2月
調査実施

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

◆年齢別◆



◆地区別◆

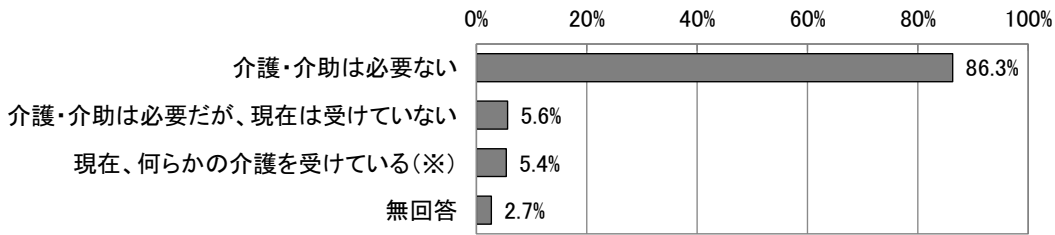


※一人暮らし高齢者は水上地区が 35.1%と他地区のほぼ2倍となっています。

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか（〇は1つ）

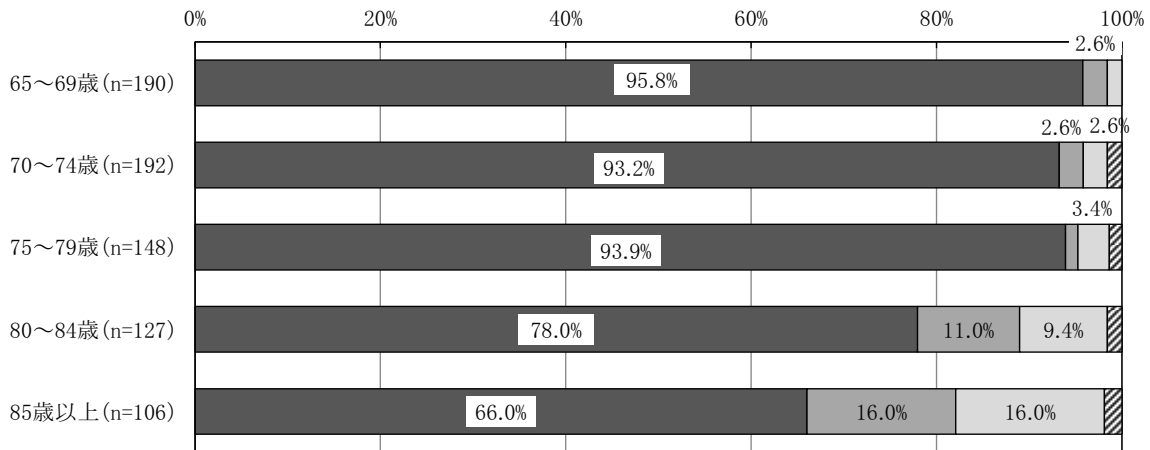
「介護・介助は必要ない」が、ほぼ9割となっています。



※介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む

項目	度数	構成比
介護・介助は必要ない	674	86.3%
介護・介助は必要だが、現在は受けていない	44	5.6%
現在、何らかの介護を受けている(※)	42	5.4%
無回答	21	2.7%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



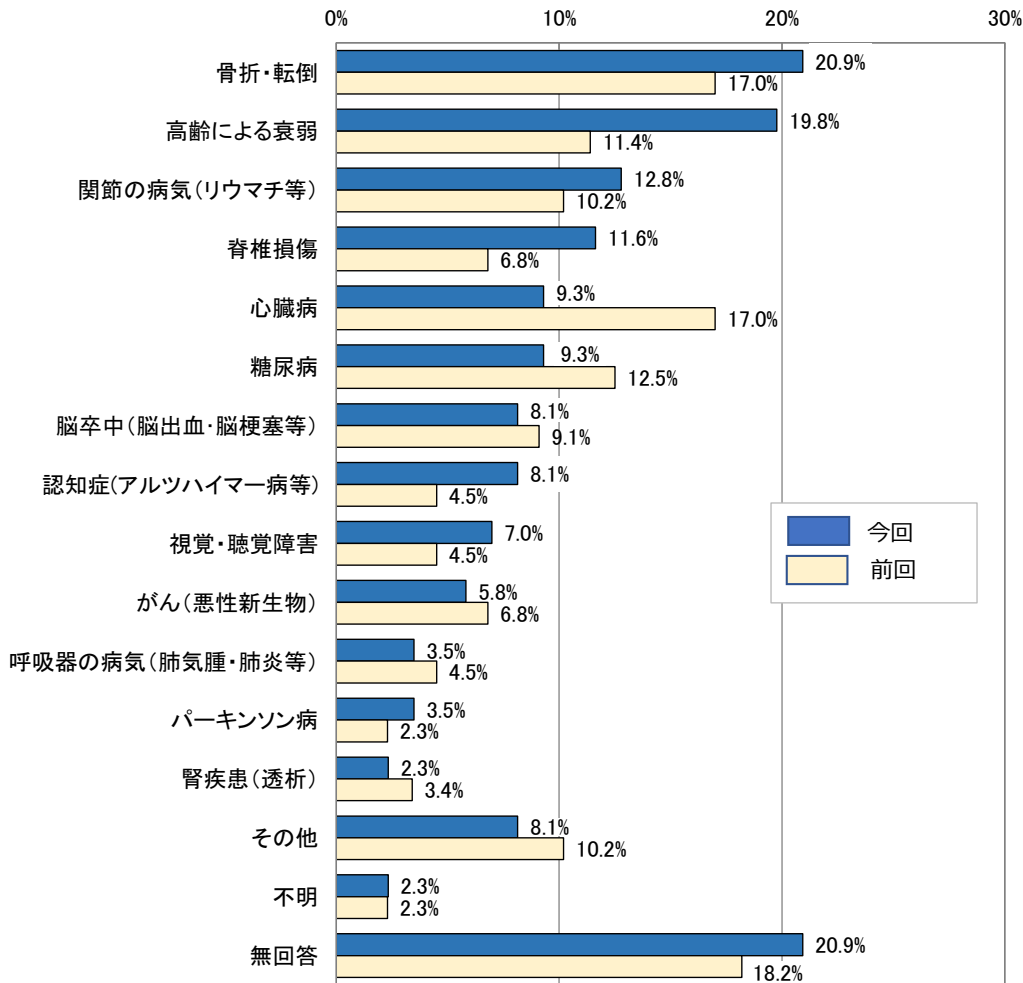
※2%未満は表記省略

- 介護・介助は必要ない
- 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- 現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)
- ▨ 無回答

【(2) において「2. 何らかの介護・介助は必要」「3. 何らかの介護を受けている」の方のみ】

(2) ① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (いくつでも)

「骨折・転倒」が最も多く 20.9%、次いで「高齢による衰弱」が 19.8%、「関節の病気 (リウマチ等)」が 12.8%となっています。



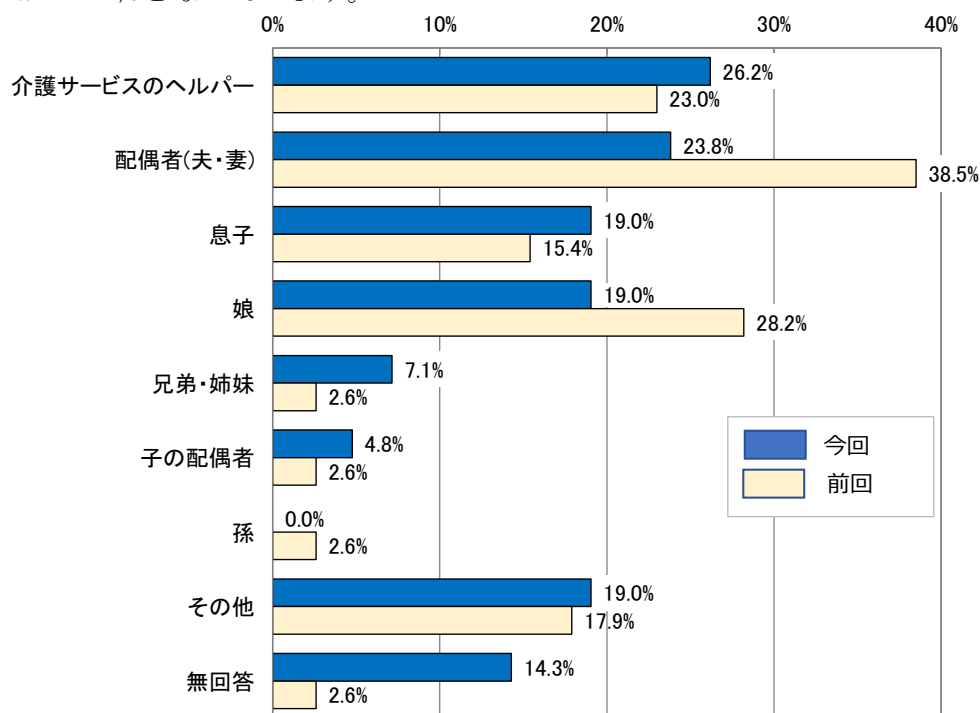
項目	度数	構成比
骨折・転倒	18	20.9%
高齢による衰弱	17	19.8%
関節の病気(リウマチ等)	11	12.8%
脊椎損傷	10	11.6%
心臓病	8	9.3%
糖尿病	8	9.3%
脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	7	8.1%
認知症(アルツハイマー病等)	7	8.1%
視覚・聴覚障害	6	7.0%
がん(悪性新生物)	5	5.8%
呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	3	3.5%
パーキンソン病	3	3.5%
腎疾患(透析)	2	2.3%
その他	7	8.1%
不明	2	2.3%
無回答	18	20.9%
回答者数	86	
非該当	695	

前回は令和2年2月調査実施

【(2) において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

(2) ② 主にどなたの介護、介助を受けていますか (いくつでも)

「介護サービスのヘルパー」が最も多く26.2%、次いで「配偶者(夫・妻)」が23.8%、「息子」、
「娘」が19.0%となっています。



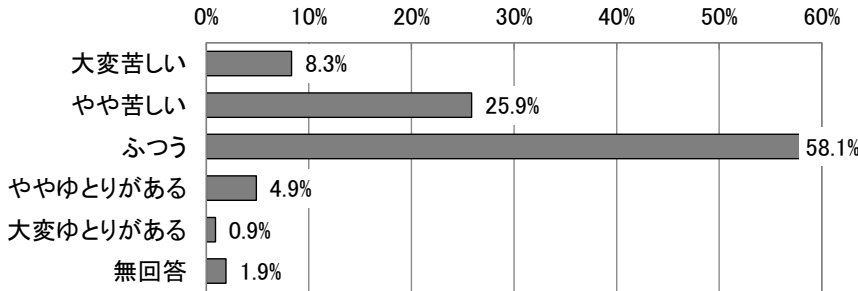
項目	度数	構成比
介護サービスのヘルパー	11	26.2%
配偶者(夫・妻)	10	23.8%
息子	8	19.0%
娘	8	19.0%
兄弟・姉妹	3	7.1%
子の配偶者	2	4.8%
孫	0	0.0%
その他	8	19.0%
無回答	6	14.3%
回答者数	42	
非該当	739	

その他

- 通所リハビリ
- デイサービス、訪問リハ
- 祖母
- 福祉課高齢介護係
- 訪問看護
- 通所リハビリ

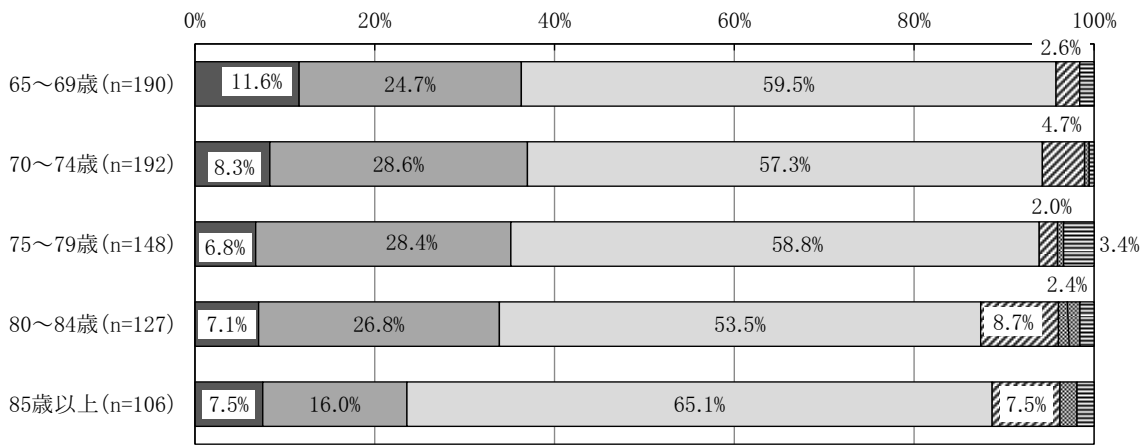
(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (〇は1つ)

「大変苦しい」「やや苦しい」が34.2%に対し、「大変ゆとりがある」「ややゆとりがある」は5.8%となっています。



項目	度数	構成比
大変苦しい	65	8.3%
やや苦しい	202	25.9%
ふつう	454	58.1%
ややゆとりがある	38	4.9%
大変ゆとりがある	7	0.9%
無回答	15	1.9%
回答者数	781	100.0%

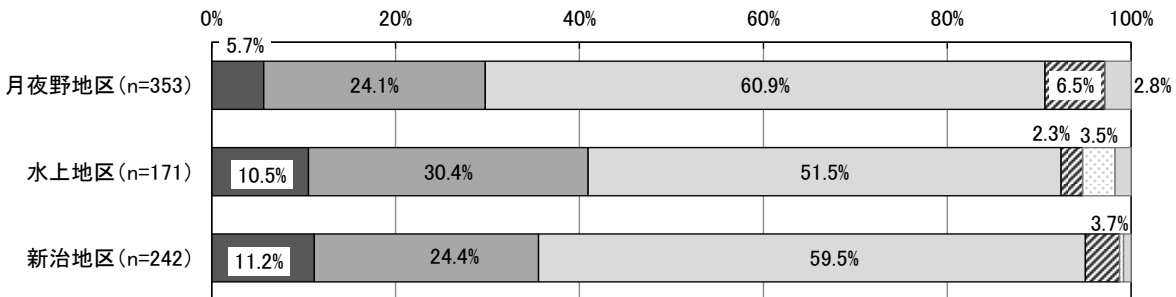
◆年齢別◆



※ 2%未満は表記省略

■ 大変苦しい □ やや苦しい □ ふつう ■ ややゆとりがある ■ 大変ゆとりがある ■ 無回答

◆地区別◆



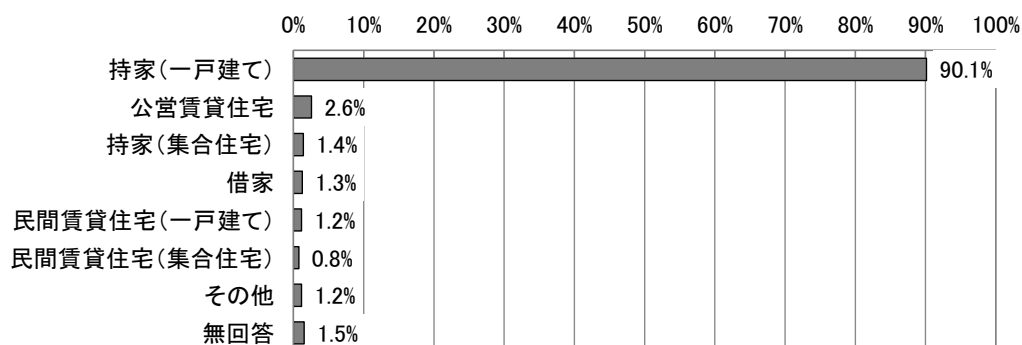
※ 2%未満は表記省略

■ 大変苦しい □ やや苦しい □ ふつう ■ ややゆとりがある □ 大変ゆとりがある □ 無回答

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

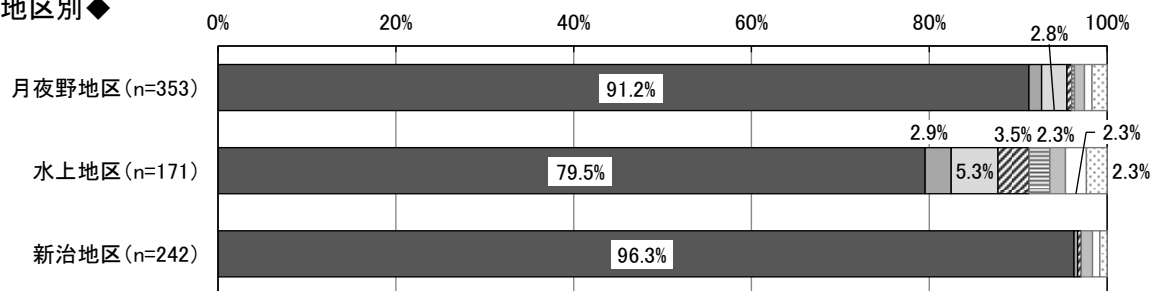
(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか (〇は1つ)

「持家(一戸建て)」が、ほぼ9割となっています。



項目	度数	構成比
持家(一戸建て)	704	90.1%
公営賃貸住宅	20	2.6%
持家(集合住宅)	11	1.4%
借家	10	1.3%
民間賃貸住宅(一戸建て)	9	1.2%
民間賃貸住宅(集合住宅)	6	0.8%
その他	9	1.2%
無回答	12	1.5%
回答者数	781	100.0%

◆地区別◆



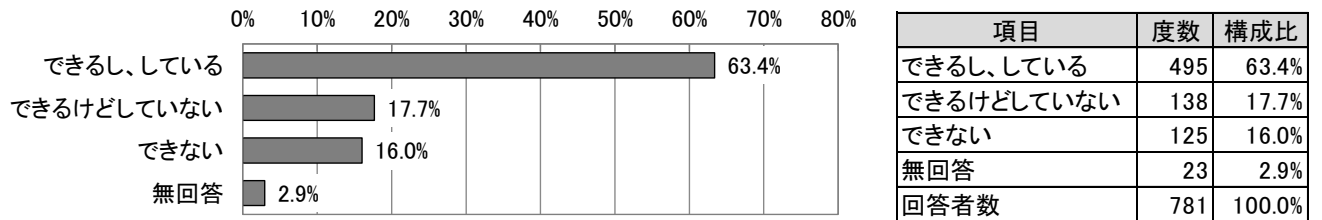
※2%未満は表記省略

■ 持家(一戸建て)	□ 持家(集合住宅)	□ 公営賃貸住宅
□ 民間賃貸住宅(一戸建て)	□ 民間賃貸住宅(集合住宅)	■ 借家
□ その他	□ 無回答	

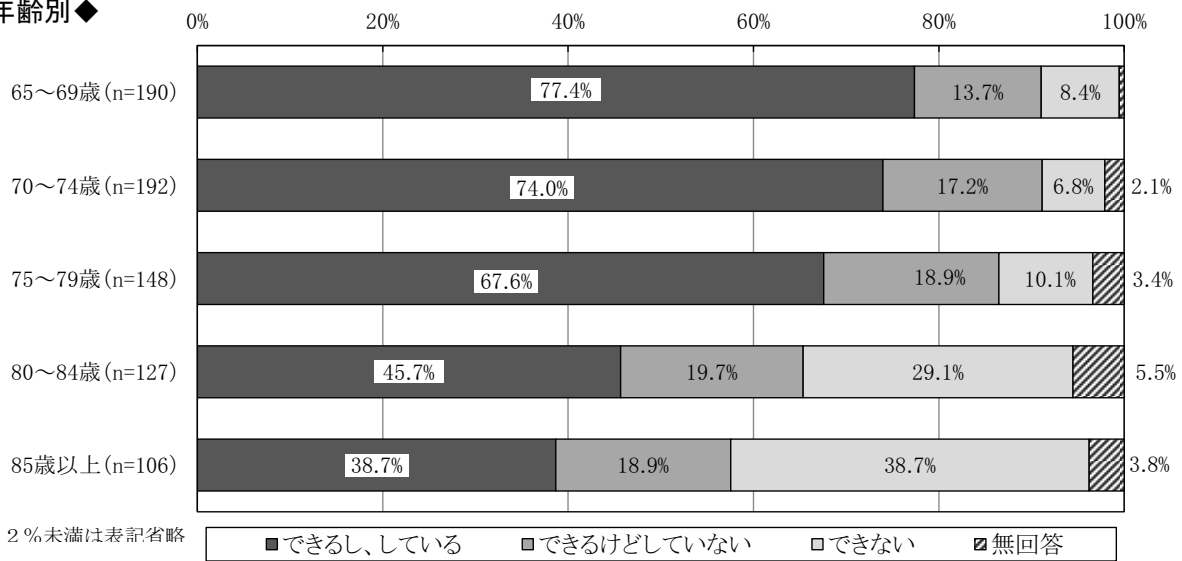
問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (○は1つ)

「できるし、している」は63.4%となっています。



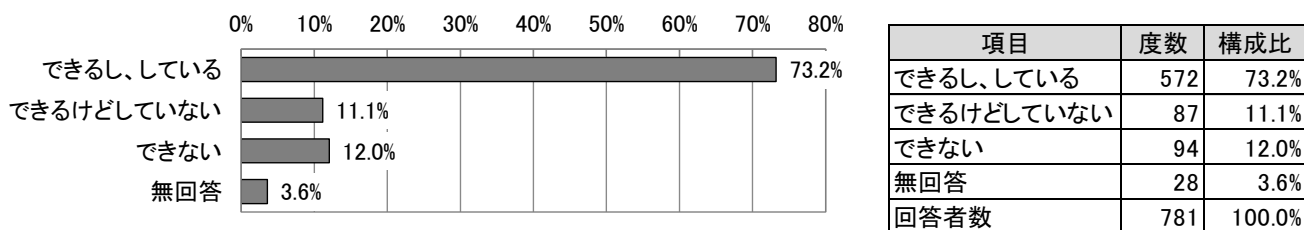
◆年齢別◆



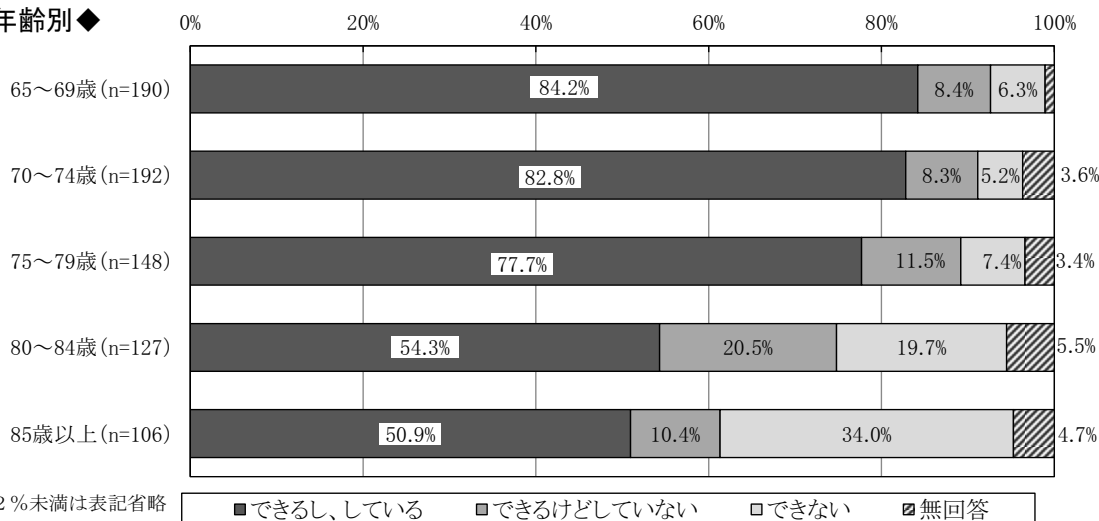
II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (〇は1つ)

「できるし、している」は73.2%となっています。

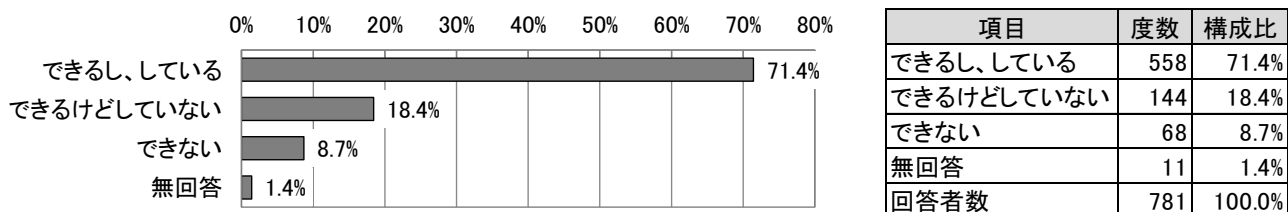


◆年齢別◆

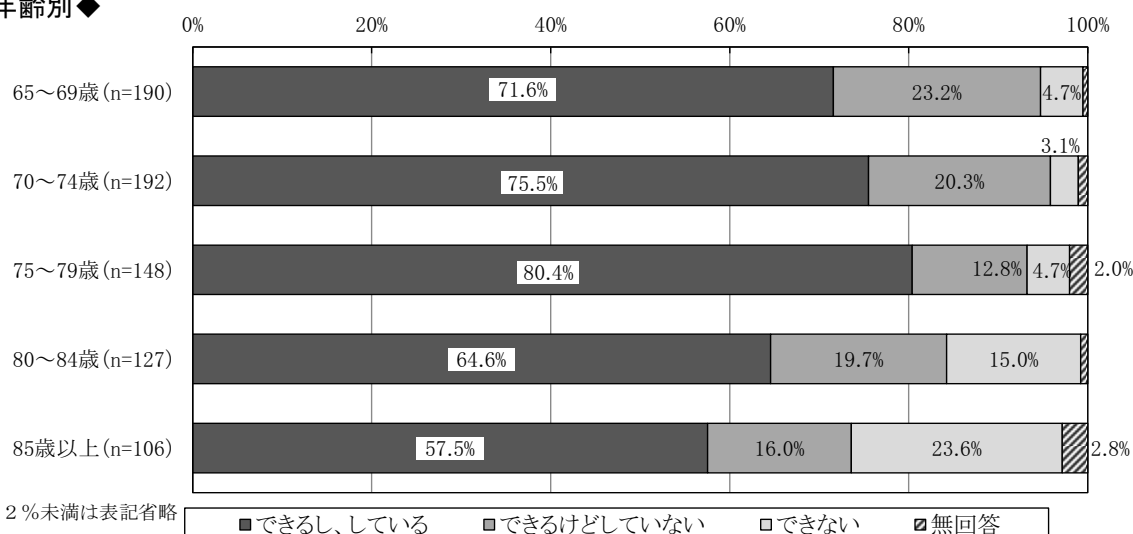


(3) 15分位続けて歩いていますか (〇は1つ)

「できるし、している」は71.4%となっています。

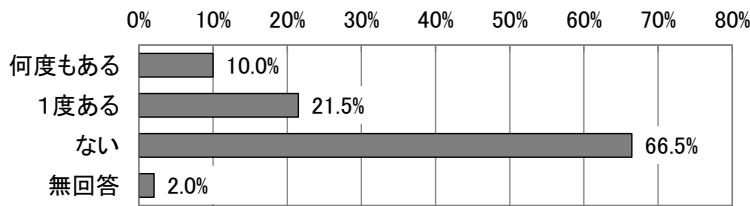


◆年齢別◆



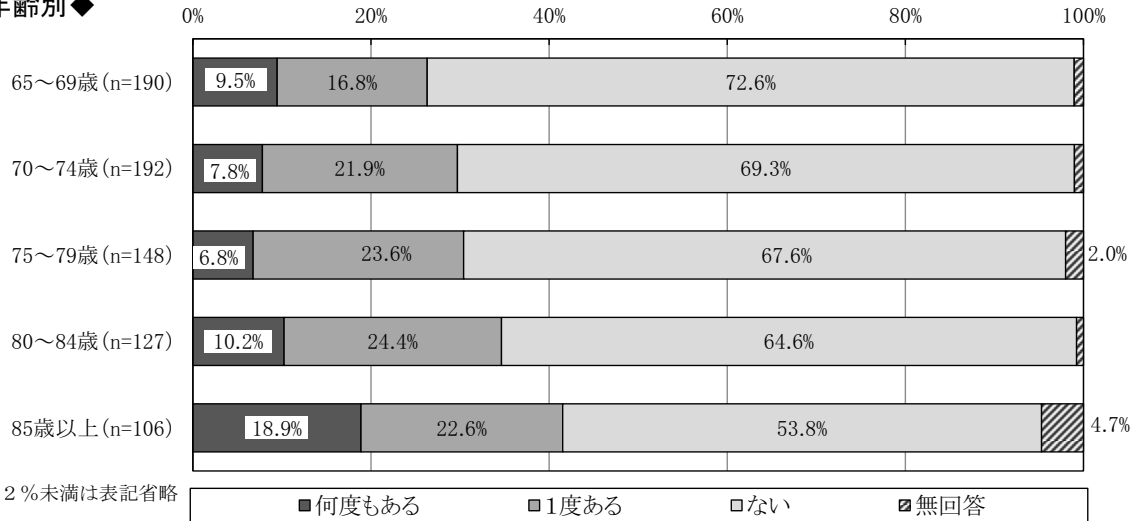
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか(○は1つ)

「何度もある」は10.0%となっています。



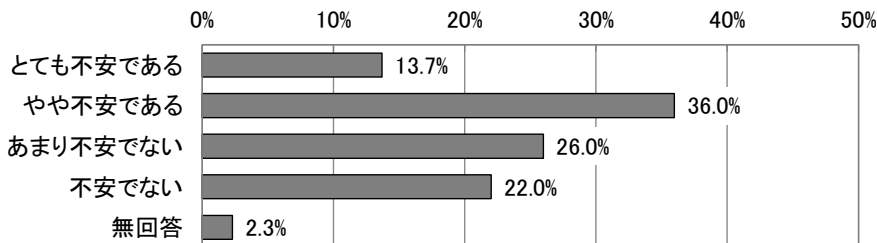
項目	度数	構成比
何度もある	78	10.0%
1度ある	168	21.5%
ない	519	66.5%
無回答	16	2.0%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



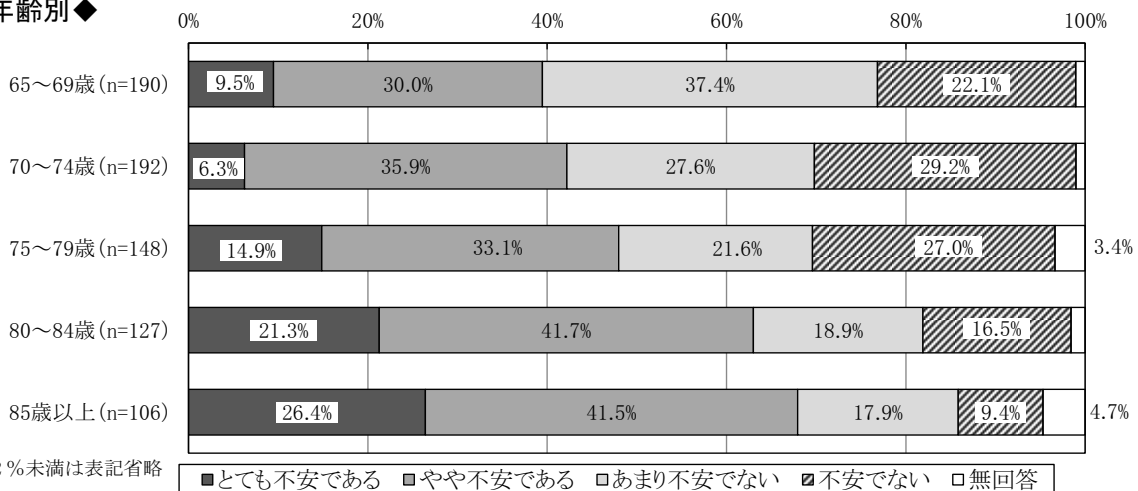
(5) 転倒に対する不安は大きいですか(○は1つ)

「とても不安である」「やや不安である」が49.7%に対し、「あまり不安でない」「不安でない」は48.0%となっています。



項目	度数	構成比
とても不安である	107	13.7%
やや不安である	281	36.0%
あまり不安でない	203	26.0%
不安でない	172	22.0%
無回答	18	2.3%
回答者数	781	100.0%

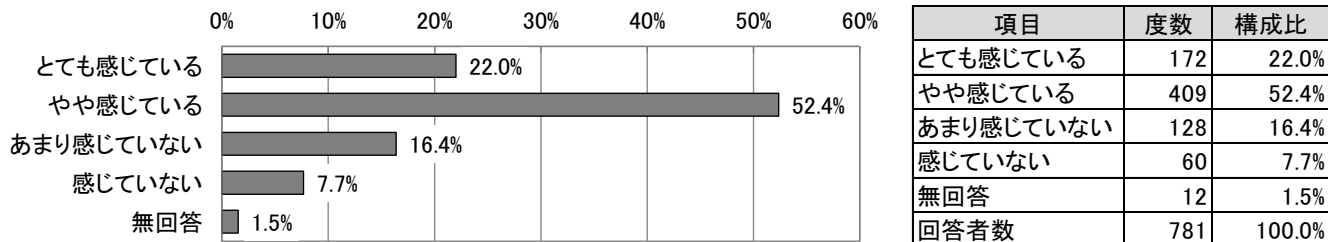
◆年齢別◆



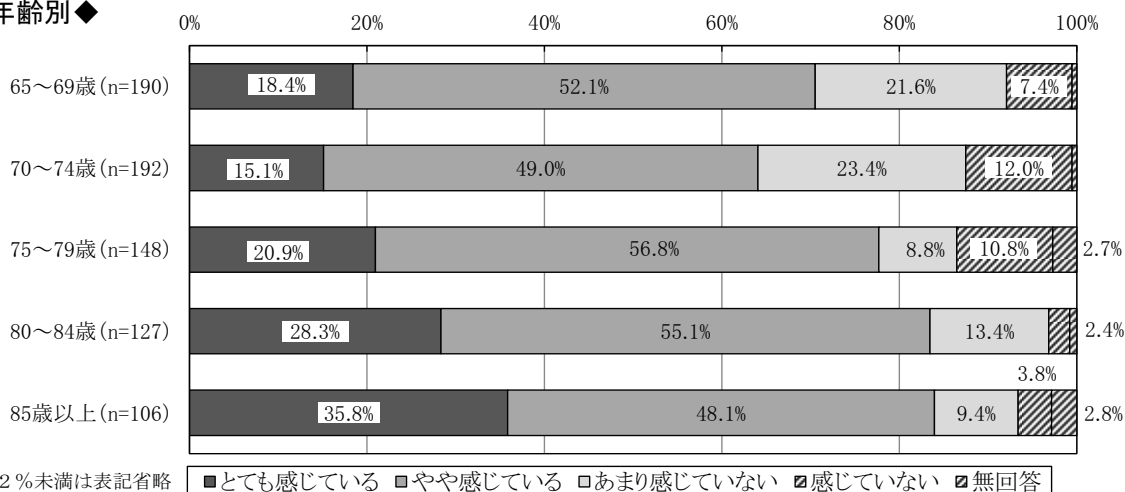
II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

(6) 昨年と比べて筋力の低下を感じていますか (〇は1つ)

「とても感じている」「やや感じている」が74.4%に対し、「あまり感じていない」「感じていない」は24.1%となっています。

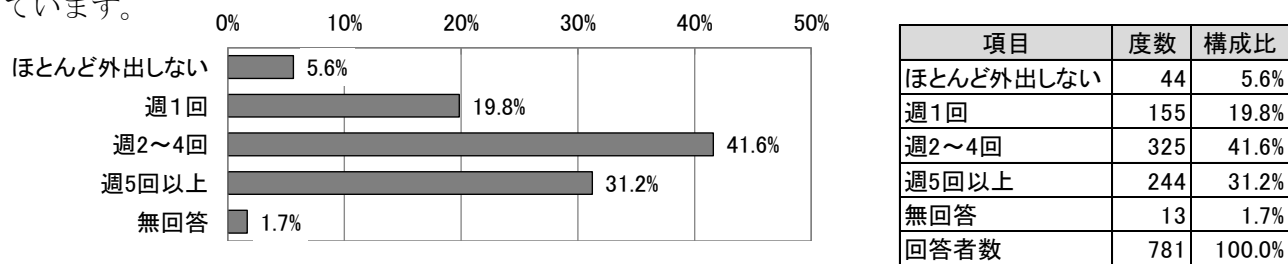


◆年齢別◆

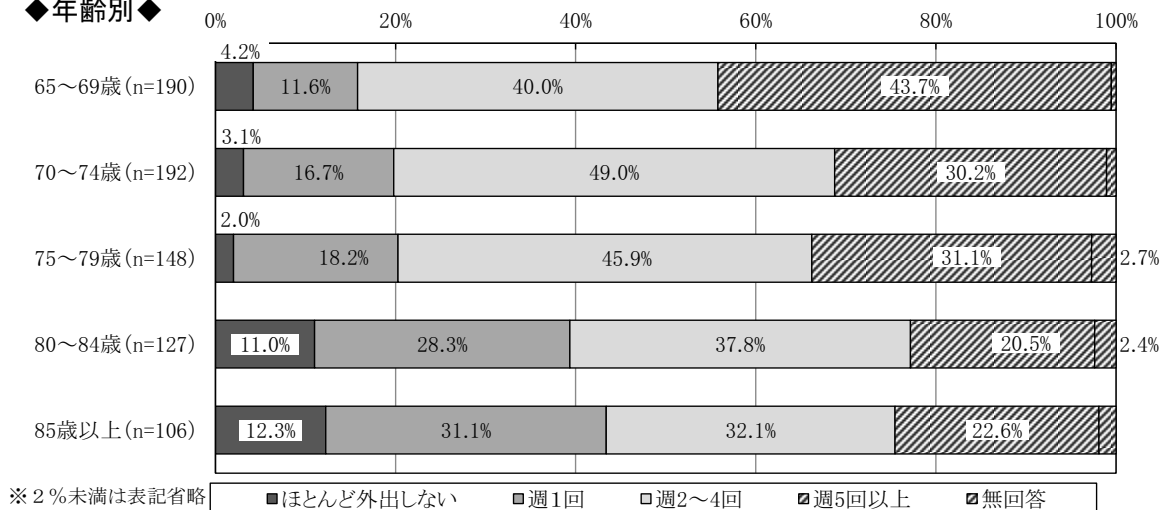


(7) 週に1回以上は外出していますか (〇は1つ)

「週2~4回」が最も多く41.6%、次いで「週5回以上」が31.2%、「週1回」が19.8%となっています。

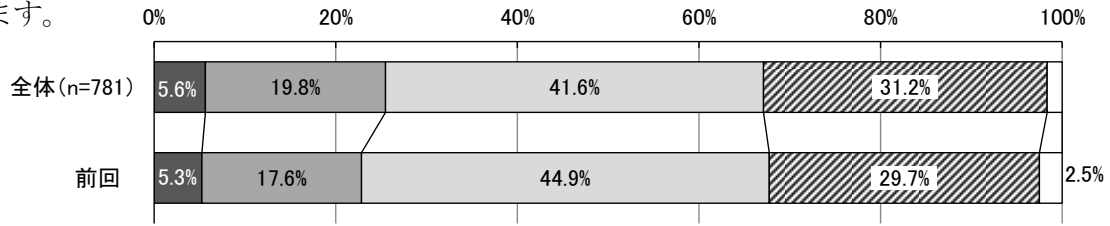


◆年齢別◆

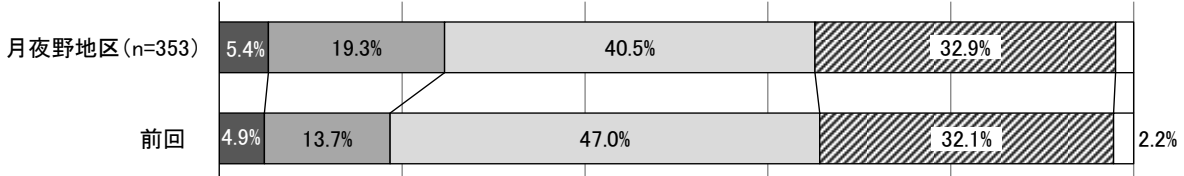


◆地区別の外出頻度：前回比較◆

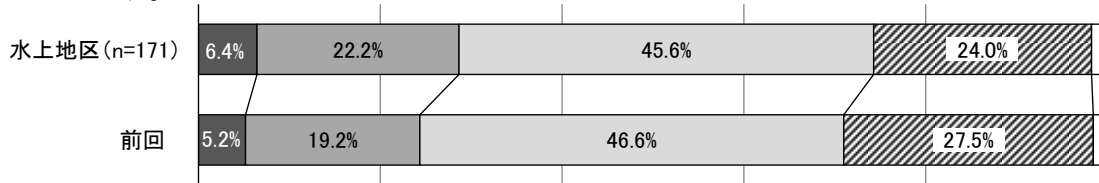
全体では「ほとんど外出しない」、「週1回」、「週5回以上」が増加し、「週2～4回」が減少しています。



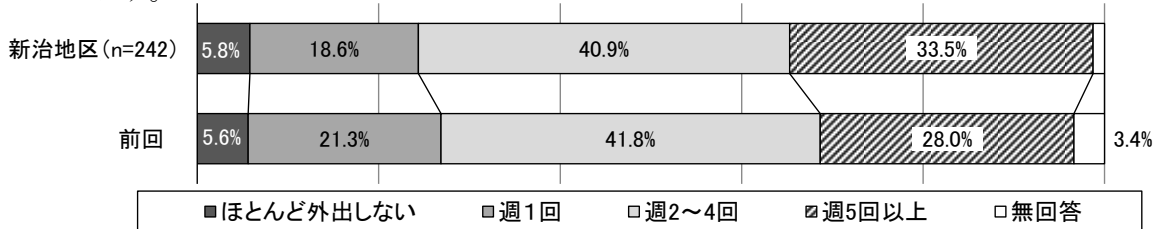
月夜野地区では「ほとんど外出しない」、「週5回以上」、「週1回」が増加し、「週2～4回」が減少しています。



水上地区では「ほとんど外出しない」、「週1回」が増加し、「週2～4回」、「週5回以上」が減少しています。



新治地区では「ほとんど外出しない」、「週5回以上」が増加し、「週1回」「週2～4回」が減少しています。

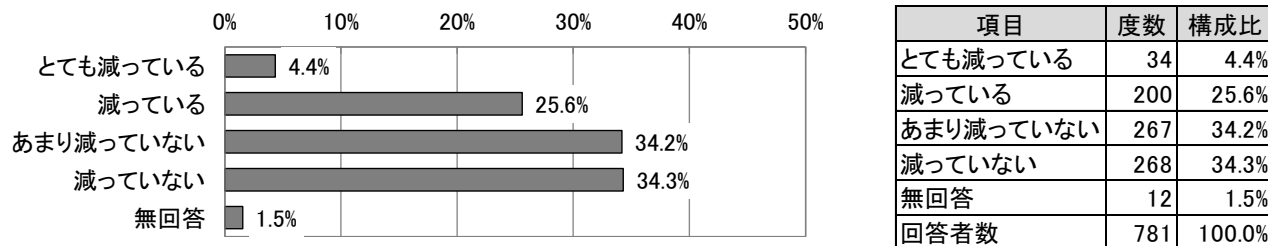


■ほとんど外出しない ■週1回 □週2～4回 ▨週5回以上 □無回答

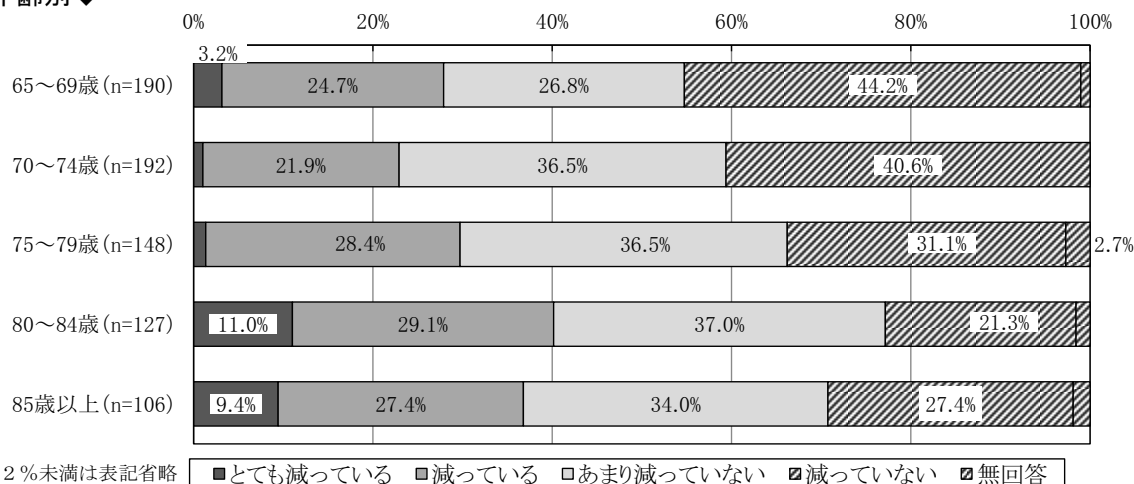
II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

(8) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (〇は1つ)

「とても減っている」「減っている」が30.0%に対し、「あまり減っていない」「減っていない」は68.5%となっています。

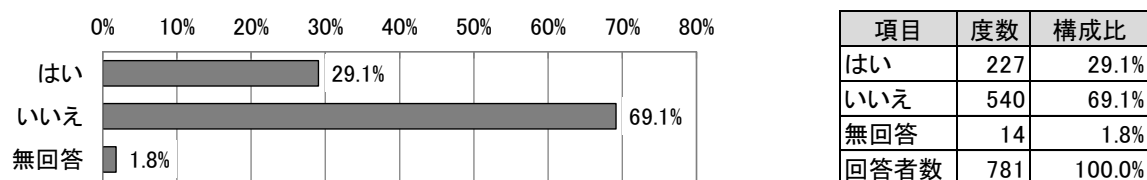


◆年齢別◆

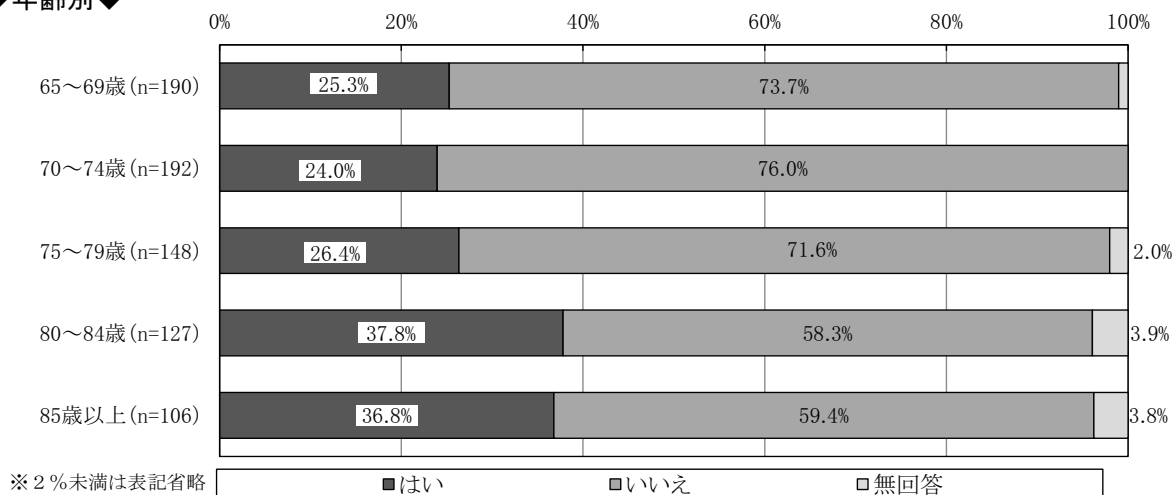


(9) 外出を控えていますか (〇は1つ)

3分の1の方が、外出を控えています。



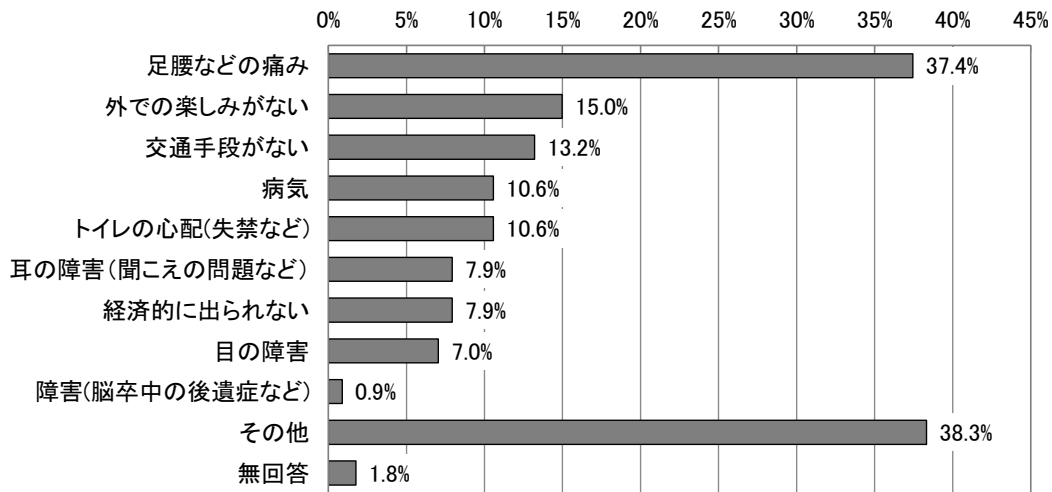
◆年齢別◆



【(9) で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

(9) ① 外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

「足腰などの痛み」が最も多く 37.4%、次いで「外での楽しみがない」が 15.0%、「交通手段がない」が 13.2%となっています。



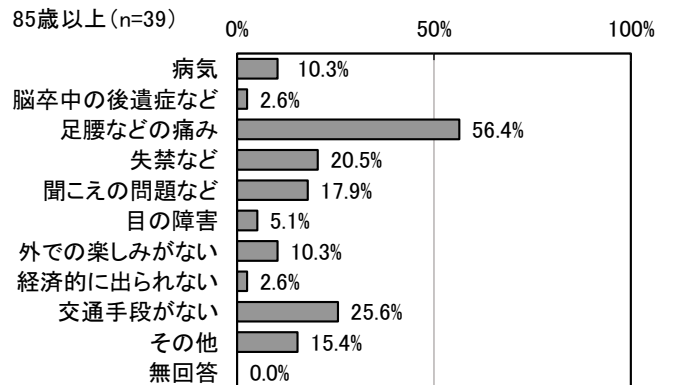
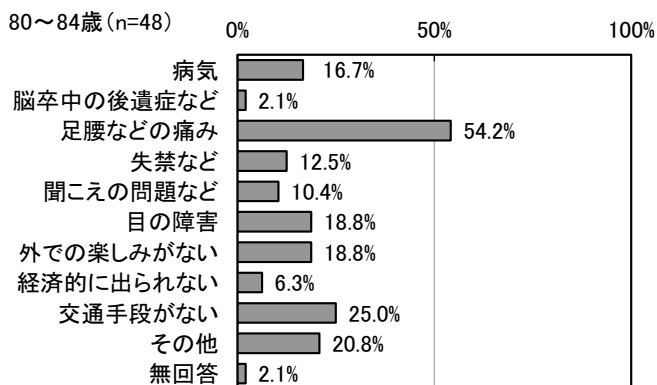
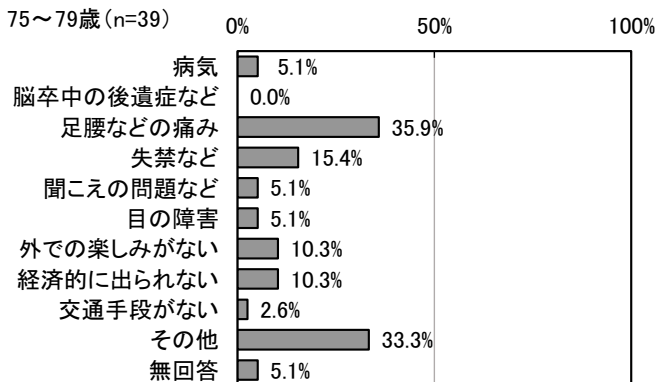
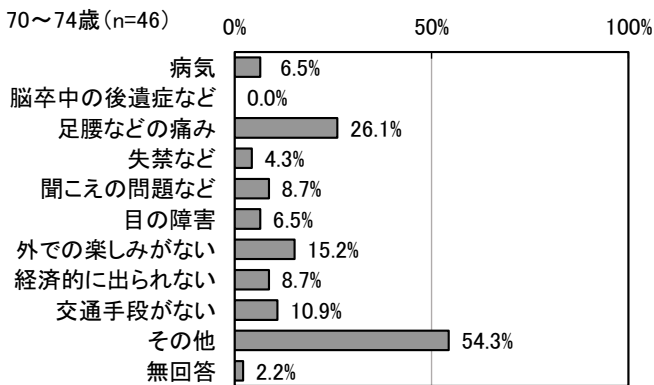
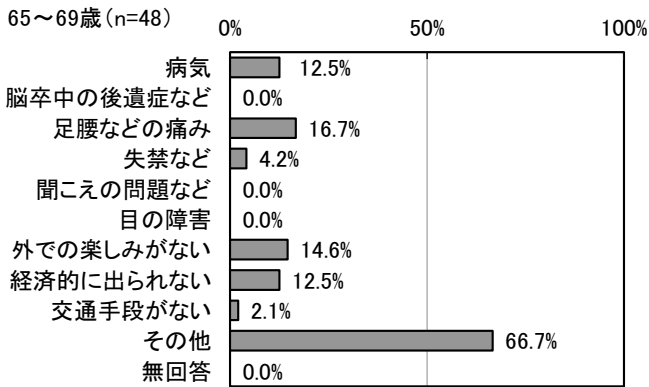
項目	度数	構成比
足腰などの痛み	85	37.4%
外での楽しみがない	34	15.0%
交通手段がない	30	13.2%
病気	24	10.6%
トイレの心配(失禁など)	24	10.6%
耳の障害(聞こえの問題など)	18	7.9%
経済的に出られない	18	7.9%
目の障害	16	7.0%
障害(脳卒中の後遺症など)	2	0.9%
その他	87	38.3%
無回答	4	1.8%
回答者数	227	
非該当	554	

その他

- コロナ感染：68件 ■節約：2件 ■高齢等：2件
- 家での仕事(自営業)で外出できない：2件 ■病気、入院中：3件
- 妻の病気 ■必要ない ■歩行器が自由に動かせない ■母92歳と二人なので：各1件

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

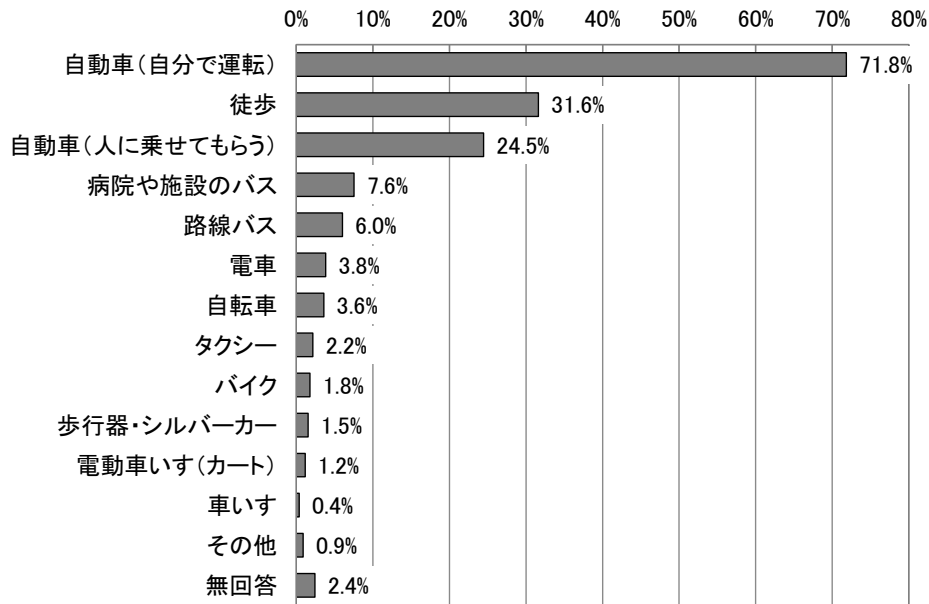
◆年齢別◆



外出を控えている理由としては、高齢になるほど「足腰などの痛み」「交通手段がない」が増加しています。

(10) 外出する際の移動手段は何ですか（いくつでも）

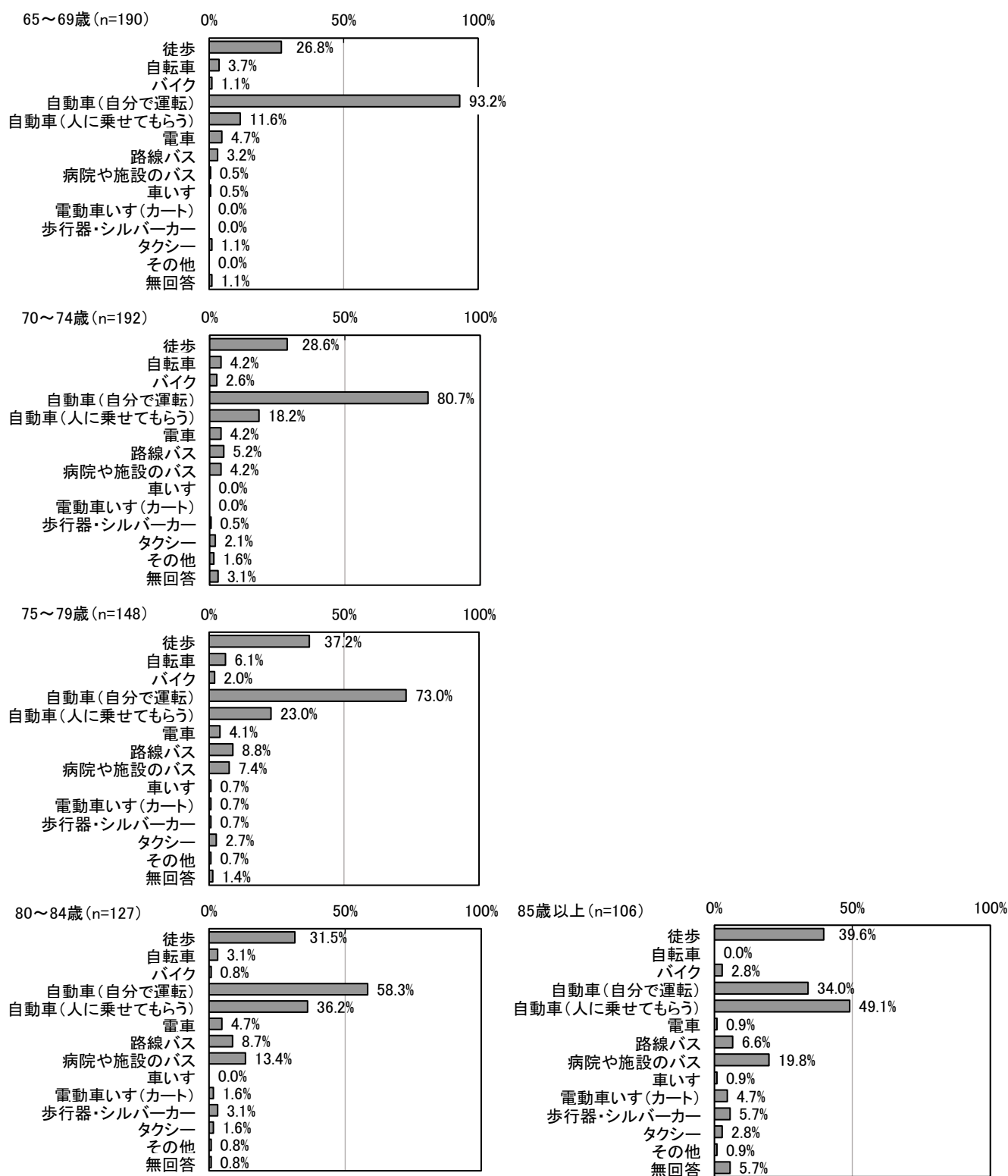
「自動車（自分で運転）」が最も多く71.8%、次いで「徒歩」が31.6%、「自動車（人に乗せてもらう）」が24.5%となっています。



項目	度数	構成比
自動車(自分で運転)	561	71.8%
徒歩	247	31.6%
自動車(人に乗せてもらう)	191	24.5%
病院や施設のバス	59	7.6%
路線バス	47	6.0%
電車	30	3.8%
自転車	28	3.6%
タクシー	17	2.2%
バイク	14	1.8%
歩行器・シルバーカー	12	1.5%
電動車いす(カート)	9	1.2%
車いす	3	0.4%
その他	7	0.9%
無回答	19	2.4%
回答者数	781	

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

◆年齢別◆

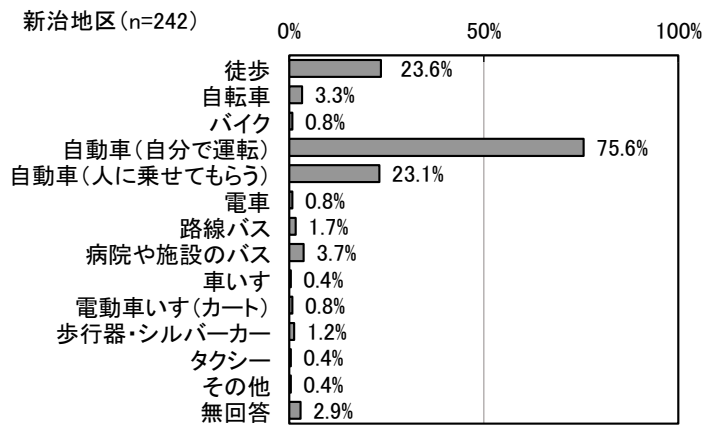
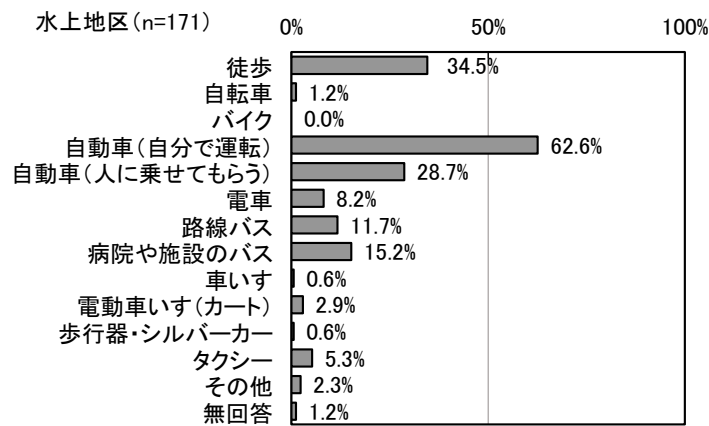
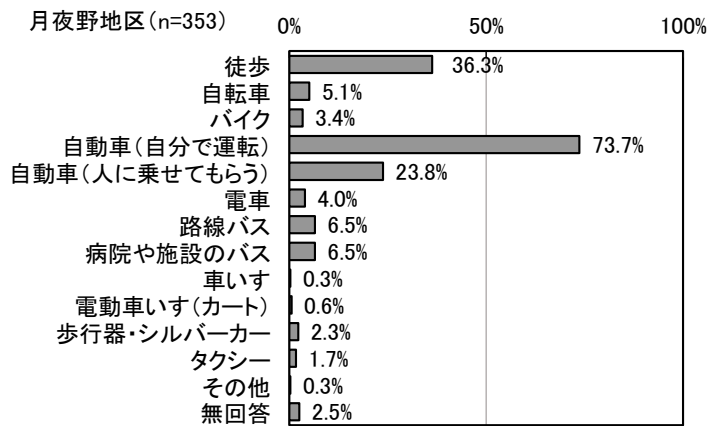


移動手段としては「自動車（自分で運転）」は高齢になるほど減少していますが、85歳以上でも3割強の方が運転しています。

高齢になるほど増加が見られるのは「自動車（人に乗せてもらう）」ですが、移動手段としては自動車がほとんどです。

また、「病院や施設のバス」が高齢になるほど増加しています。

◆地区別◆

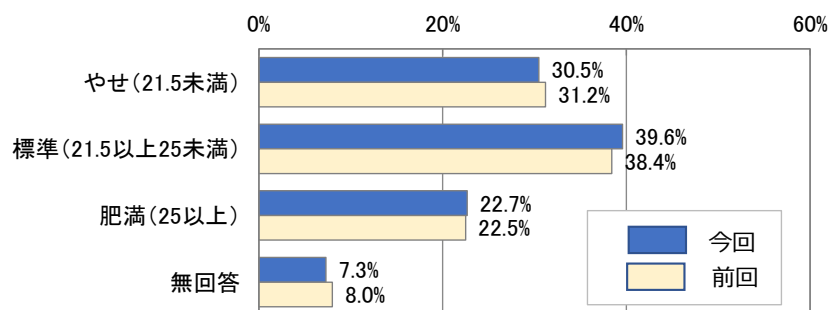


電車や路線バスといった公共交通機関、病院や施設のバスの利用は水上地区が最も多く、次いで月夜野地区、新治地区の順で地域格差が見られます。

問3 食べることについて

(1) 身長・体重 (BMI)

「標準 (21.5以上25未満)」が39.6%、「肥満 (25以上)」は22.7%となっています。



「日本人の食事摂取基準2020年版」より

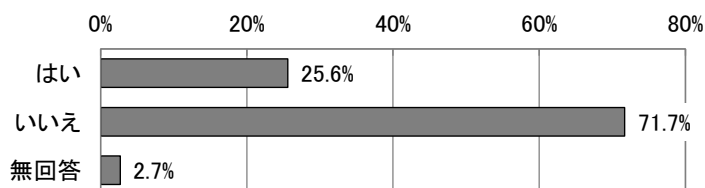
項目	度数	構成比
やせ (21.5未満)	238	30.5%
標準 (21.5以上25未満)	309	39.6%
肥満 (25以上)	177	22.7%
無回答	57	7.3%
回答者数	781	100.0%

前回は令和2年2月調査実施

※BMI 体重(kg) ÷ 身長(m) × 身長(m)で算出

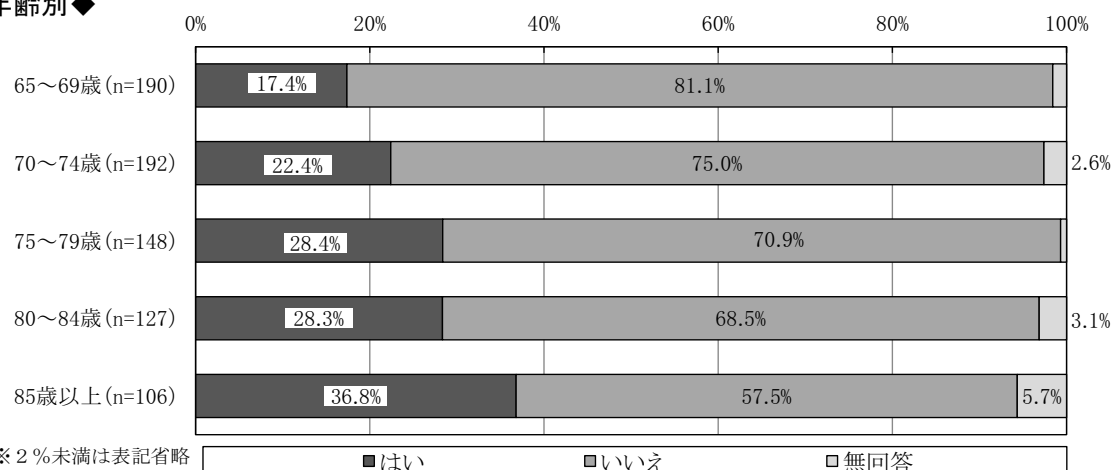
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (○は1つ)

「はい」が25.6%、「いいえ」は71.7%となっています。



項目	度数	構成比
はい	200	25.6%
いいえ	560	71.7%
無回答	21	2.7%
回答者数	781	100.0%

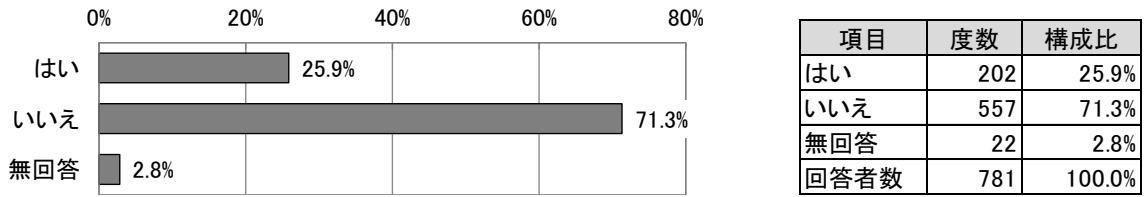
◆年齢別◆



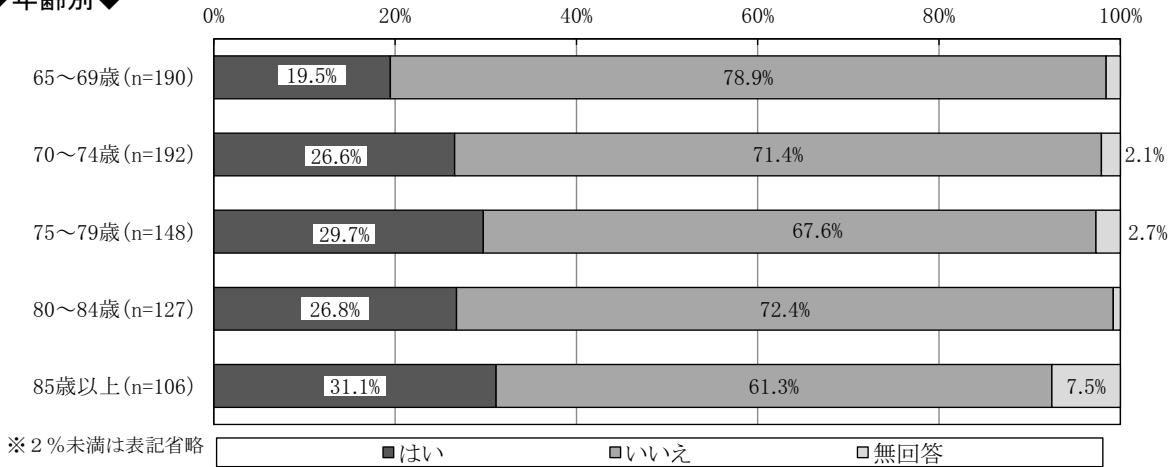
※2%未満は表記省略

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか (〇は1つ)

「はい」が25.9%、「いいえ」は71.3%となっています。

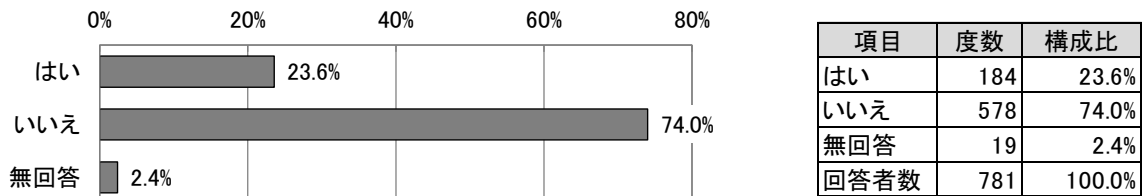


◆年齢別◆

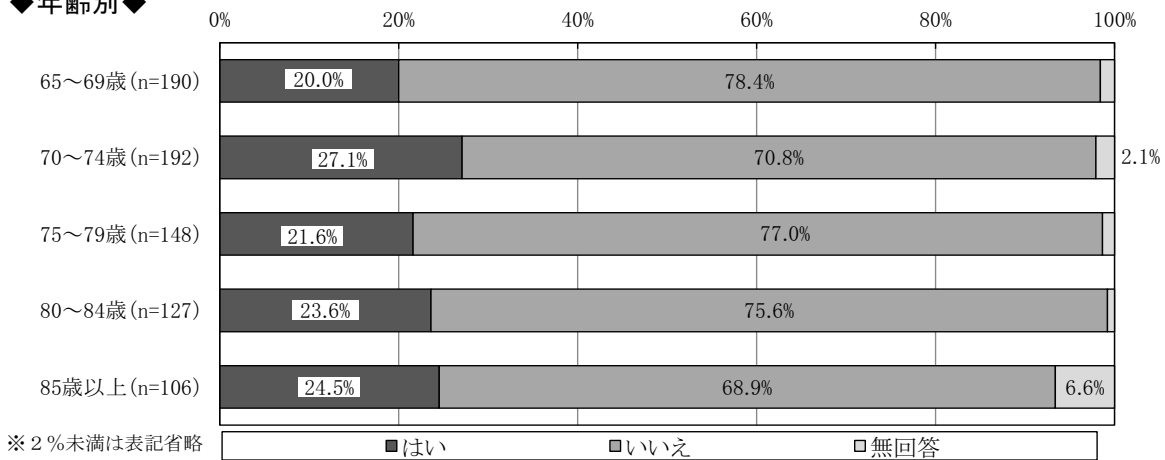


(4) 口の渇きが気になりますか (〇は1つ)

「はい」が23.6%、「いいえ」は74.0%となっています。



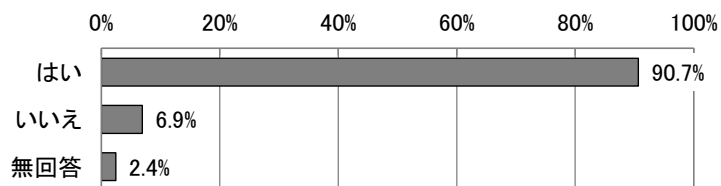
◆年齢別◆



II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

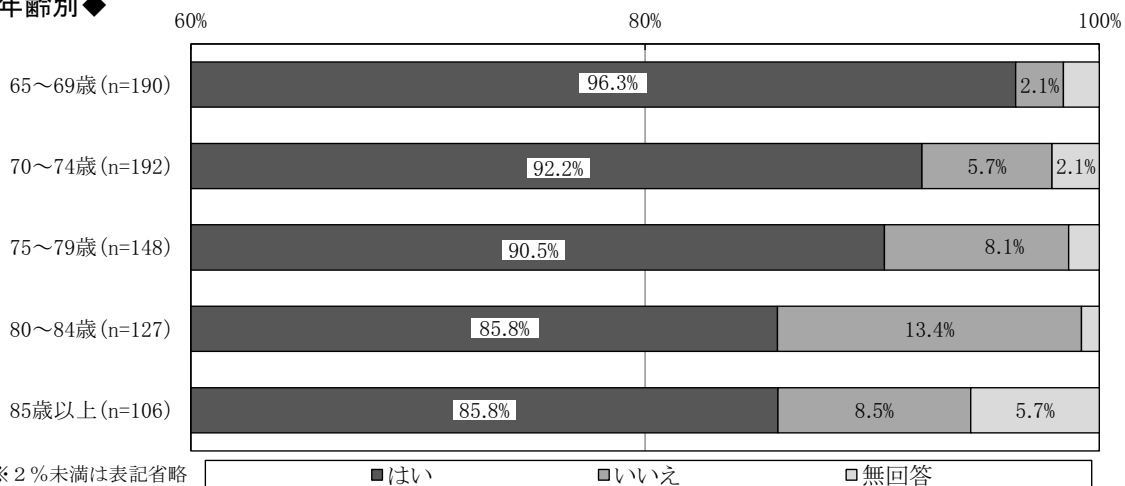
(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか（○は1つ）

「はい」が90.7%、「いいえ」は6.9%となっています。



項目	度数	構成比
はい	708	90.7%
いいえ	54	6.9%
無回答	19	2.4%
回答者数	781	100.0%

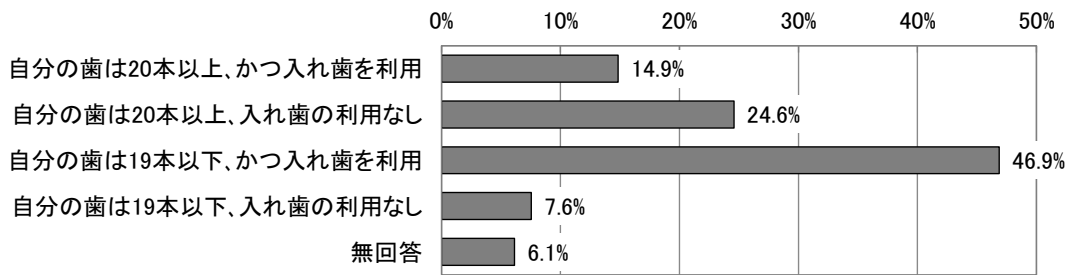
◆年齢別◆



(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください (〇は1つ)

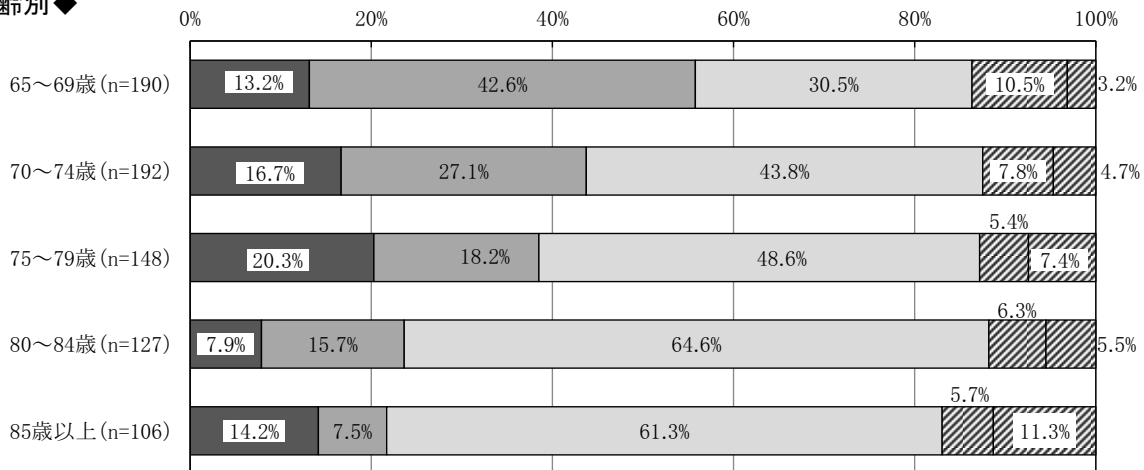
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です)

「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が最も多く、46.9%となっています。



項目	度数	構成比
自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	116	14.9%
自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	192	24.6%
自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	366	46.9%
自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	59	7.6%
無回答	48	6.1%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



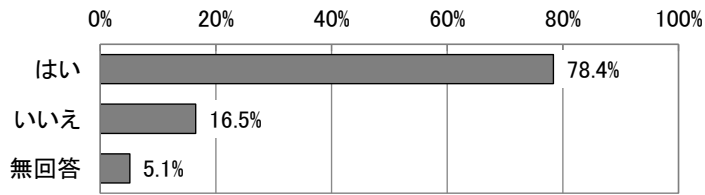
※ 2%未満は表記省略

■ 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
 □ 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
 □ 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
 ▨ 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし
 ▩ 無回答

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

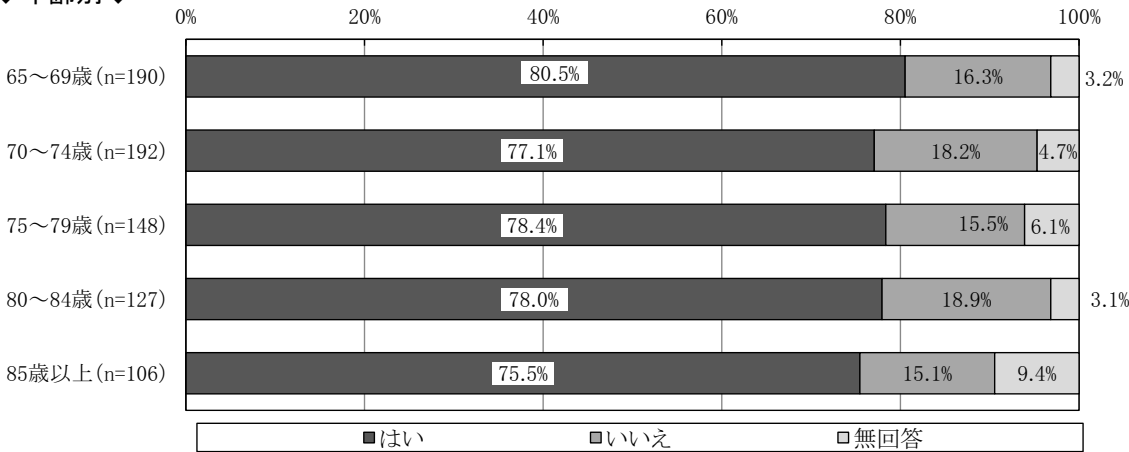
(6) ① 噛み合わせは良いですか (○は1つ)

「はい」が78.4%、「いいえ」は16.5%となっています。



項目	度数	構成比
はい	612	78.4%
いいえ	129	16.5%
無回答	40	5.1%
回答者数	781	100.0%

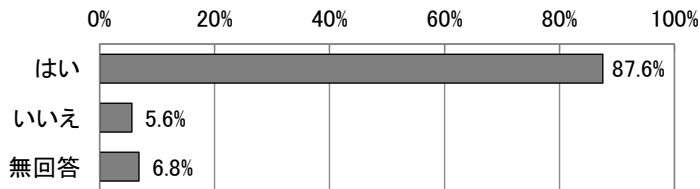
◆年齢別◆



【(6) で「1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

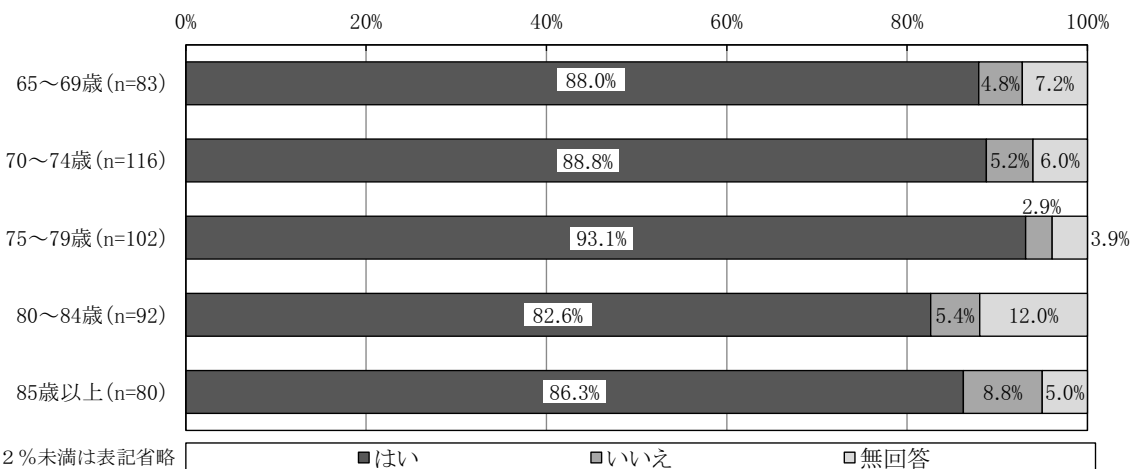
(6) ② 毎日入れ歯の手入れをしていますか (○は1つ)

「はい」が87.6%、「いいえ」は5.6%となっています。



項目	度数	構成比
はい	422	87.6%
いいえ	27	5.6%
無回答	33	6.8%
回答者数	482	
非該当	299	

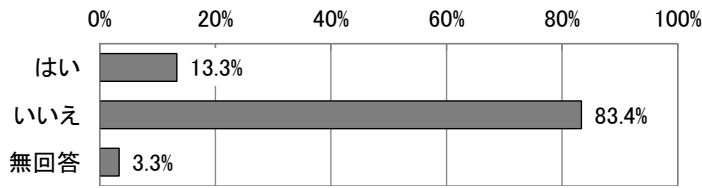
◆年齢別◆



※ 2%未満は表記省略

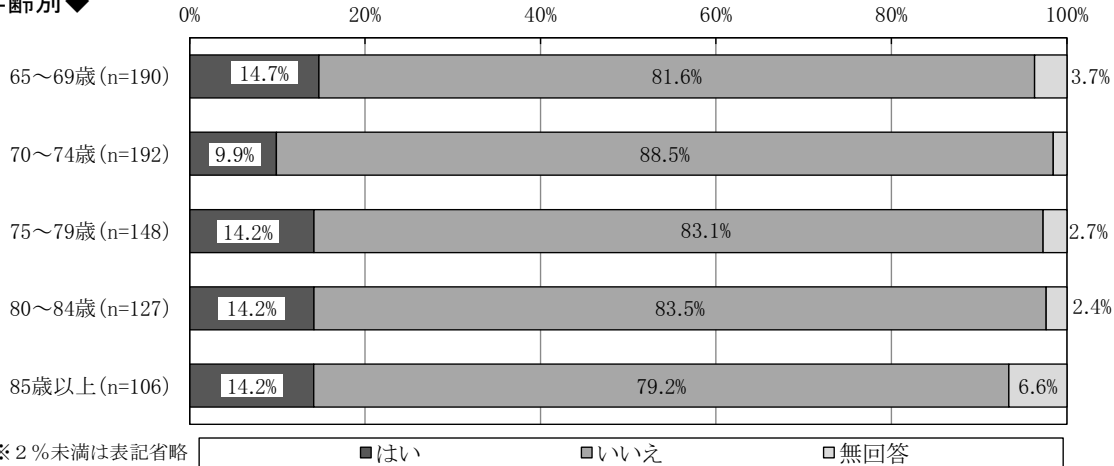
(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか (○は1つ)

「はい」が13.3%、「いいえ」は83.4%となっています。



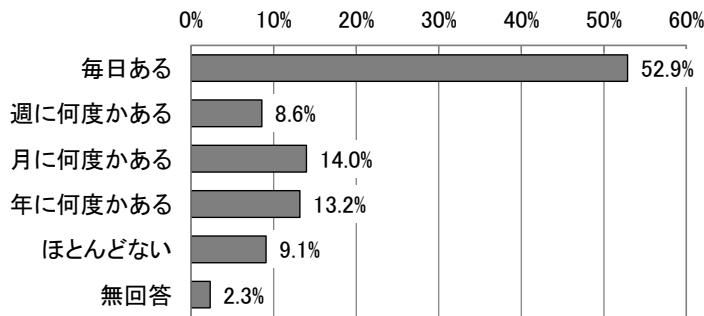
項目	度数	構成比
はい	104	13.3%
いいえ	651	83.4%
無回答	26	3.3%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



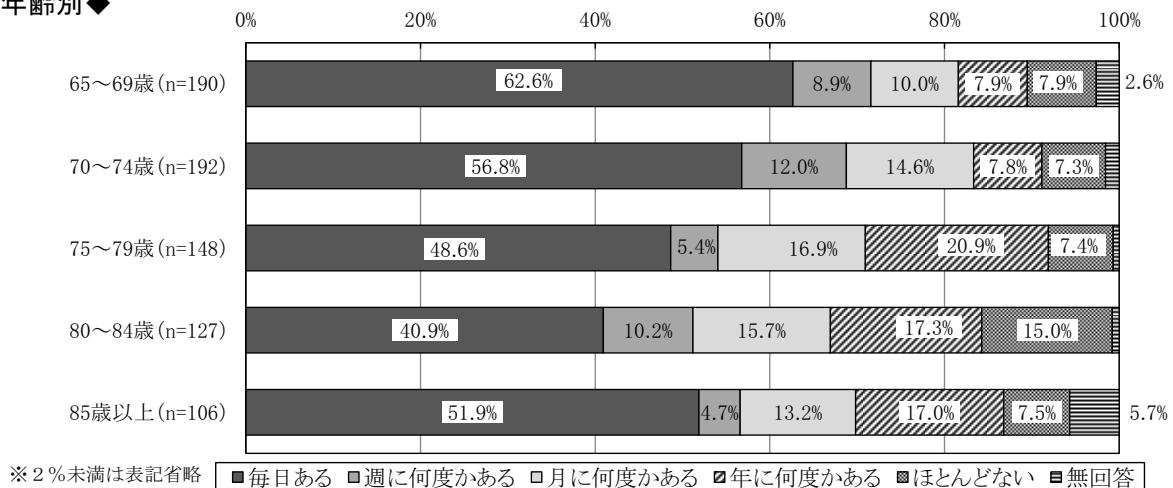
(8) どなたかと食事をとにもする機会がありますか (○は1つ)

「毎日ある」が最も多く 52.9%、次いで「月に何度かある」が14.0%、「年に何度かある」が13.2%となっています。



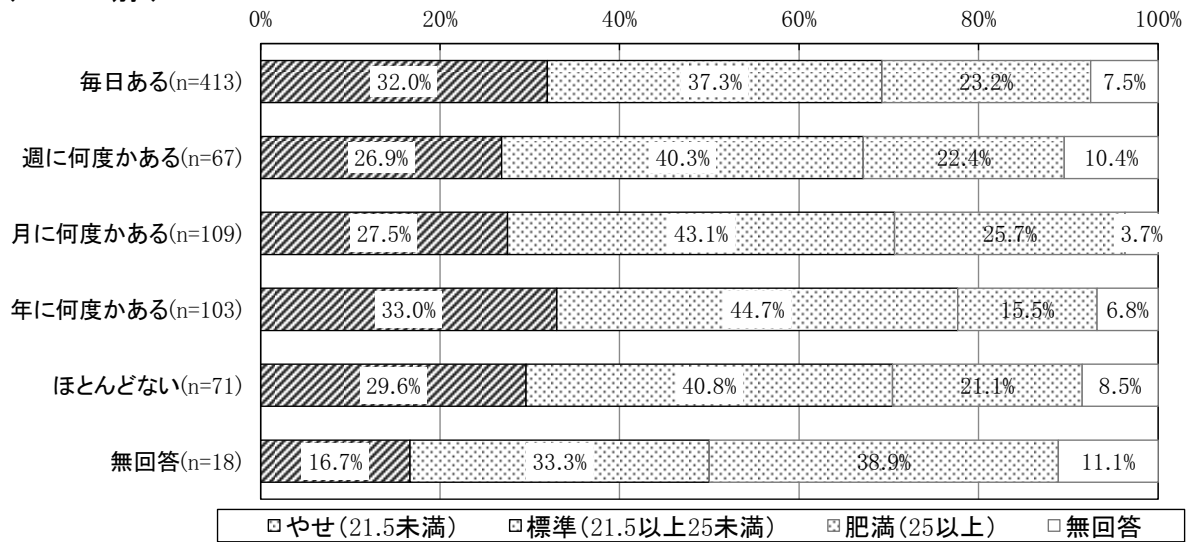
項目	度数	構成比
毎日ある	413	52.9%
週に何度かある	67	8.6%
月に何度かある	109	14.0%
年に何度かある	103	13.2%
ほとんどない	71	9.1%
無回答	18	2.3%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

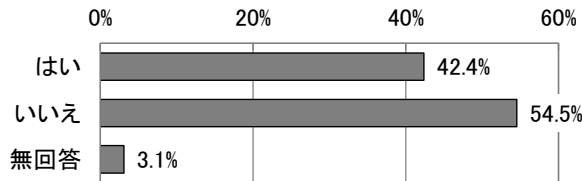
◆BMI別◆



問4 毎日の生活について

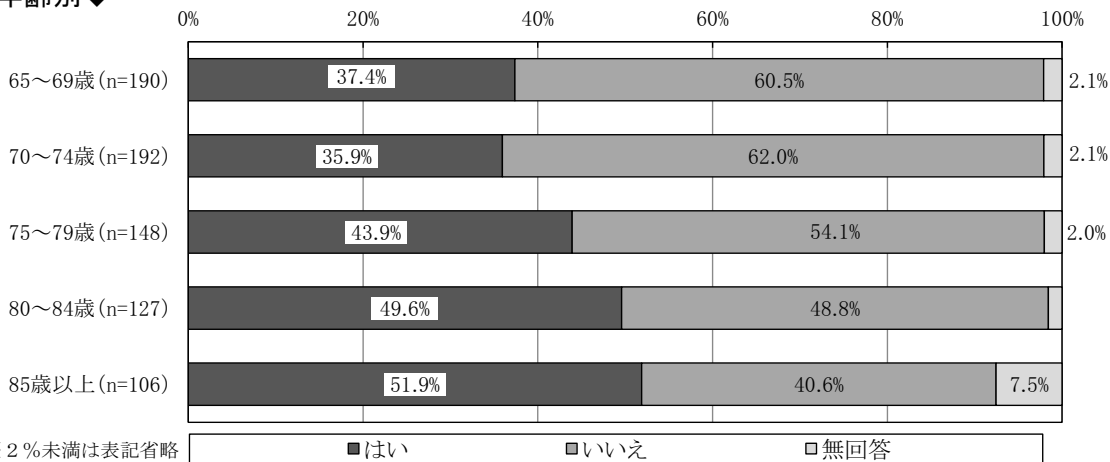
(1) 物忘れが多いと感じますか (〇は1つ)

「はい」が42.4%、「いいえ」は54.5%となっています。



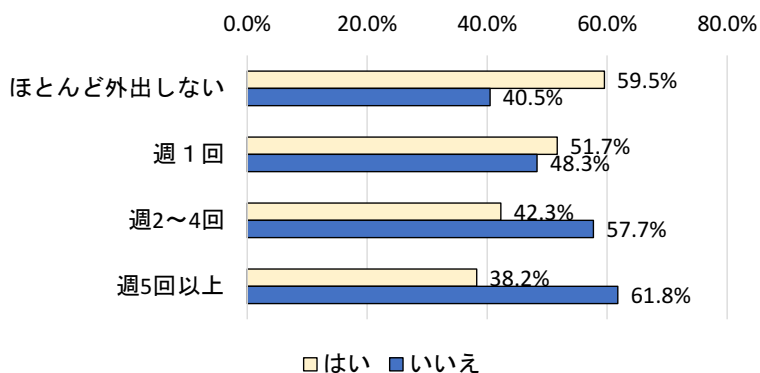
項目	度数	構成比
はい	331	42.4%
いいえ	426	54.5%
無回答	24	3.1%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



◆外出頻度との関係：問2(7)◆

物忘れが多いと感じる方は「ほとんど外出しない」で59.5%、「週1回」は51.7%となっています。対して、物忘れが多いと感じない方は「週2～4回」が57.7%、「週5回以上」では61.8%となっています。外出頻度が低い高齢者ほど物忘れが高い傾向にあります。



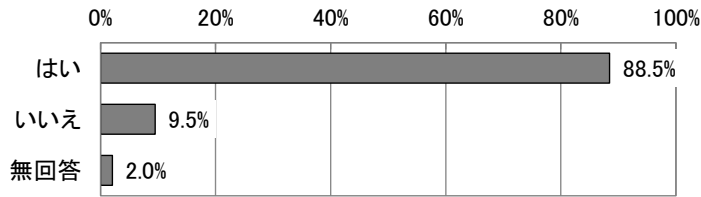
項目	はい	いいえ	回答者数
ほとんど外出しない	25	17	42
週1回	77	72	149
週2～4回	134	183	317
週5回以上	91	147	238
回答者数	327	419	746
	はい	いいえ	回答者数
ほとんど外出しない	59.5%	40.5%	100.0%
週1回	51.7%	48.3%	100.0%
週2～4回	42.3%	57.7%	100.0%
週5回以上	38.2%	61.8%	100.0%
回答者数			

はい、いいえ/回答者数

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

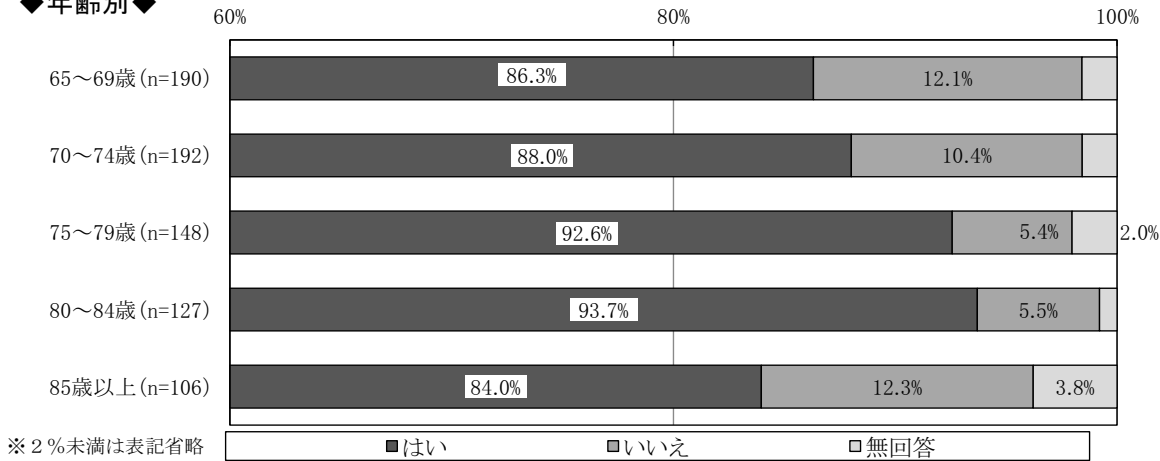
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか (〇は1つ)

「はい」が88.5%、「いいえ」は9.5%となっています。



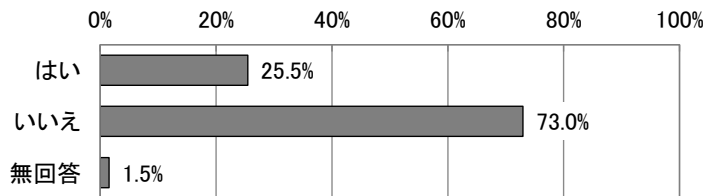
項目	度数	構成比
はい	691	88.5%
いいえ	74	9.5%
無回答	16	2.0%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



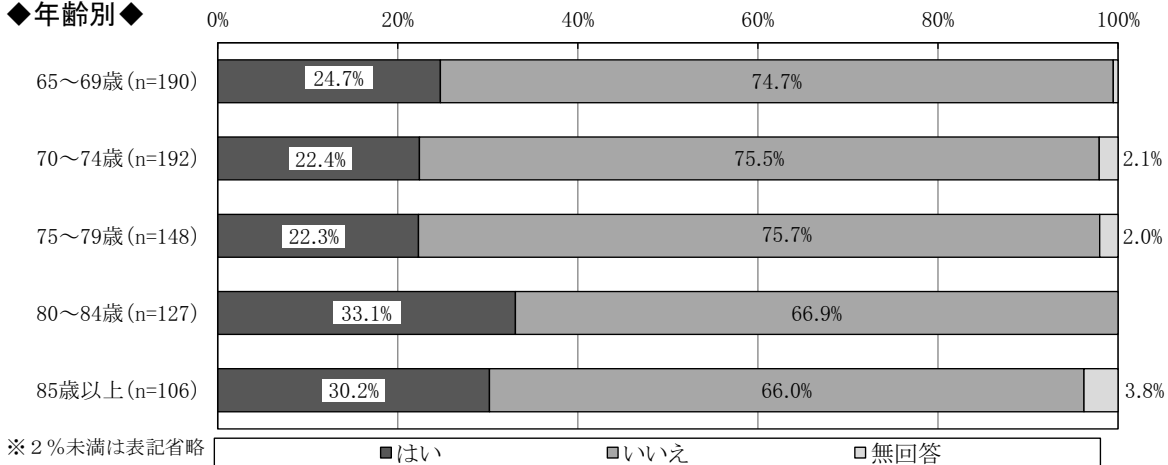
(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか (〇は1つ)

「はい」が25.5%、「いいえ」は73.0%となっています。



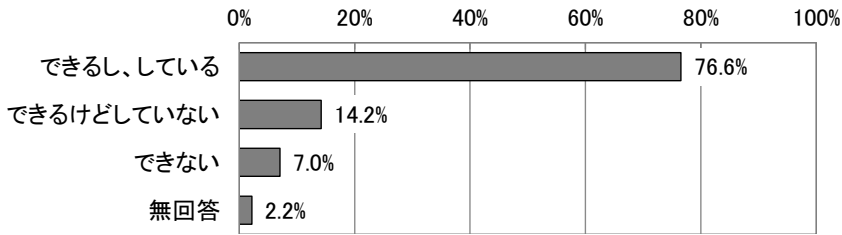
項目	度数	構成比
はい	199	25.5%
いいえ	570	73.0%
無回答	12	1.5%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



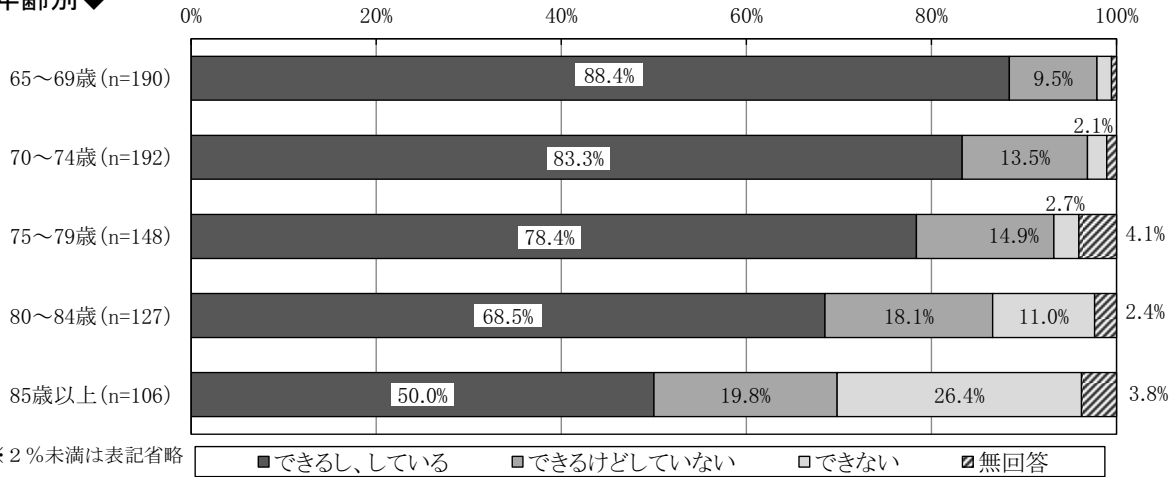
(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)(○は1つ)

「できるし、している」は76.6%となっています。



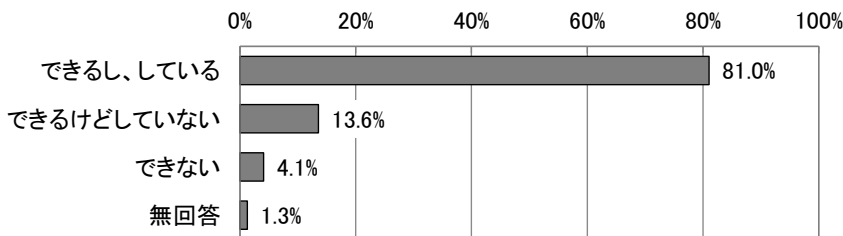
項目	度数	構成比
できるし、している	598	76.6%
できるけどしていない	111	14.2%
できない	55	7.0%
無回答	17	2.2%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



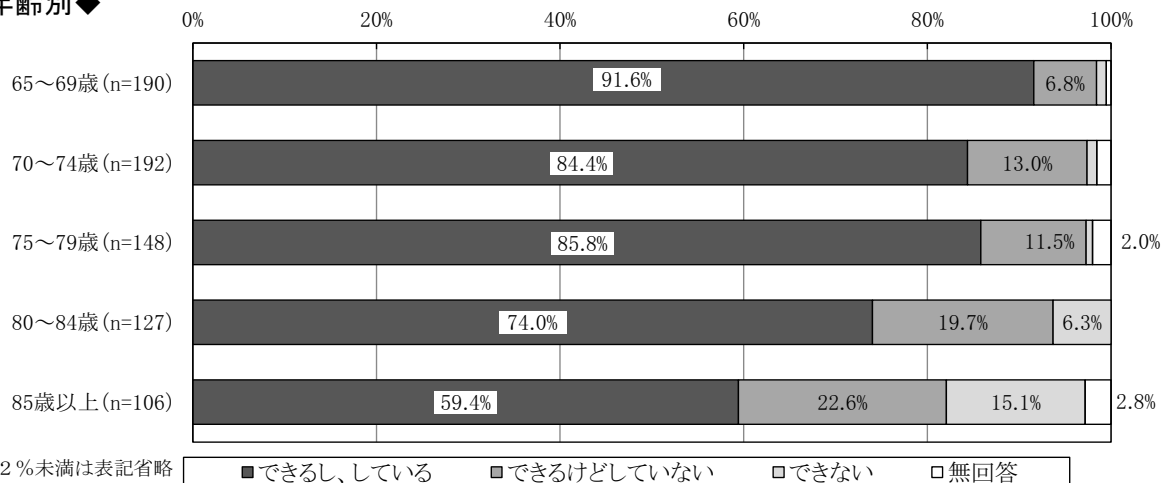
(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか(○は1つ)

「できるし、している」は81.0%となっています。



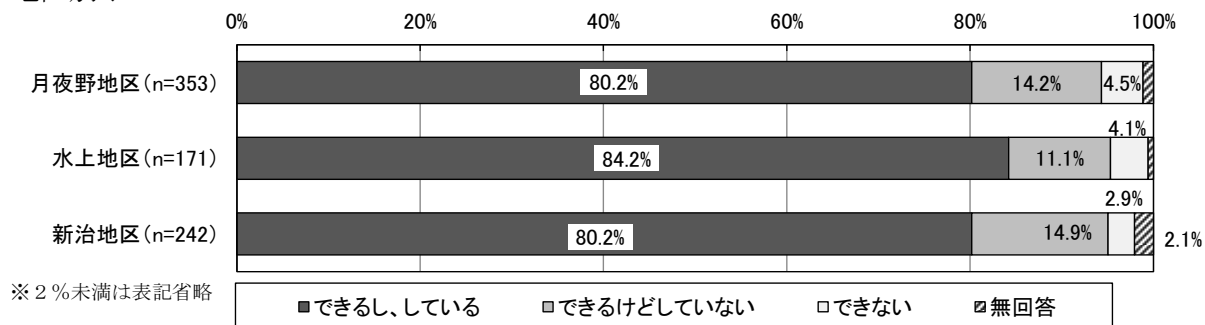
項目	度数	構成比
できるし、している	633	81.0%
できるけどしていない	106	13.6%
できない	32	4.1%
無回答	10	1.3%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



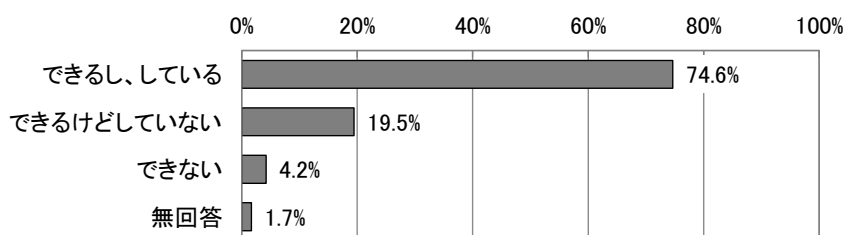
II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

◆地区別◆



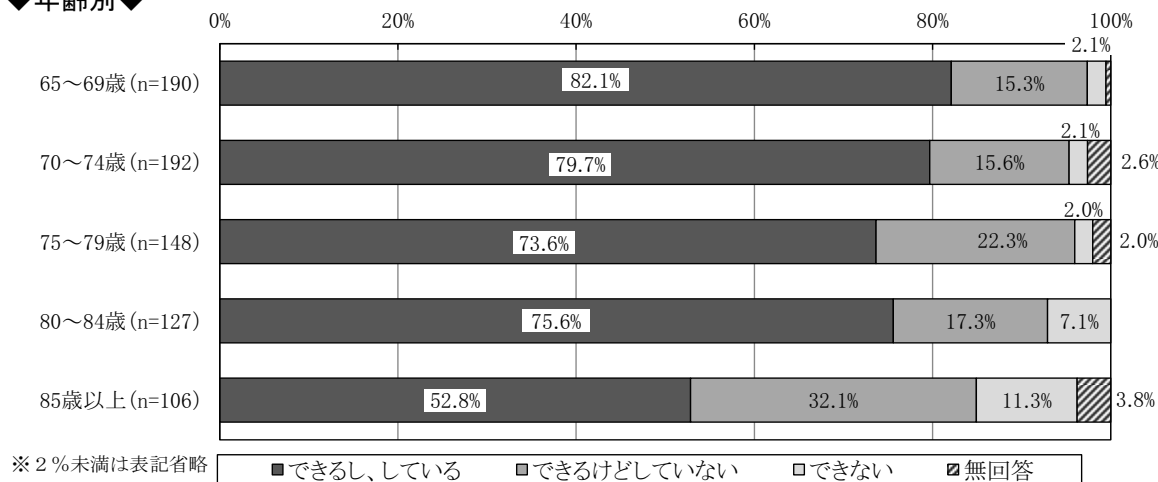
(6) 自分で食事の用意をしていますか (〇は1つ)

「できるし、している」は74.6%となっています。



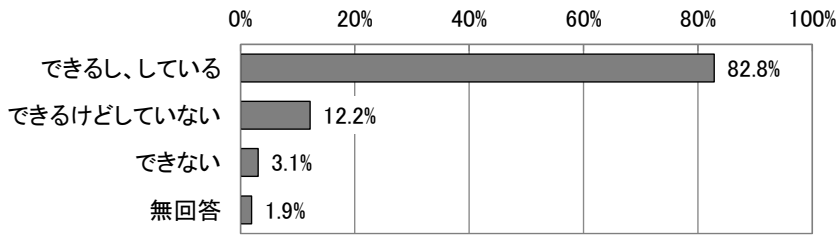
項目	度数	構成比
できるし、している	583	74.6%
できるけどしていない	152	19.5%
できない	33	4.2%
無回答	13	1.7%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



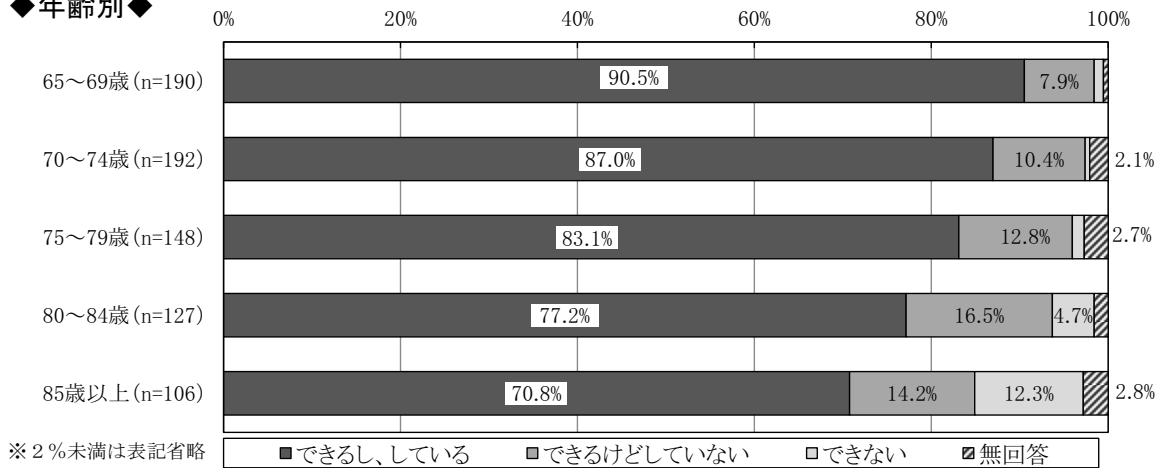
(7) 自分で請求書の支払いをしていますか (○は1つ)

「できるし、している」は82.8%となっています。



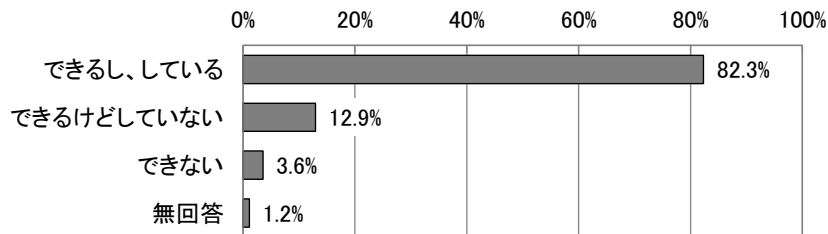
項目	度数	構成比
できるし、している	647	82.8%
できるけどしていない	95	12.2%
できない	24	3.1%
無回答	15	1.9%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



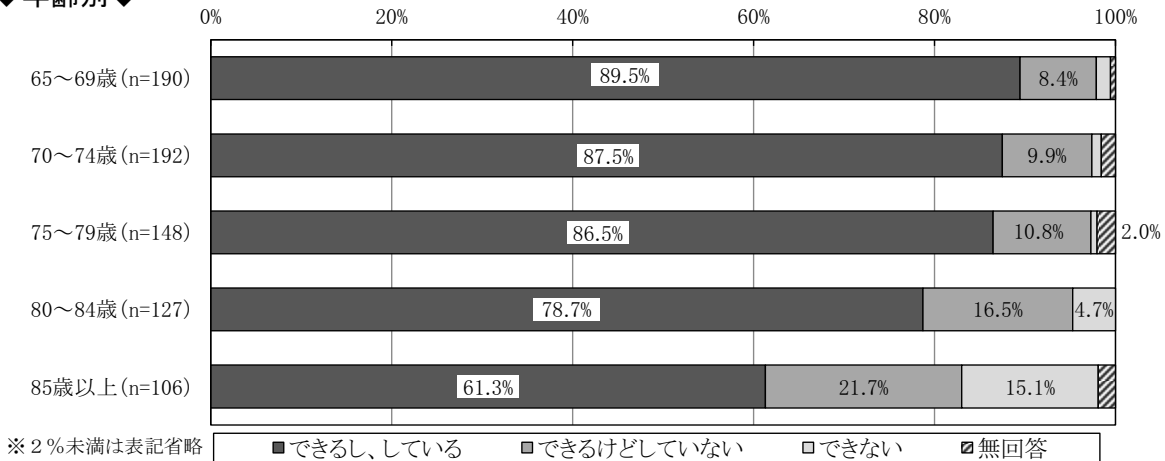
(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか (○は1つ)

「できるし、している」は82.3%となっています。



項目	度数	構成比
できるし、している	643	82.3%
できるけどしていない	101	12.9%
できない	28	3.6%
無回答	9	1.2%
回答者数	781	100.0%

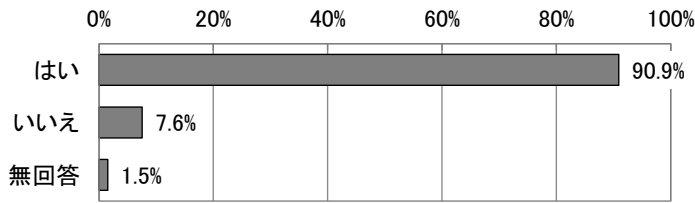
◆年齢別◆



II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

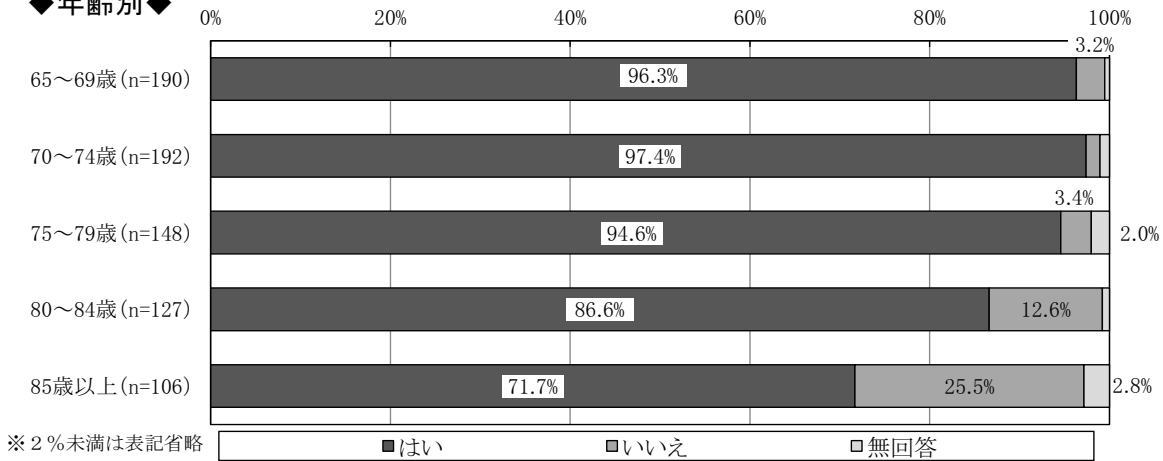
(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか（〇は1つ）

「はい」が90.9%、「いいえ」は7.6%となっています。



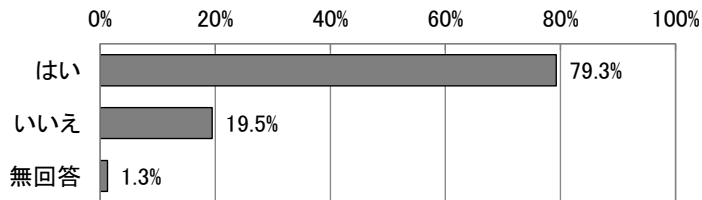
項目	度数	構成比
はい	710	90.9%
いいえ	59	7.6%
無回答	12	1.5%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



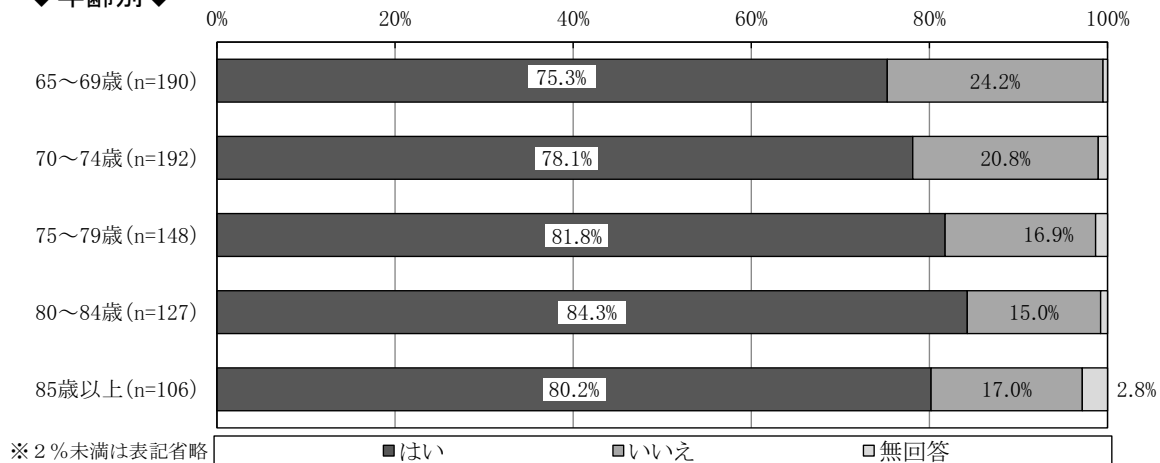
(10) 新聞を読んでいますか（〇は1つ）

「はい」が79.3%、「いいえ」は19.5%となっています。



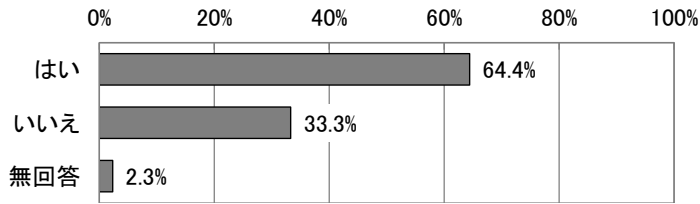
項目	度数	構成比
はい	619	79.3%
いいえ	152	19.5%
無回答	10	1.3%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



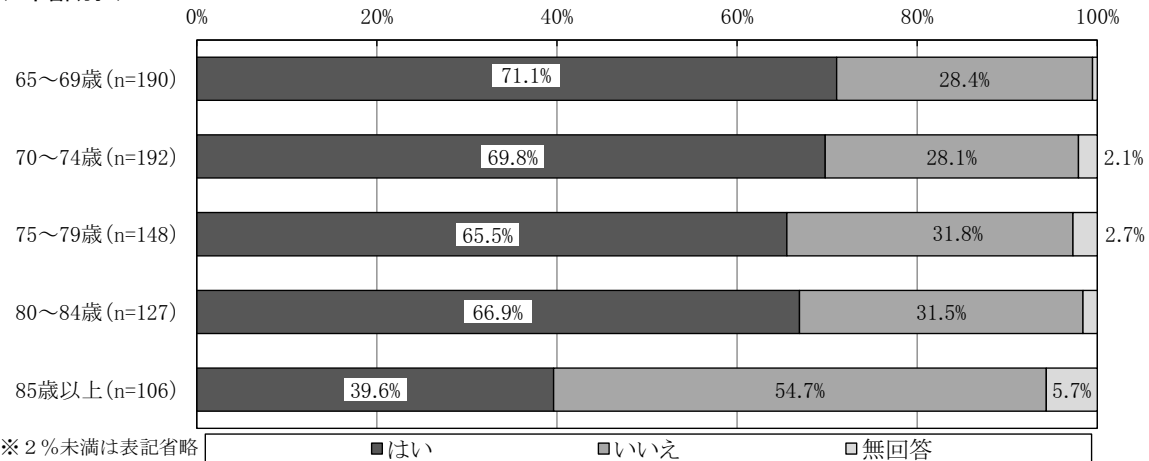
(11) 本や雑誌を読んでいますか (〇は1つ)

「はい」が64.4%、「いいえ」は33.3%となっています。



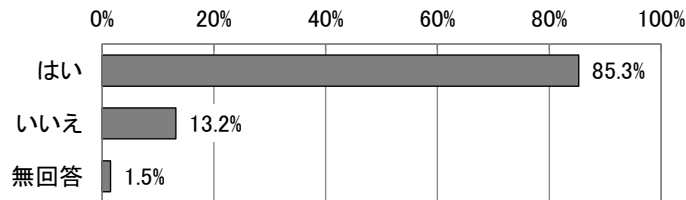
項目	度数	構成比
はい	503	64.4%
いいえ	260	33.3%
無回答	18	2.3%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



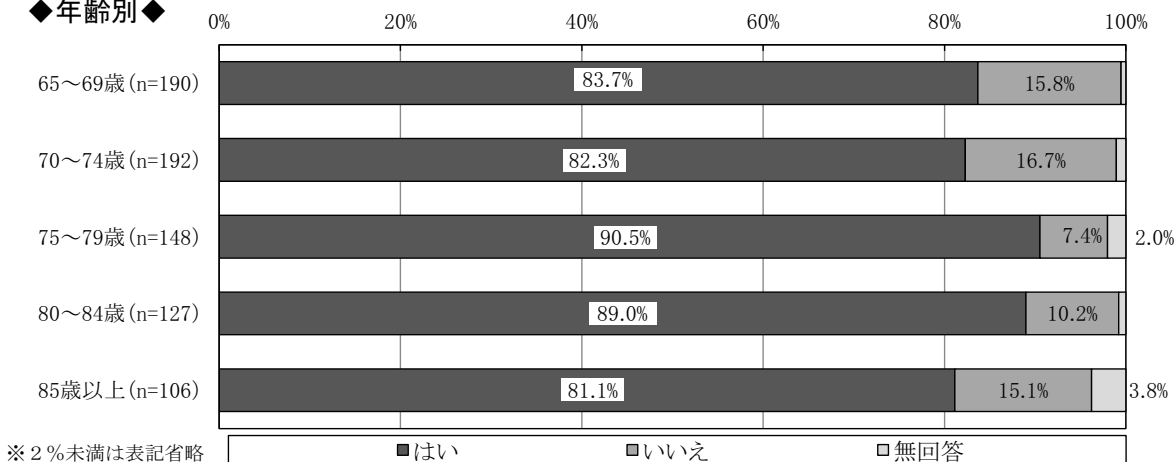
(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか (〇は1つ)

「はい」が85.3%、「いいえ」は13.2%となっています。



項目	度数	構成比
はい	666	85.3%
いいえ	103	13.2%
無回答	12	1.5%
回答者数	781	100.0%

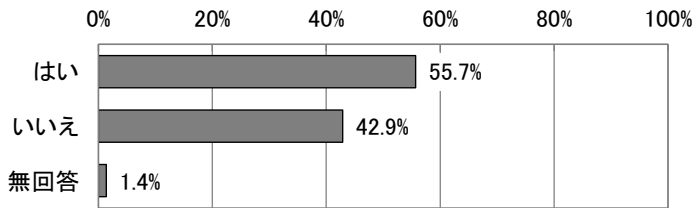
◆年齢別◆



II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

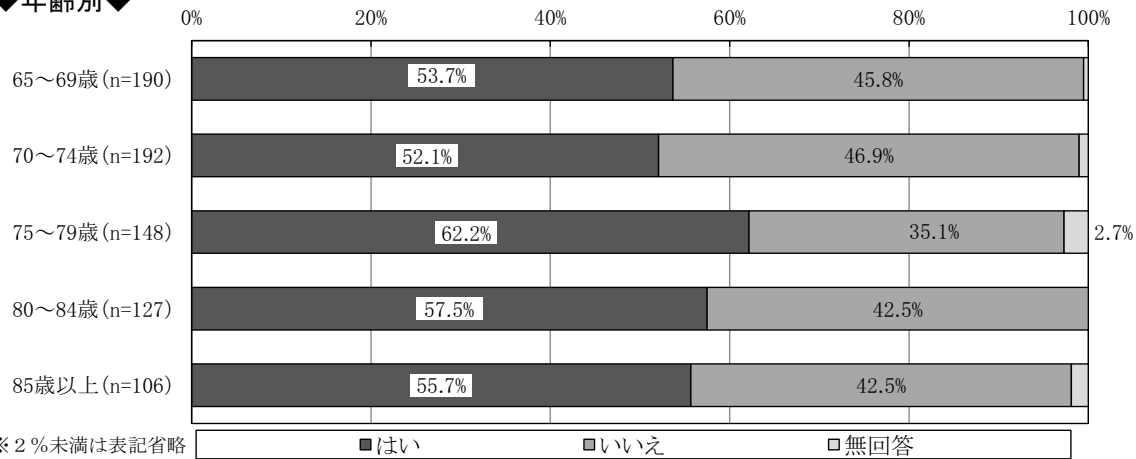
(13) 友人の家を訪ねていますか (○は1つ)

「はい」が55.7%、「いいえ」は42.9%となっています。



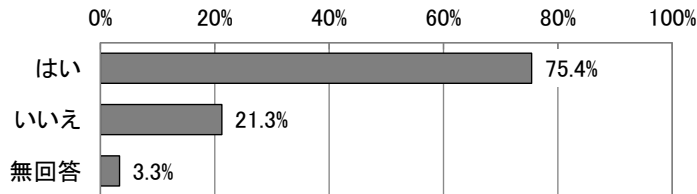
項目	度数	構成比
はい	435	55.7%
いいえ	335	42.9%
無回答	11	1.4%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



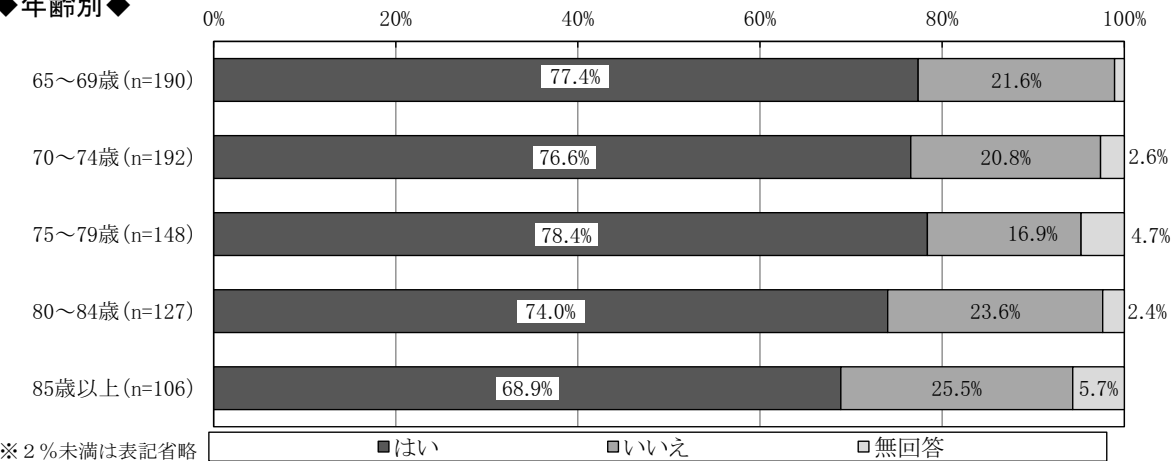
(14) 家族や友人の相談にのっていますか (○は1つ)

「はい」が75.4%、「いいえ」は21.3%となっています。



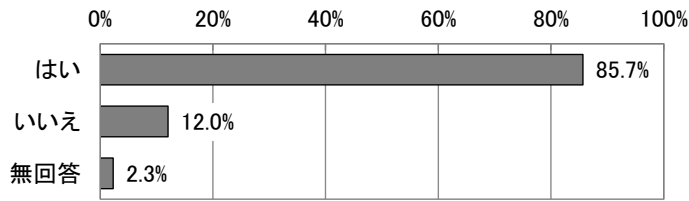
項目	度数	構成比
はい	589	75.4%
いいえ	166	21.3%
無回答	26	3.3%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



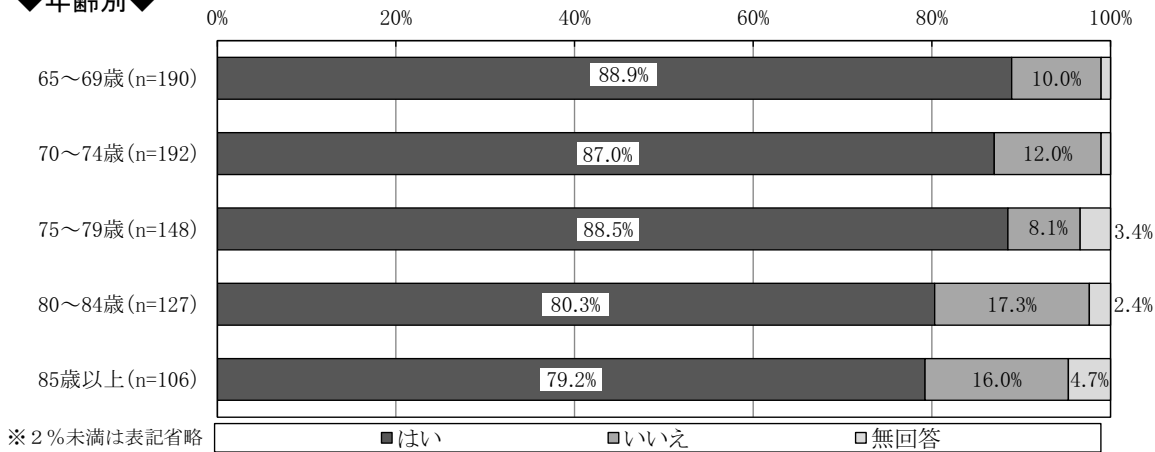
(15) 病人を見舞うことができますか (○は1つ)

「はい」が85.7%、「いいえ」は12.0%となっています。



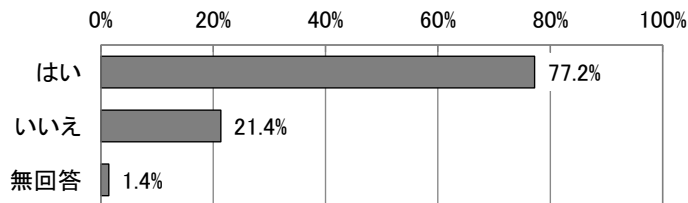
項目	度数	構成比
はい	669	85.7%
いいえ	94	12.0%
無回答	18	2.3%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



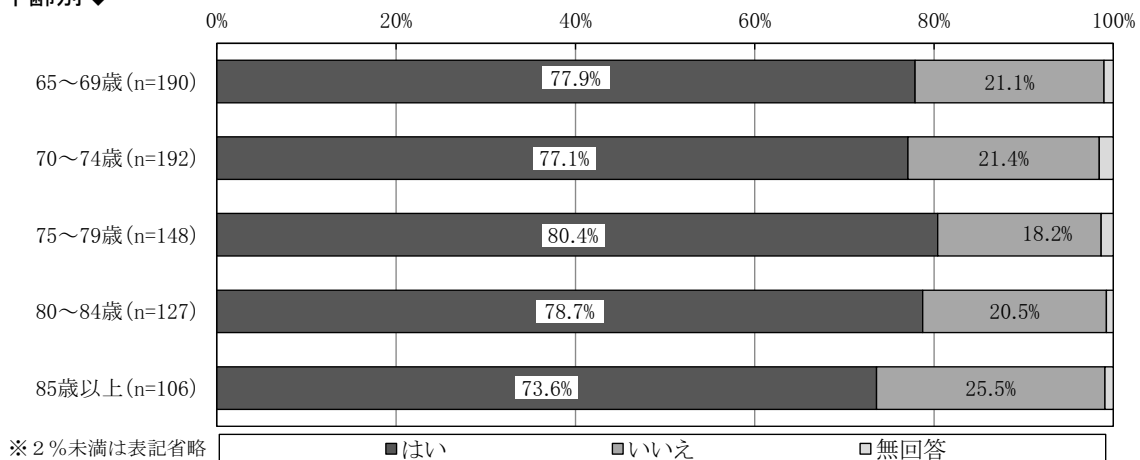
(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか (○は1つ)

「はい」が77.2%、「いいえ」は21.4%となっています。



項目	度数	構成比
はい	603	77.2%
いいえ	167	21.4%
無回答	11	1.4%
回答者数	781	100.0%

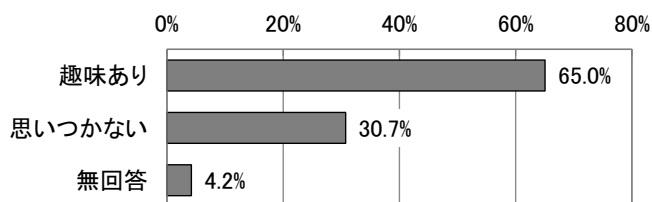
◆年齢別◆



II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

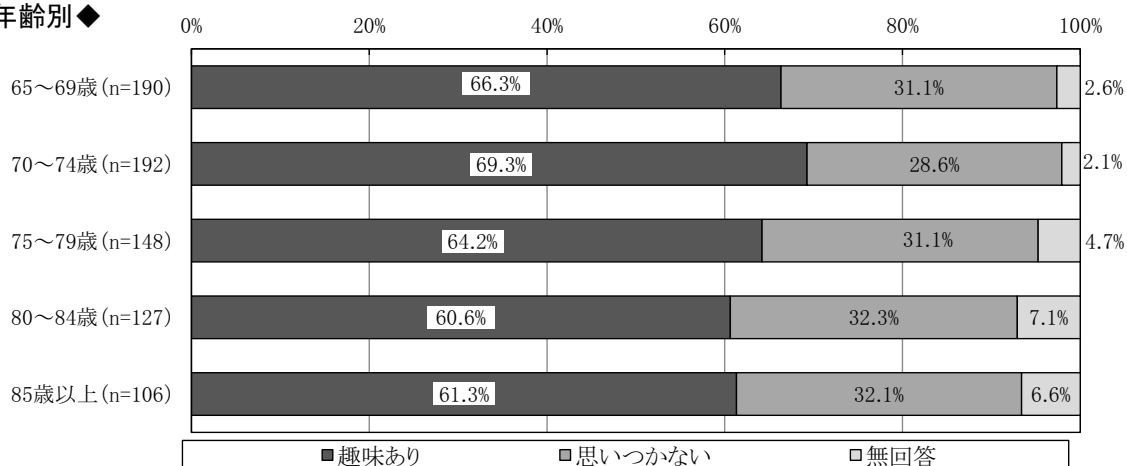
(17) 趣味はありますか (○は1つ)

「趣味あり」が65.0%、「思いつかない」は30.7%となっています。

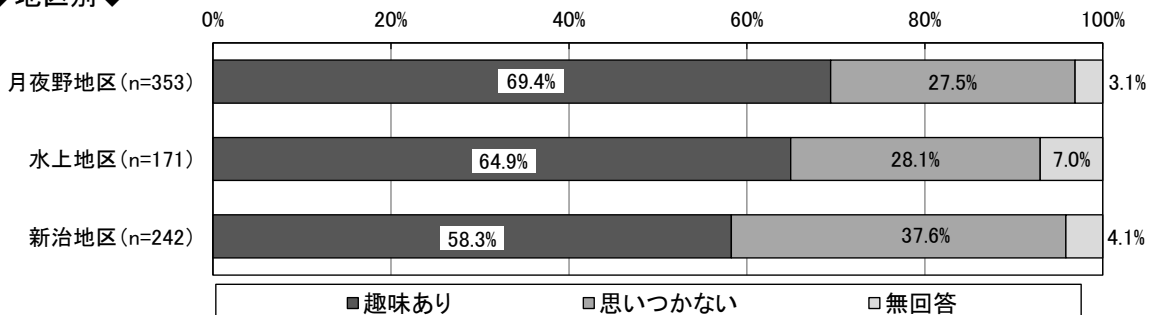


項目	度数	構成比
趣味あり	508	65.0%
思いつかない	240	30.7%
無回答	33	4.2%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆

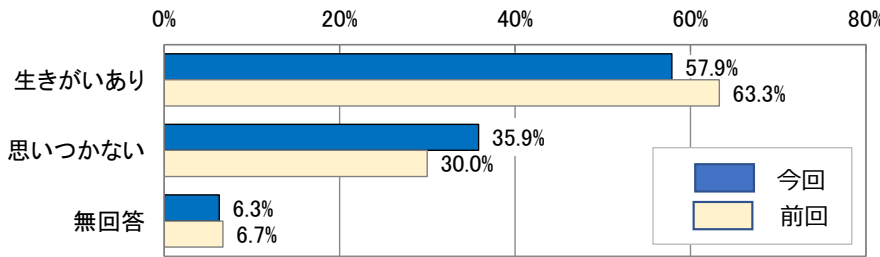


◆地区別◆



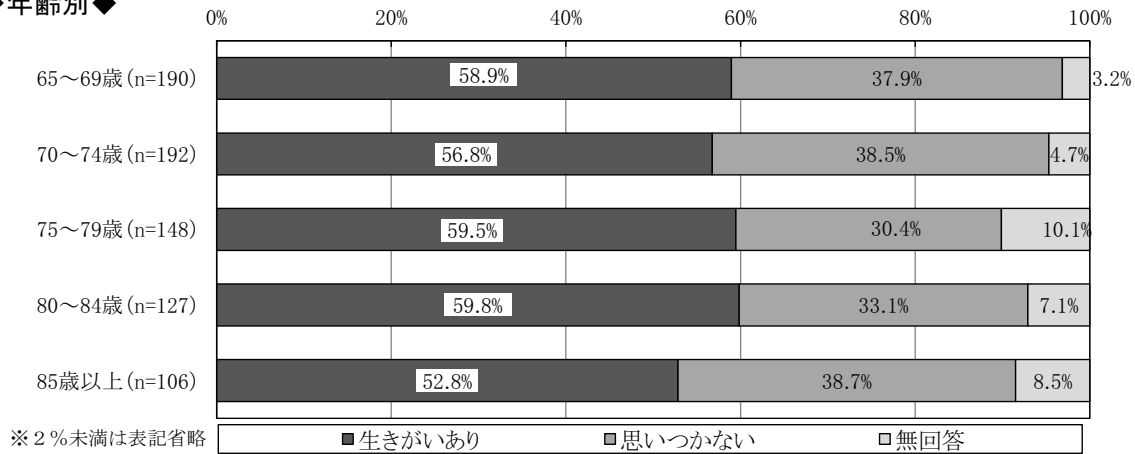
(18) 生きがいがありますか (〇は1つ)

「生きがいあり」が57.9%、「思いつかない」は35.9%となっています。

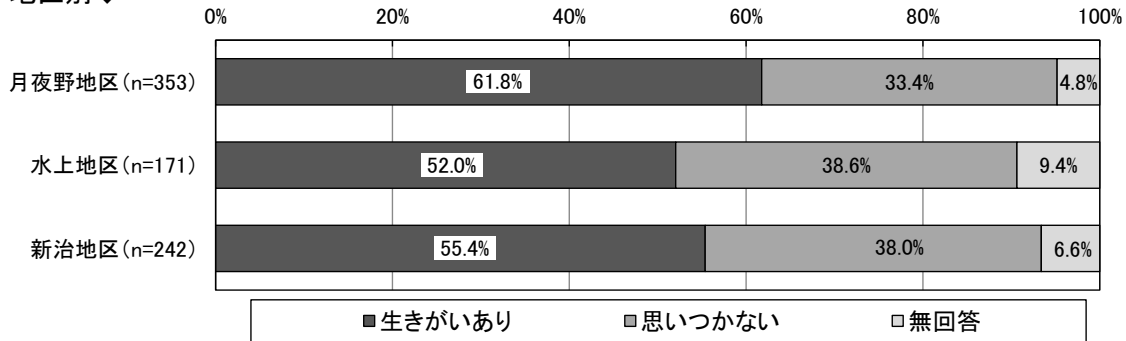


項目	度数	構成比
生きがいあり	452	57.9%
思いつかない	280	35.9%
無回答	49	6.3%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



◆地区別◆



問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

① ボランティアのグループ

「参加していない」が62.1%、「年に数回」が9.5%、「月1～3回」が3.7%となっています。

② スポーツ関係のグループやクラブ

「参加していない」が59.3%、「年に数回」が4.2%、「週2～3回」が5.9%となっています。

③ 趣味関係のグループ

「参加していない」が57.1%、「年に数回」が6.5%、「月1～3回」が7.3%となっています。

④ 学習・教養サークル

「参加していない」が67.3%、「年に数回」が2.7%、「月1～3回」が2.4%となっています。

⑤ ・元気塾・筋力アップ教室・地区の健康教室・サロンなど介護予防のための通いの場

「参加していない」が67.0%、「年に数回」が2.3%、「月1～3回」が5.0%となっています。

⑥ 老人クラブ

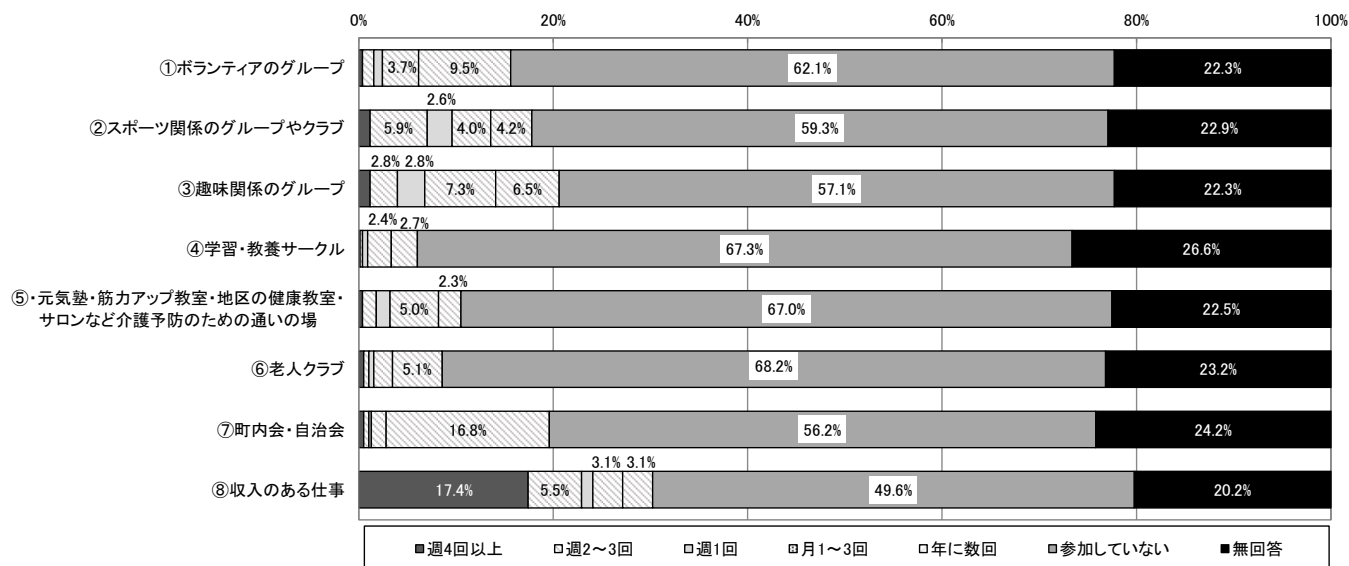
「参加していない」が68.2%、「年に数回」が5.1%、「月1～3回」が1.9%となっています。

⑦ 町内会・自治会

「参加していない」が56.2%、「年に数回」が16.8%、「月1～3回」が1.5%となっています。

⑧ 収入のある仕事

「参加していない」が49.6%、「週2～3回」が5.5%、「週4回以上」が17.4%となっています。

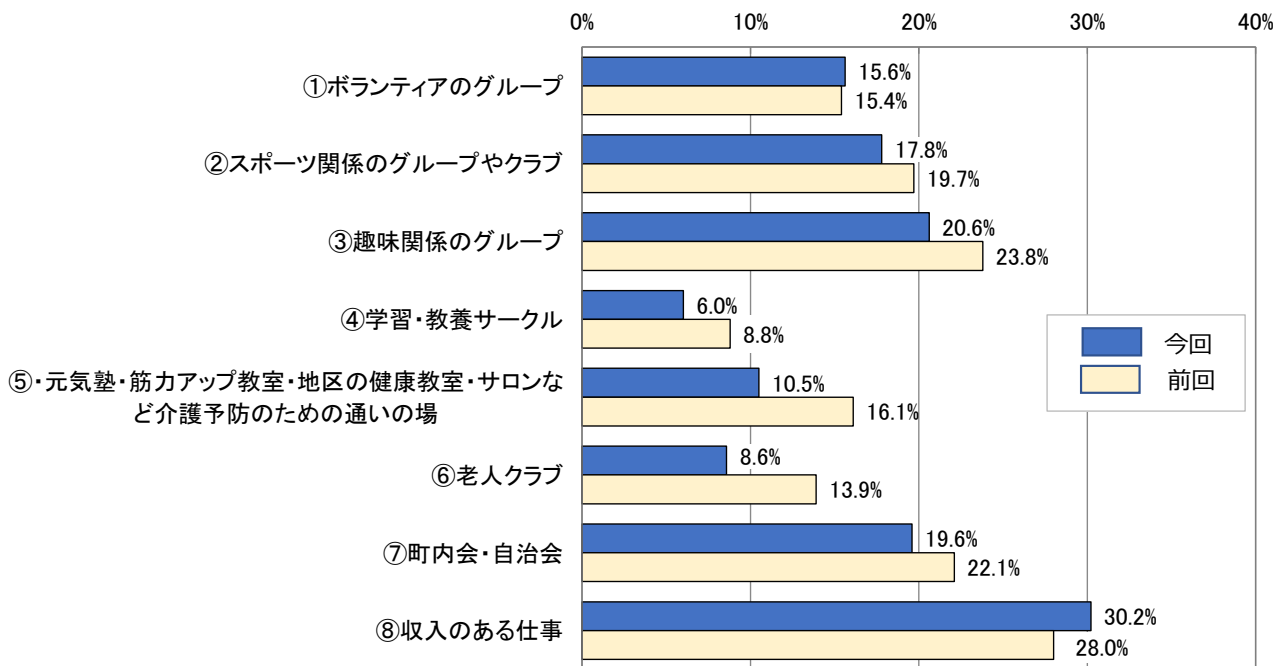


※2%未満の数値は省力しています。

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

項目(度数)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	回答者数
①ボランティアのグループ	3	9	7	29	74	485	174	781
②スポーツ関係のグループやクラブ	9	46	20	31	33	463	179	781
③趣味関係のグループ	9	22	22	57	51	446	174	781
④学習・教養サークル	1	2	4	19	21	526	208	781
⑤・元気塾・筋力アップ教室・地区の健康教室・サロンなど介護予防のための通いの場	3	11	11	39	18	523	176	781
⑥老人クラブ	4	4	4	15	40	533	181	781
⑦町内会・自治会	4	4	2	12	131	439	189	781
⑧収入のある仕事	136	43	9	24	24	387	158	781
項目(構成比)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	加していない	無回答	回答者数
①ボランティアのグループ	0.4%	1.2%	0.9%	3.7%	9.5%	62.1%	22.3%	100.0%
②スポーツ関係のグループやクラブ	1.2%	5.9%	2.6%	4.0%	4.2%	59.3%	22.9%	100.0%
③趣味関係のグループ	1.2%	2.8%	2.8%	7.3%	6.5%	57.1%	22.3%	100.0%
④学習・教養サークル	0.1%	0.3%	0.5%	2.4%	2.7%	67.3%	26.6%	100.0%
⑤・元気塾・筋力アップ教室・地区の健康教室・サロンなど介護予防のための通いの場	0.4%	1.4%	1.4%	5.0%	2.3%	67.0%	22.5%	100.0%
⑥老人クラブ	0.5%	0.5%	0.5%	1.9%	5.1%	68.2%	23.2%	100.0%
⑦町内会・自治会	0.5%	0.5%	0.3%	1.5%	16.8%	56.2%	24.2%	100.0%
⑧収入のある仕事	17.4%	5.5%	1.2%	3.1%	3.1%	49.6%	20.2%	100.0%

※「年に数回」以上参加している状況

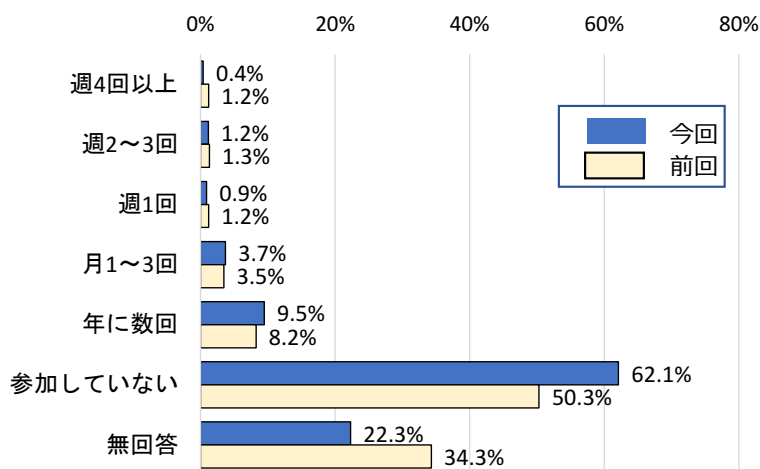


II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

① ボランティアのグループへの参加状況

◆ 前回調査との比較 ◆

年に数回」が1.3ポイント増加していますが、全体的に参加は減少しています。「参加していない」は11.8ポイント増加しています。

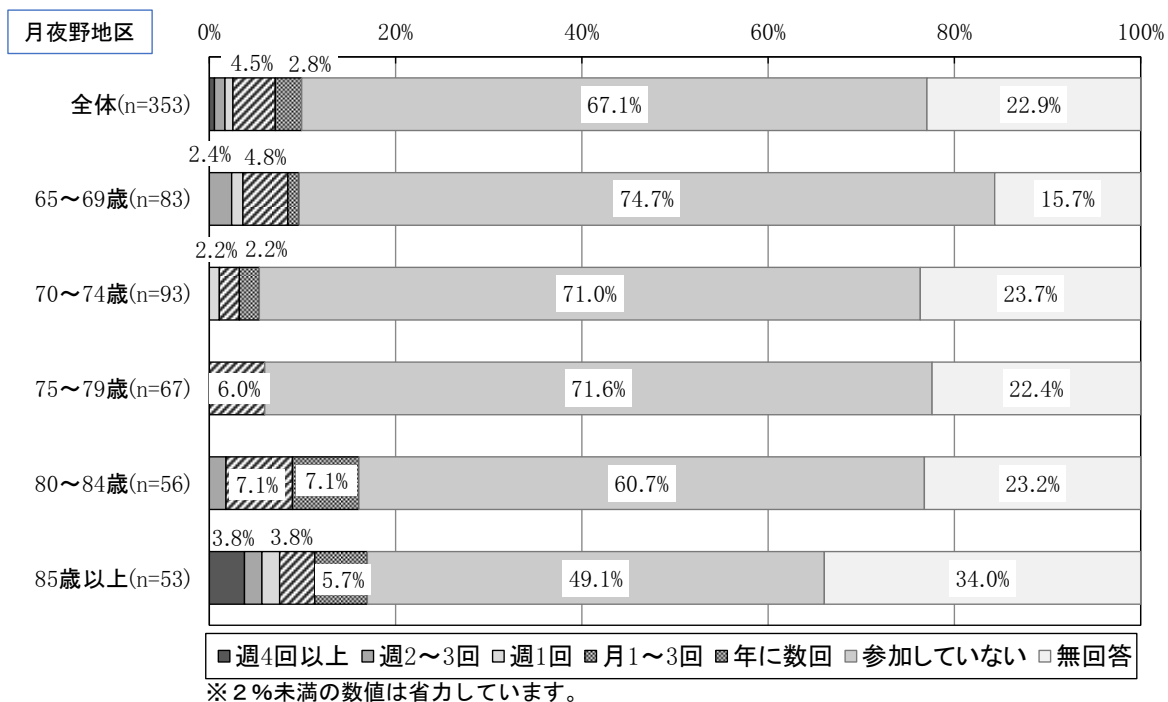


項目(度数)	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加して いない	無回答	回答者数
今回	3	9	7	29	74	485	174	781
前回	10	11	10	29	69	421	287	837
項目(度数)	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加して いない	無回答	回答者数
今回	0.4%	1.2%	0.9%	3.7%	9.5%	62.1%	22.3%	100.0%
前回	1.2%	1.3%	1.2%	3.5%	8.2%	50.3%	34.3%	100.0%

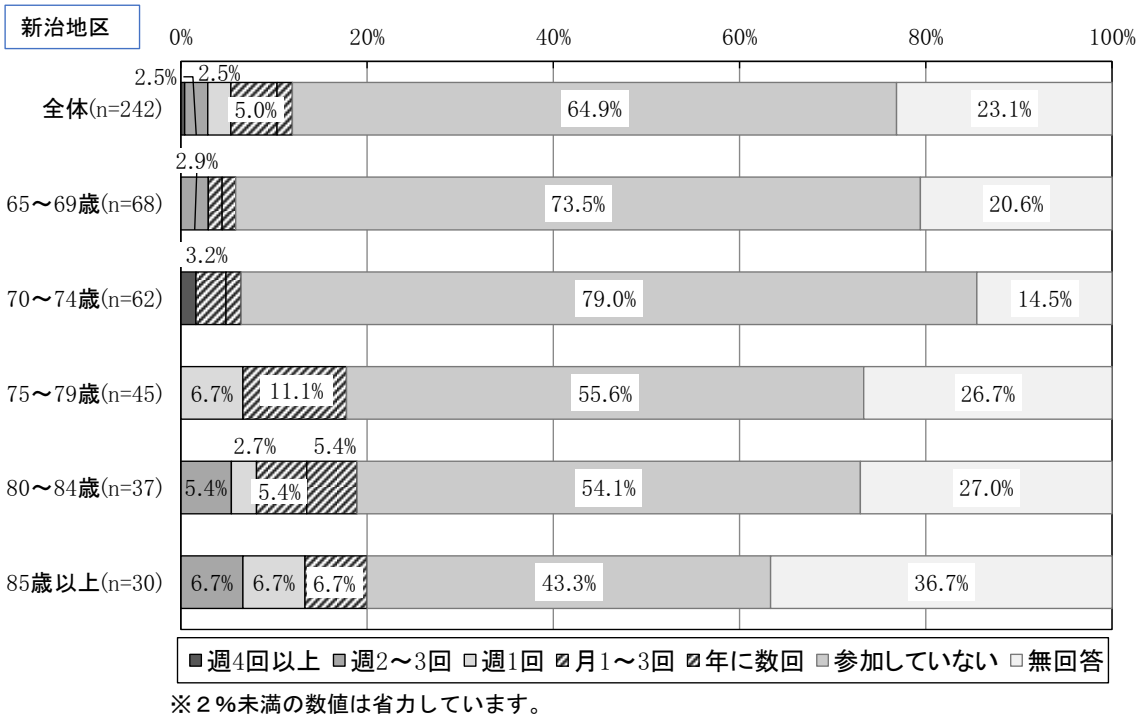
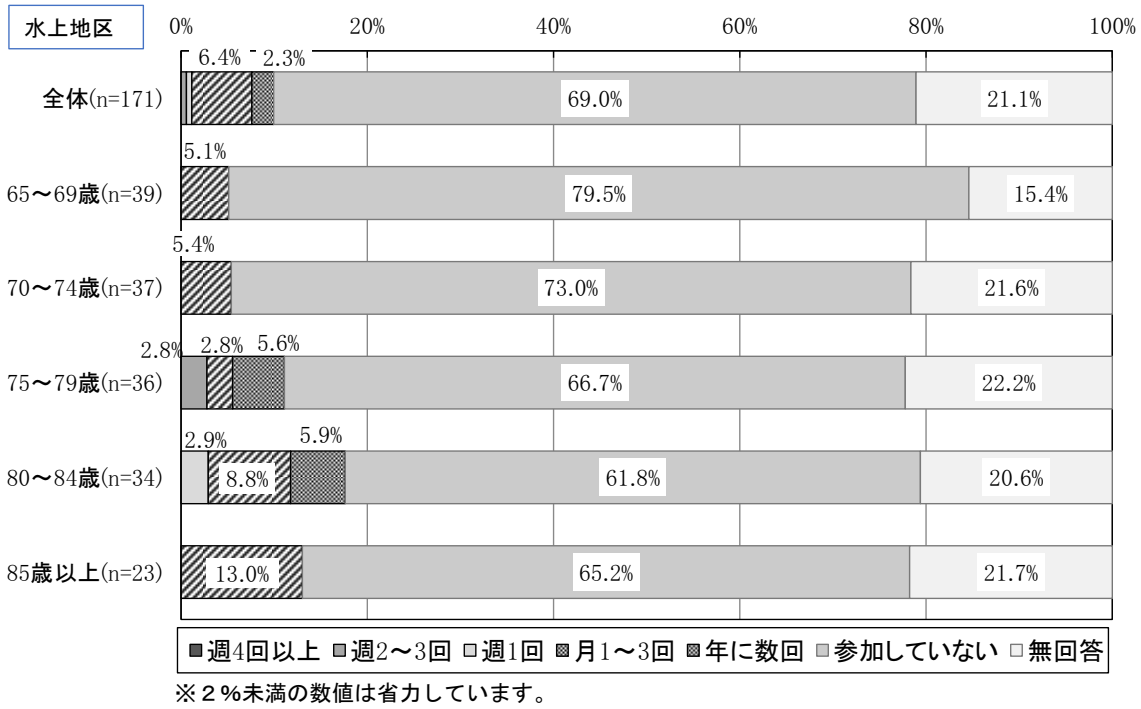
⑤ ・元氣塾・筋力アップ教室・地区の健康教室・サロンなど介護予防のための通いの場

◆ 地区別・年齢別 ◆

「通いの場」への参加は新治地区が最も多く、「参加していない」は水上地区が最も多くなっています。

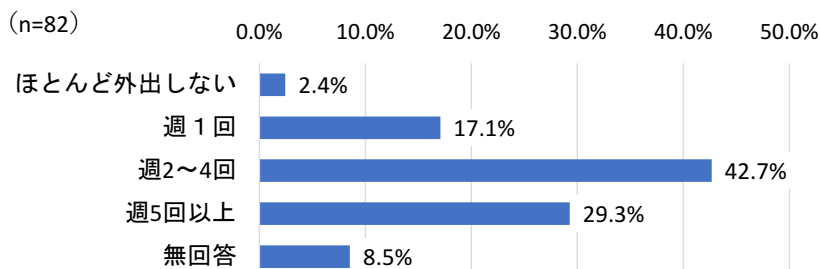


II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果



◆年に数回以上参加している方の外出頻度◆

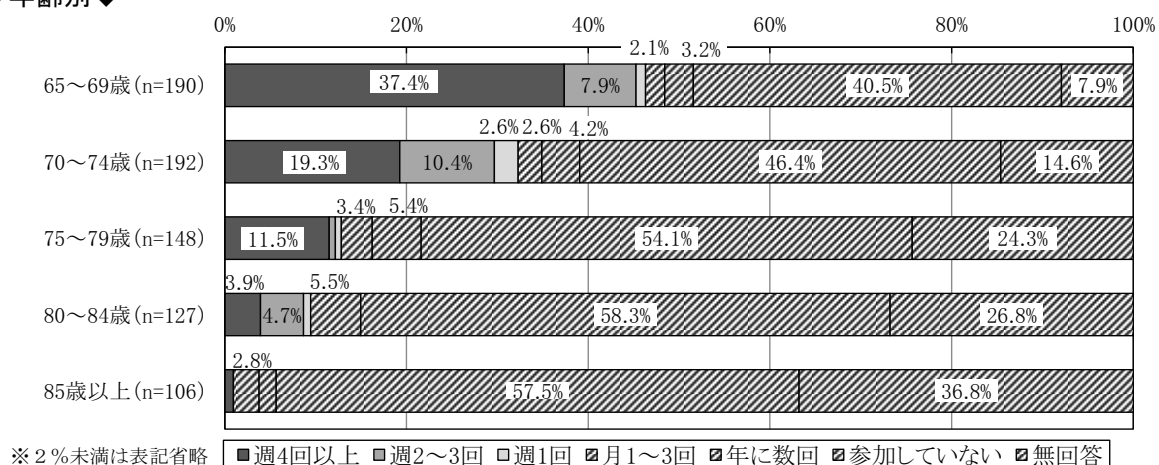
外出頻度が「週2~4回」が42.7%、「週5回以上」が29.3%となっています。



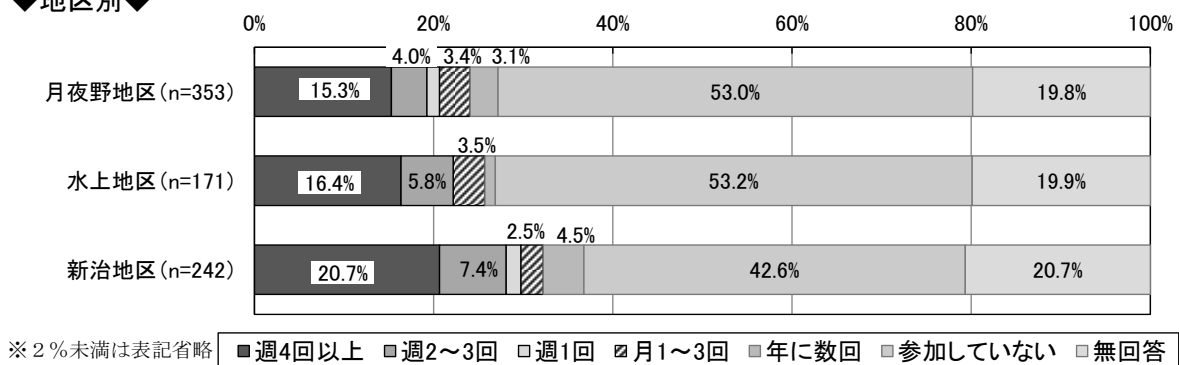
II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

⑧収入のある仕事

◆年齢別◆



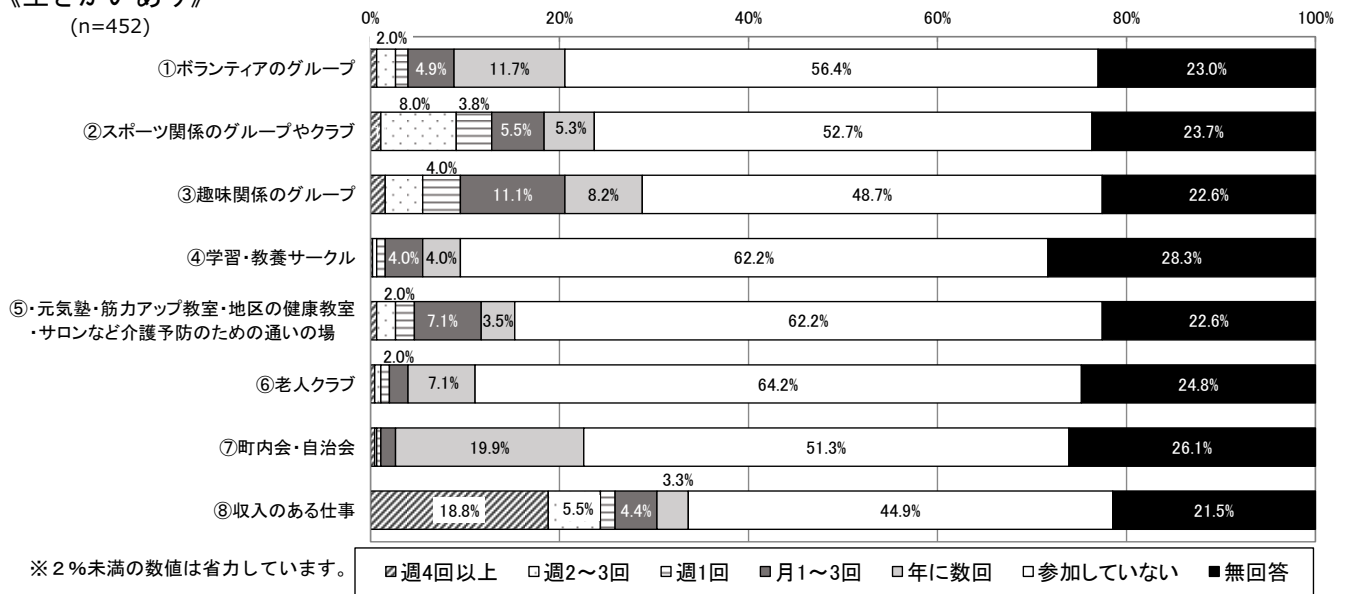
◆地区別◆



◆生きがいあり、思いつかないでの参加度（問4（18））◆

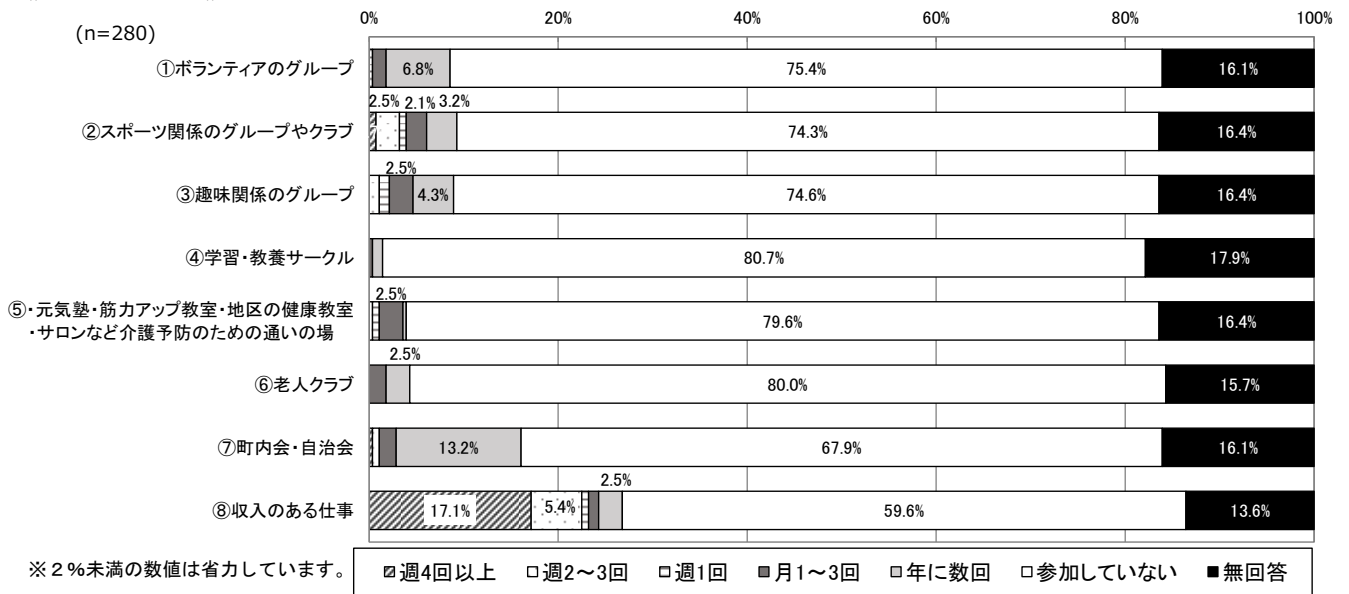
《生きがいあり》

(n=452)



《思いつかない》

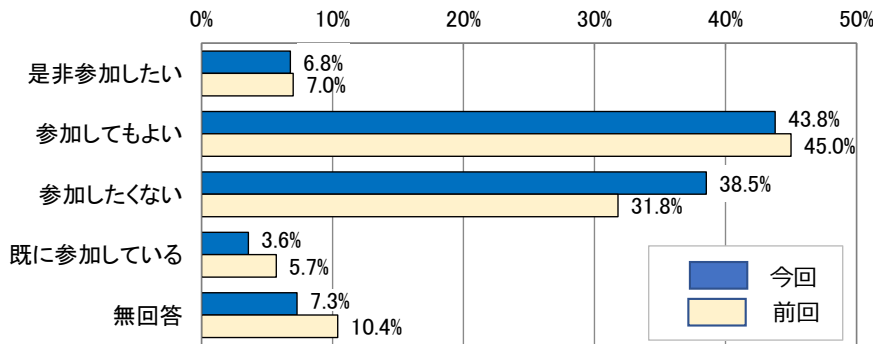
(n=280)



II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

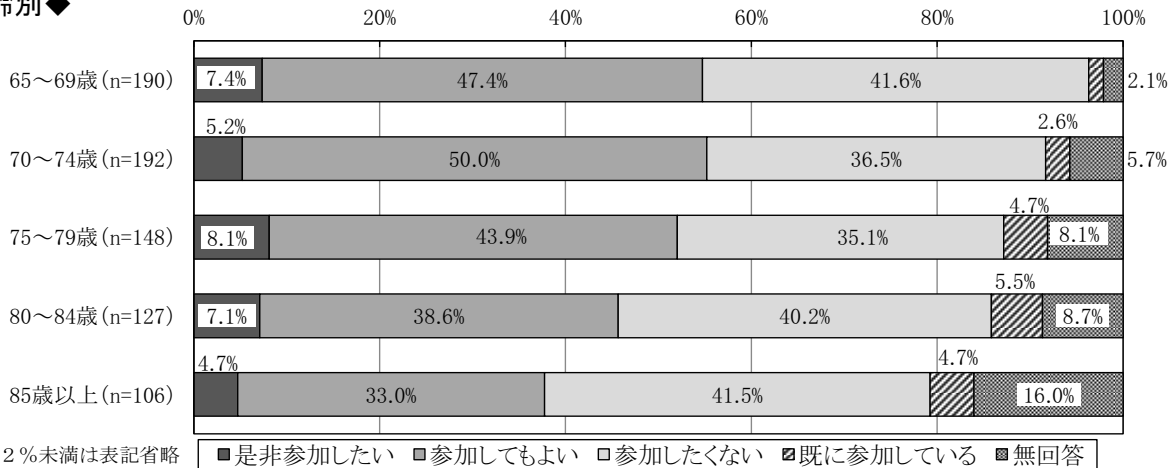
(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか (〇は1つ)

「是非参加したい」「参加してもよい」が50.6%、「既に参加している」を含めて54.2%と半数を占めています。

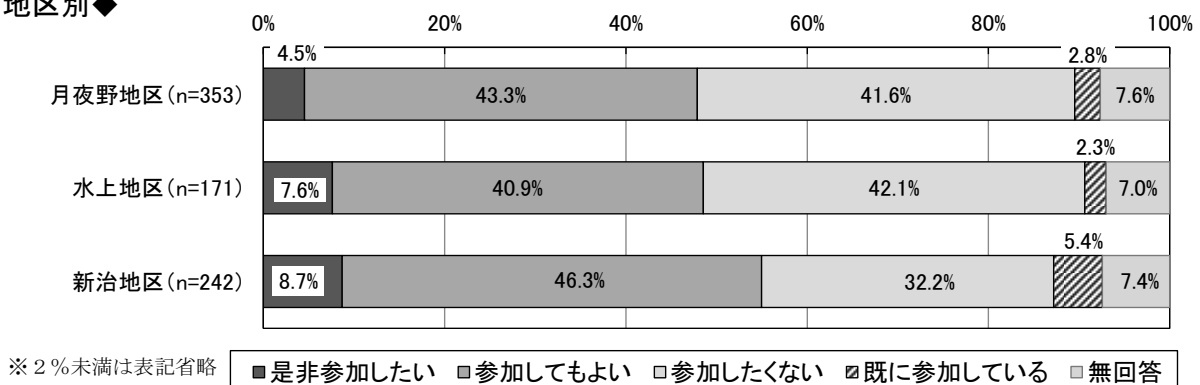


項目	度数	構成比
是非参加したい	53	6.8%
参加してもよい	342	43.8%
参加したくない	301	38.5%
既に参加している	28	3.6%
無回答	57	7.3%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆

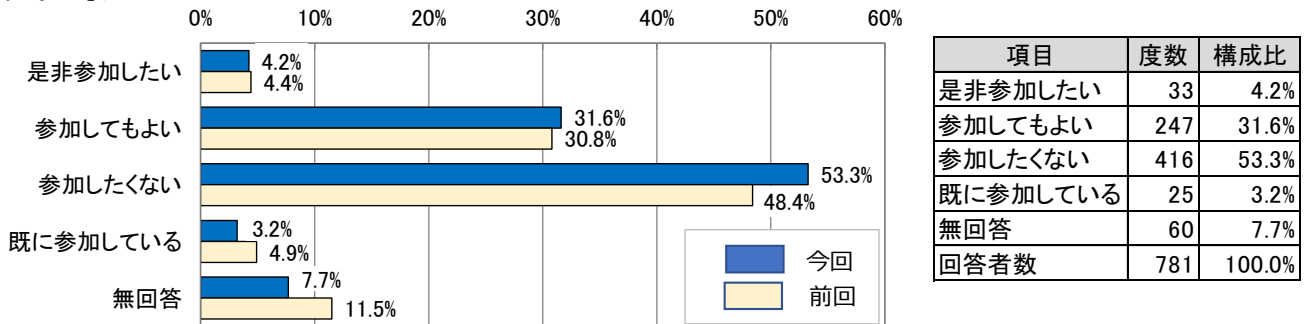


◆地区別◆

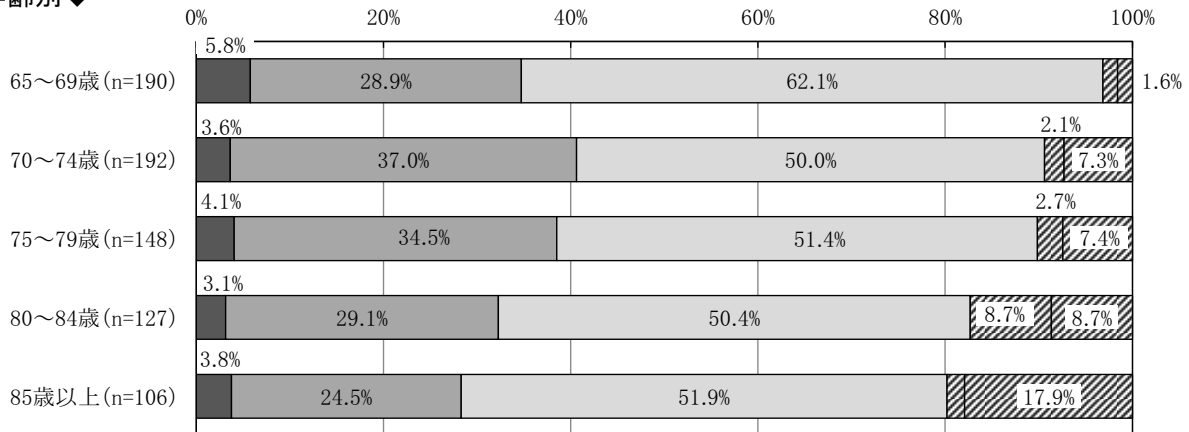


(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（〇は1つ）

「是非参加したい」「参加してもよい」が35.8%、「既に参加している」を含めて39.0%と4割を占めています



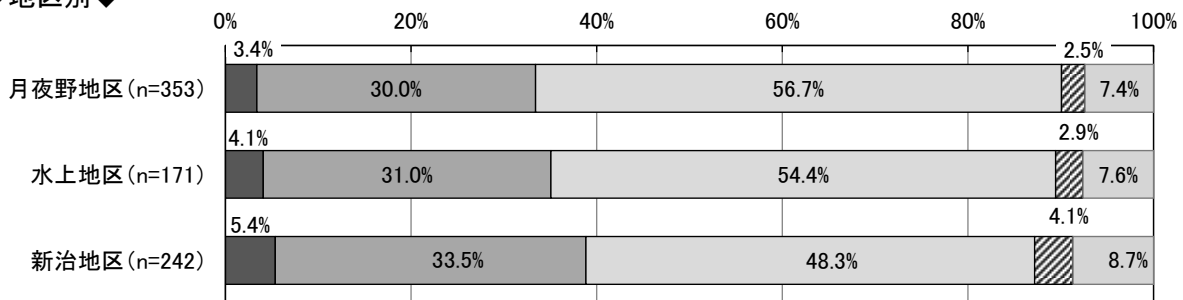
◆年齢別◆



※ 2%未満は表記省略

■是非参加したい ■参加してもよい □参加したくない ■既に参加している ■無回答

◆地区別◆



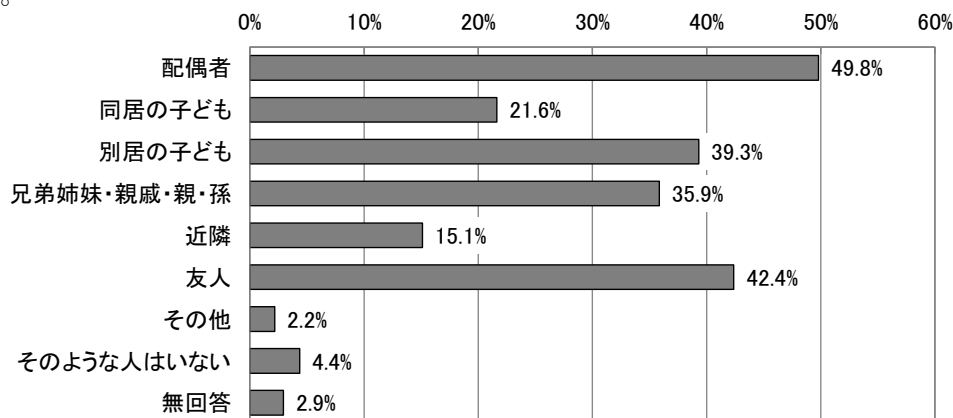
※ 2%未満は表記省略

■是非参加したい ■参加してもよい □参加したくない ■既に参加している ■無回答

問6 たすけあいについて

(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

「配偶者」が最も多く 49.8%、次いで「友人」が 42.4%、「別居の子ども」が 39.3%となっています。

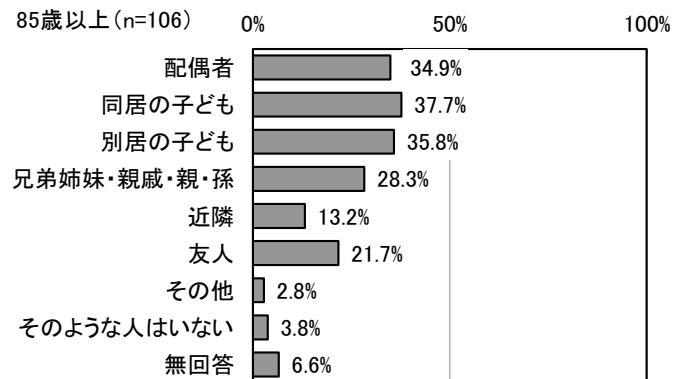
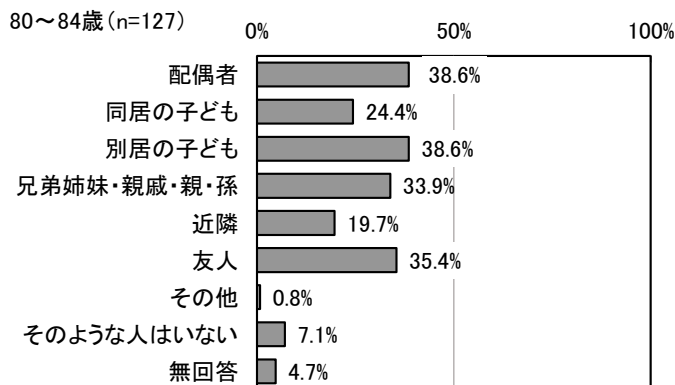
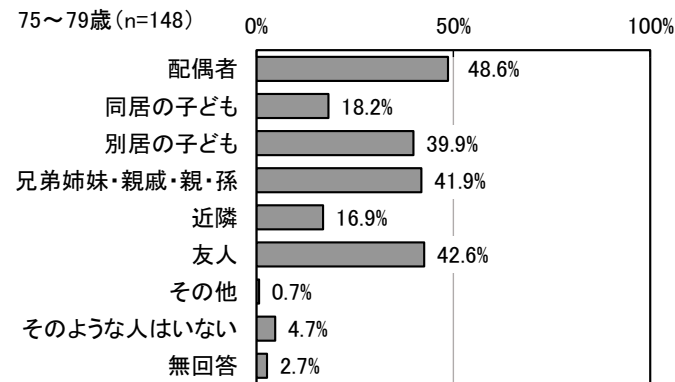
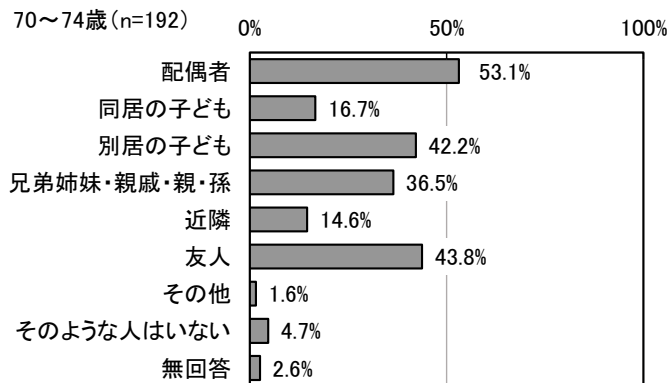
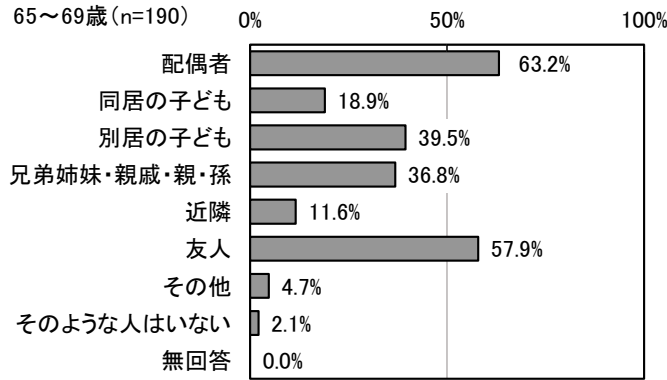


項目	度数	構成比
配偶者	389	49.8%
同居の子ども	169	21.6%
別居の子ども	307	39.3%
兄弟姉妹・親戚・親・孫	280	35.9%
近隣	118	15.1%
友人	331	42.4%
その他	17	2.2%
そのような人はいない	34	4.4%
無回答	23	2.9%
回答者数	781	

その他

- 愚痴言わない（女、85歳以上）
- 同僚（女、65～69歳）
- 仕事先の同僚（女、65～69歳）
- 職場の友人（女、65～69歳）
- 愚痴を言わない（女、70～74歳）
- 夫（女、80～84歳）
- 趣味の仲間（女、70～74歳）
- 子の妻（男、85歳以上）
- いところ（女、65～69歳）
- 宗教同志（女、65～69歳）
- 姉妹（女、65～69歳）
- 妻（男、85歳以上）
- 恋人（男、65～69歳）

◆年齢別◆

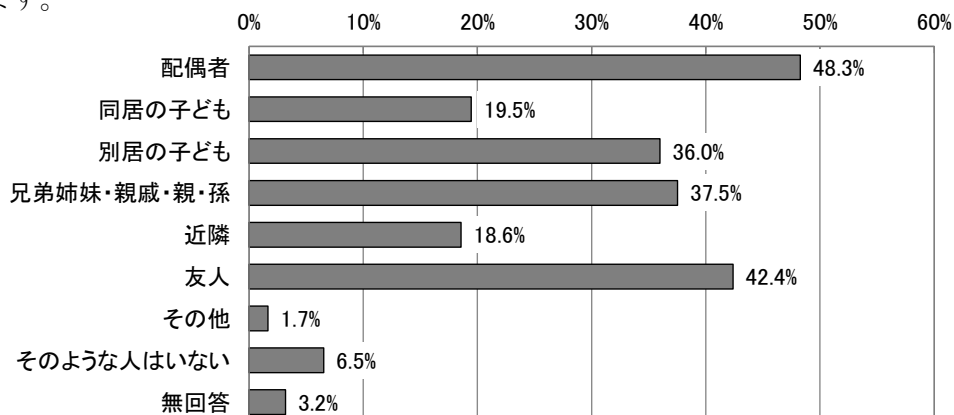


心配事や愚痴を聞いてくれる人については、高齢になるほど「配偶者」「友人」の減少が見られます。

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

「配偶者」が最も多く 48.3%、次いで「友人」が 42.4%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 37.5% となっています。

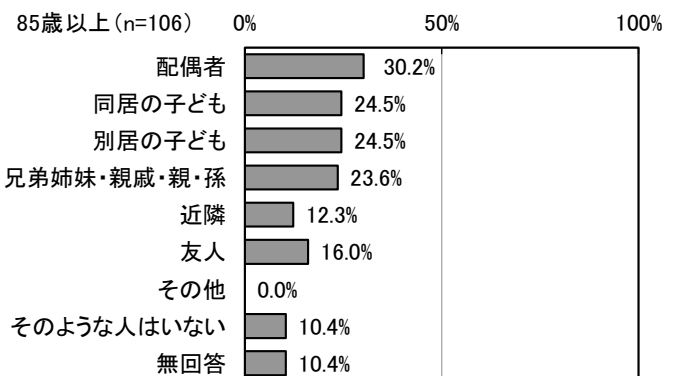
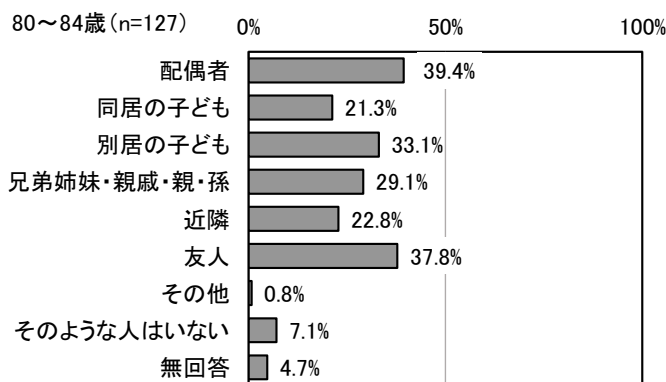
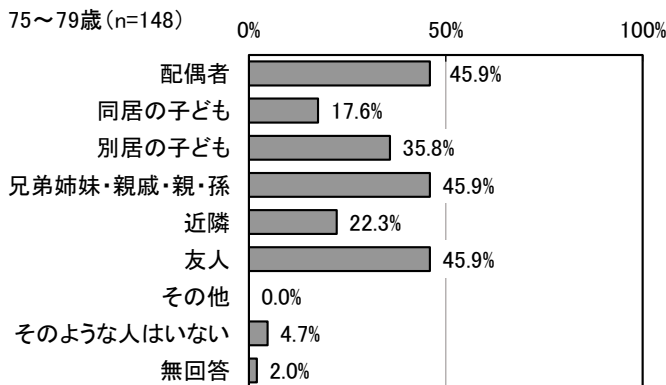
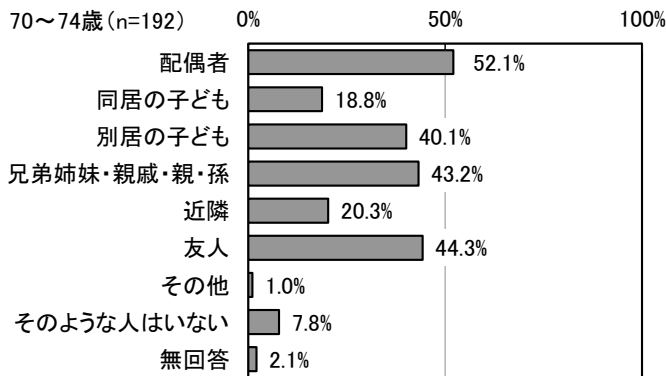
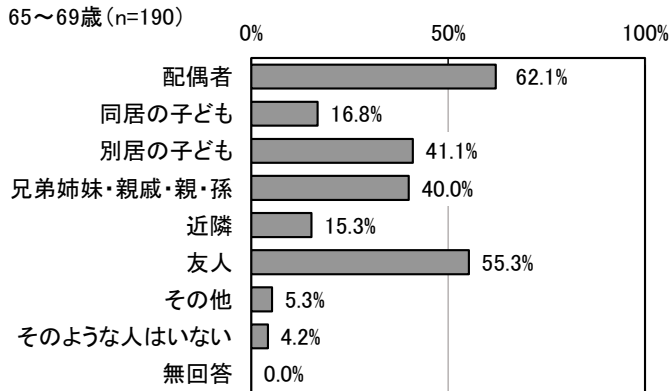


項目	度数	構成比
配偶者	377	48.3%
同居の子ども	152	19.5%
別居の子ども	281	36.0%
兄弟姉妹・親戚・親・孫	293	37.5%
近隣	145	18.6%
友人	331	42.4%
その他	13	1.7%
そのような人はいない	51	6.5%
無回答	25	3.2%
回答者数	781	

その他

- 仕事で訪問した人（男、70～74 歳）
- 付き合ってる人（男、65～69 歳）
- 同僚（女、65～69 歳）
- 仕事先の同僚（女、65～69 歳）
- 職場の友人（女、65～69 歳）
- 職員仲間（女、65～69 歳）
- いとこ（女、65～69 歳）
- 宗教同志（女、65～69 歳）
- 姉妹（女、65～69 歳）
- 恋人（男、65～69 歳）
- 店に来るお客さん（女、65～69 歳）

◆年齢別◆

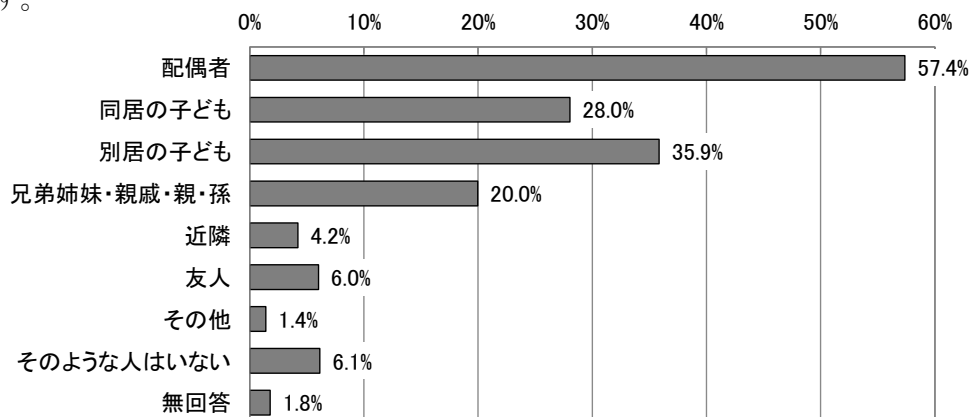


心配事や愚痴を聞いてあげる人についても、高齢になるほど「配偶者」「友人」の減少が見られます。

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

「配偶者」が最も多く 57.4%、次いで「別居の子ども」が 35.9%、「同居の子ども」が 28.0%となっています。

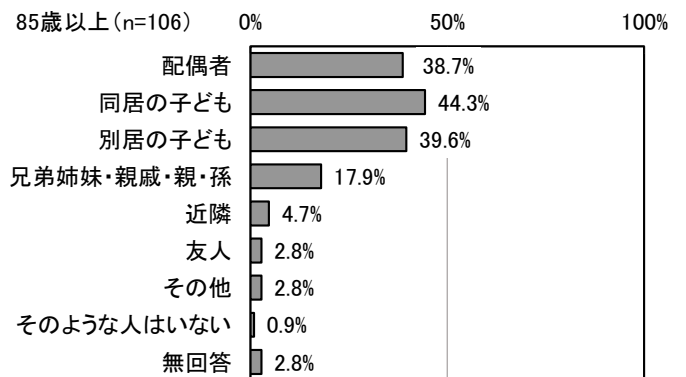
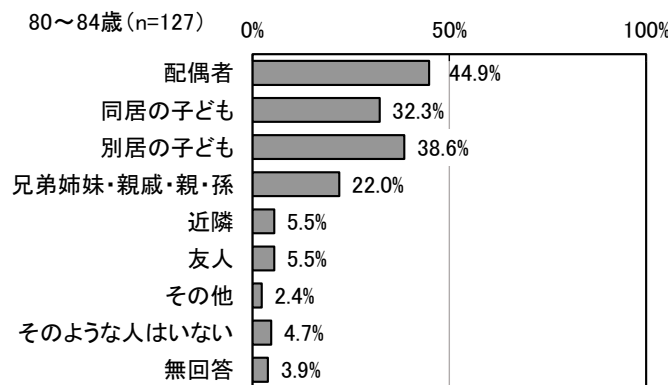
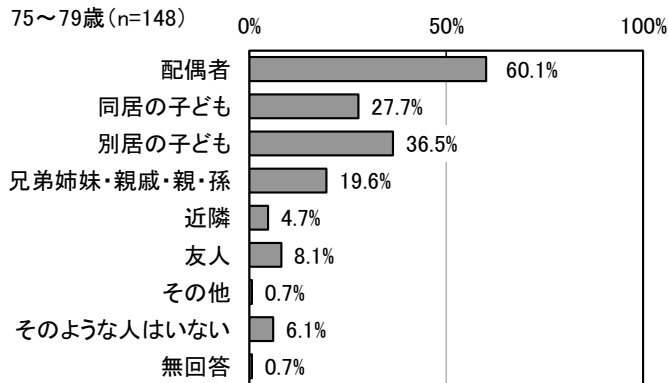
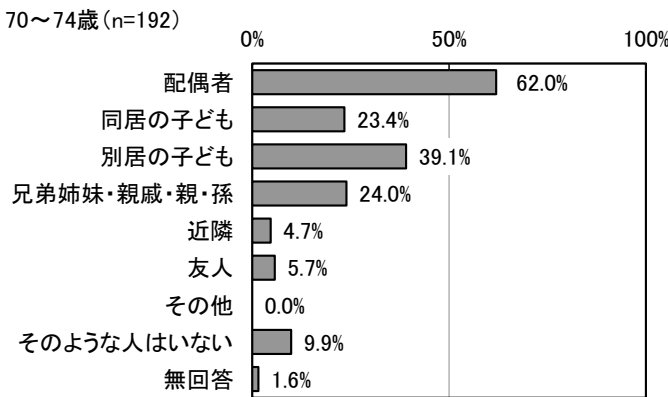
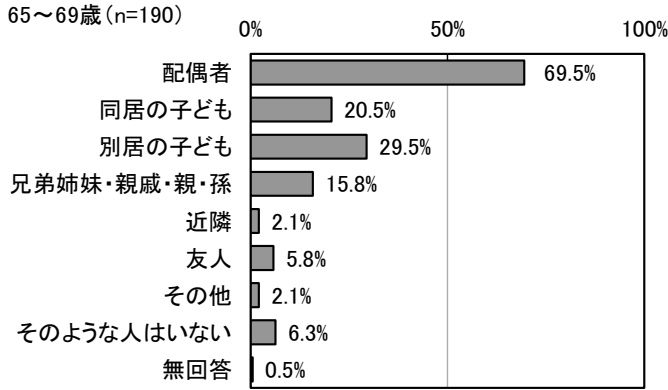


項目	度数	構成比
配偶者	448	57.4%
同居の子ども	219	28.0%
別居の子ども	280	35.9%
兄弟姉妹・親戚・親・孫	156	20.0%
近隣	33	4.2%
友人	47	6.0%
その他	11	1.4%
そのような人はいない	48	6.1%
無回答	14	1.8%
回答者数	781	

その他

- ヘルパーさん（女、80～84歳）
- 未確認（女、75～79歳）
- 妹（女、80～84歳）
- 付き合ってる人（男、65～69歳）
- そのようなことがない（男、65～69歳）
- 子の妻（男、85歳以上）
- わからない（男、65～69歳）
- 妻（男、85歳以上）
- 恋人（男、65～69歳）

◆年齢別◆

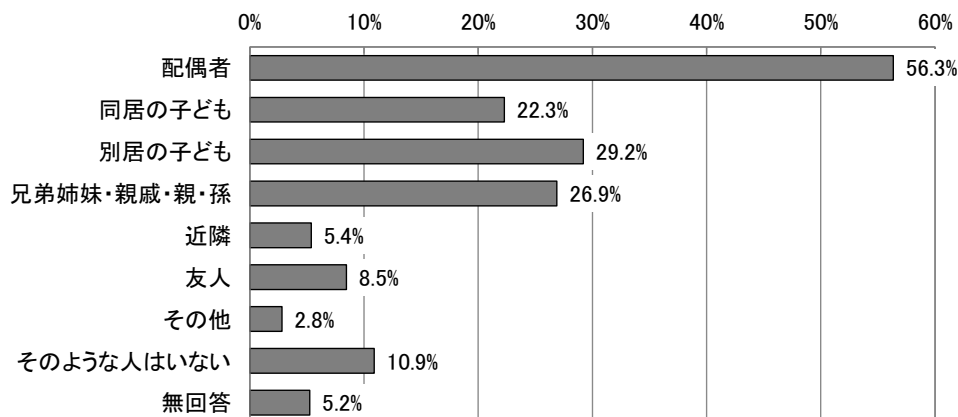


看病や世話をしてくれる人については高齢になるほど「配偶者」が減少し、「同居の子ども」「別居の子ども」が増加しています。

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

(4) 反対に、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

「配偶者」が最も多く 56.3%、次いで「別居の子ども」が 29.2%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 26.9%となっています。

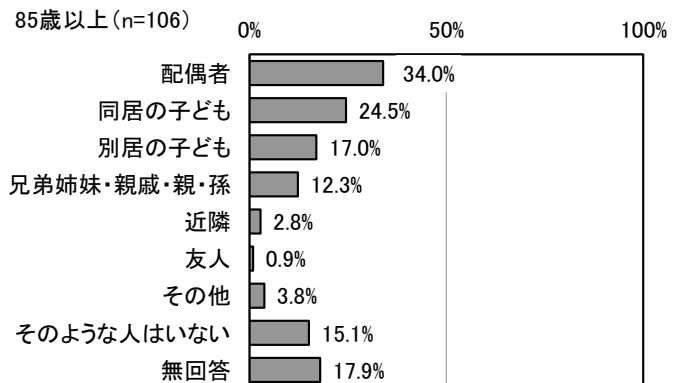
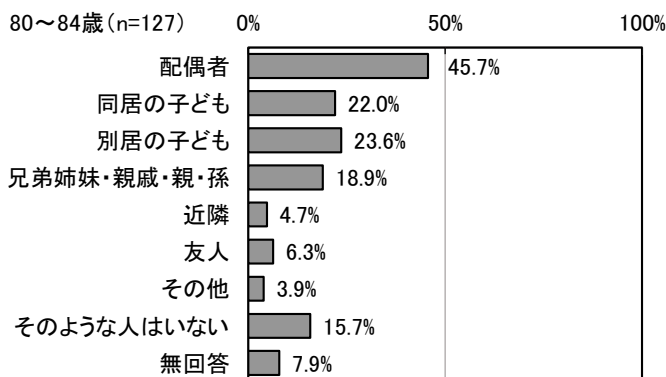
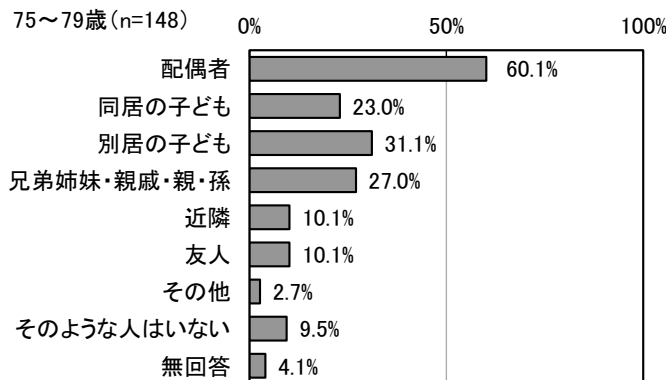
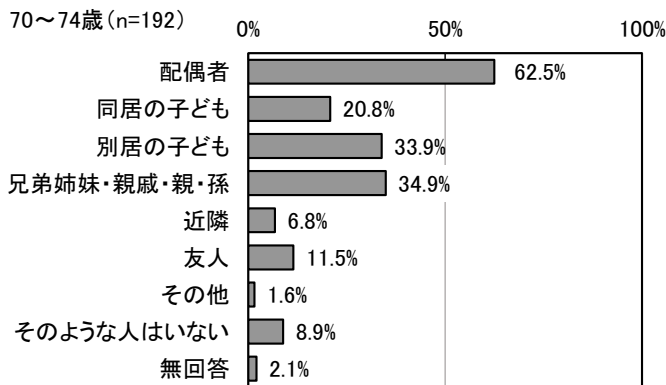
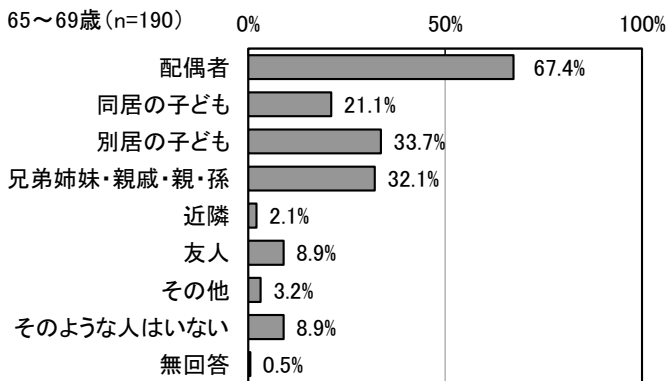


項目	度数	構成比
配偶者	440	56.3%
同居の子ども	174	22.3%
別居の子ども	228	29.2%
兄弟姉妹・親戚・親・孫	210	26.9%
近隣	42	5.4%
友人	66	8.5%
その他	22	2.8%
そのような人はいない	85	10.9%
無回答	41	5.2%
回答者数	781	

その他

- 体力的に無理（女、75～79歳）
- 両親（女、65～69歳）
- 出来ない（男、85歳以上）
- 今はいません（女、80～84歳）
- 実母（女、65～69歳）
- 付き合ってる人（男、65～69歳）
- 同居の義理のおば（女、70～74歳）
- 夫（女、80～84歳）
- 歳で出来ない（女、75～79歳）
- 見てやりたいけど、今は自分が歳で出来ない（女、85歳以上）
- 依頼されれば一考する（男、70～74歳）
- 出来ない（女、75～79歳）
- 老人の世話（男、80～84歳）
- 恋人（男、65～69歳）
- できない（女、70～74歳）
- できない（女、80～84歳）

◆年齢別◆

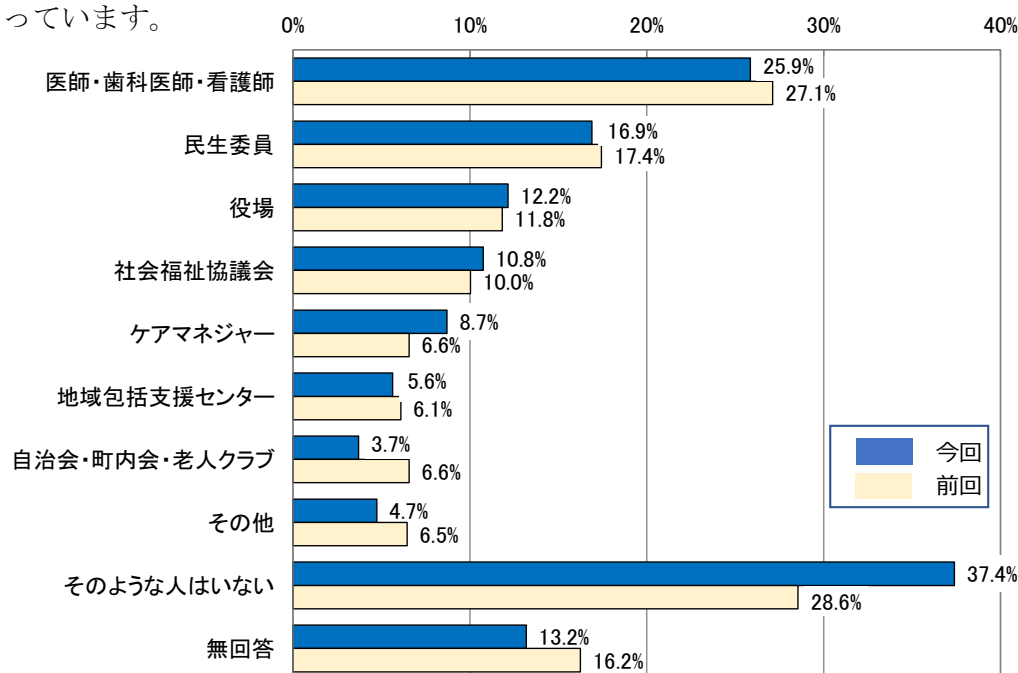


看病や世話をしあける人については高齢になるほど「配偶者」が減少しています。

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（いくつでも）

「医師・歯科医師・看護師」が最も多く 25.9%、次いで「民生委員」が 16.9%、「役場」が 12.2% となっています。

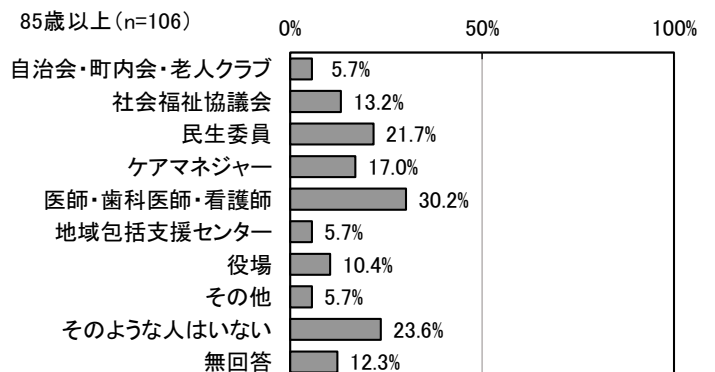
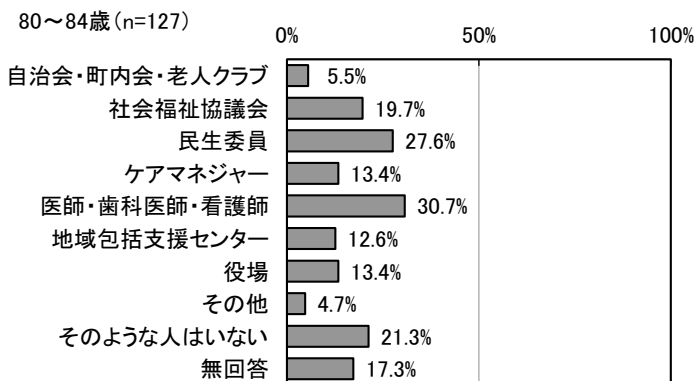
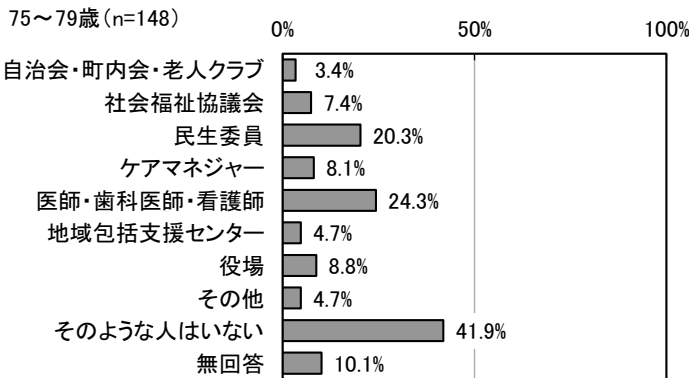
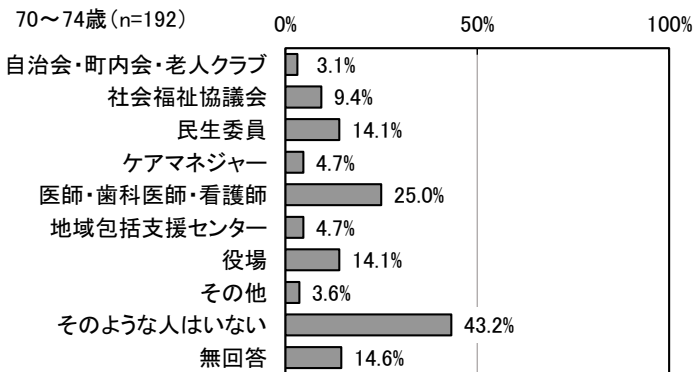
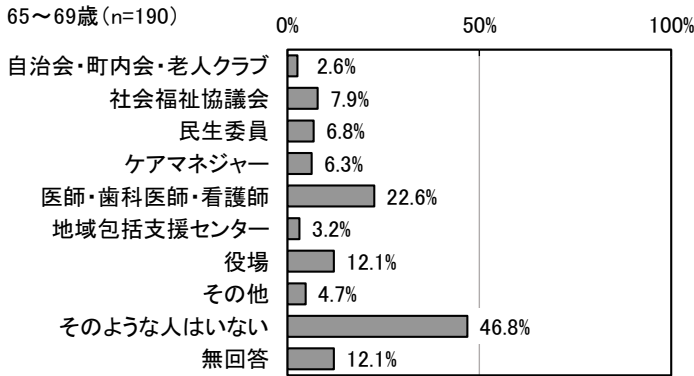


項目	度数	構成比
医師・歯科医師・看護師	202	25.9%
民生委員	132	16.9%
役場	95	12.2%
社会福祉協議会	84	10.8%
ケアマネジャー	68	8.7%
地域包括支援センター	44	5.6%
自治会・町内会・老人クラブ	29	3.7%
その他	37	4.7%
そのような人はいない	292	37.4%
無回答	103	13.2%
回答者数	781	

その他

- 友達（女、80～84歳）
- 社内の上司、友人（男、65～69歳）
- 自分の子供（女、70～74歳）
- 友人（女、75～79歳）
- 経験がないので不明（男、80～84歳）
- 内容により①～⑦（男、75～79歳）
- 仕事先の上司（女、65～69歳）
- デイサービスの人（女、85歳以上）
- 町議員（女、65～69歳）
- 従兄（男、70～74歳）
- 組内の人（男、80～84歳）
- 子供（女、85歳以上）
- 近所の方（男、65～69歳）
- 友人（不明、不明）
- わからない（男、不明）
- 知人（男、70～74歳）
- まだ相談したことがない（女、85歳以上）
- 別居の子供（女、80～84歳）
- カイロプラクター（女、75～79歳）
- 友人（女、65～69歳）
- 親戚（男、65～69歳）
- 状況により選択する（男、70～74歳）
- 近所の人（男、80～84歳）
- 友人、知人（女、70～74歳）
- 恋人（男、65～69歳）
- 友人（男、75～79歳）

◆年齢別◆

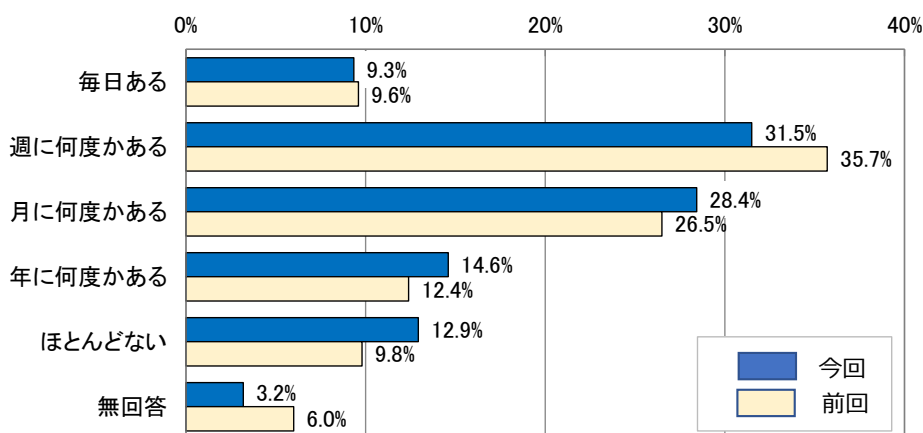


家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手としては高齢になるほど「医師・歯科医師・看護師」「ケアマネジャー」や「民生委員」の増加が見られます。

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

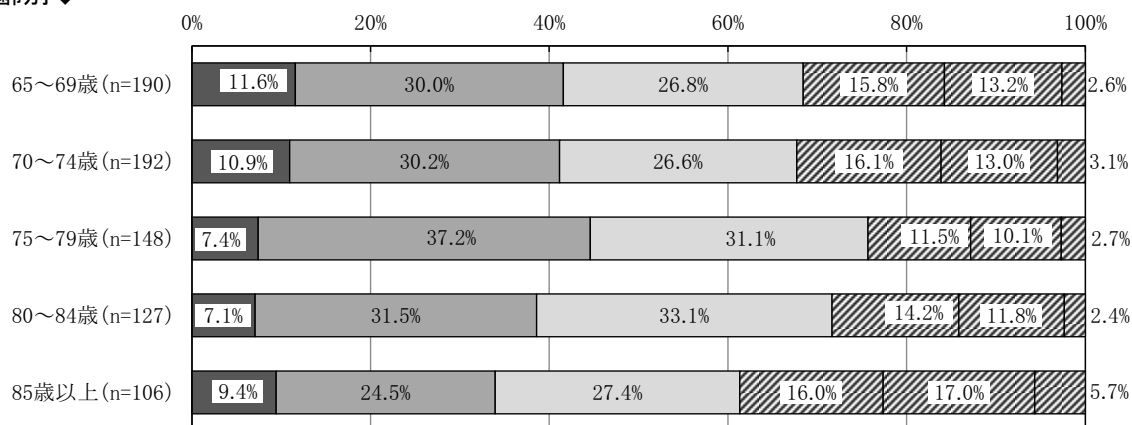
(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか（〇は1つ）

「週に何度かある」が最も多く 31.5%、次いで「月に何度かある」が 28.4%、「年に何度かある」が 14.6%となっています。



項目	度数	構成比
毎日ある	73	9.3%
週に何度かある	246	31.5%
月に何度かある	222	28.4%
年に何度かある	114	14.6%
ほとんどない	101	12.9%
無回答	25	3.2%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆

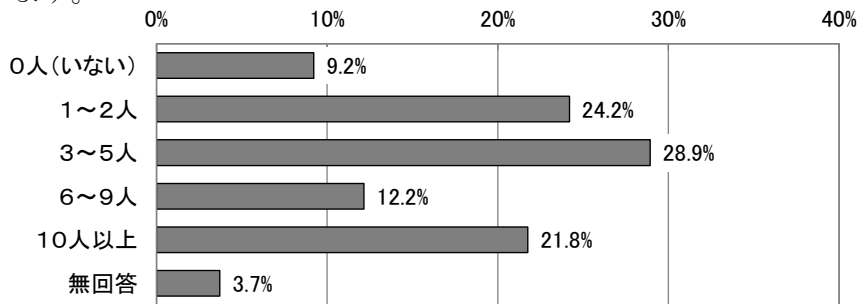


※ 2%未満は表記省略

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか (○は1つ)

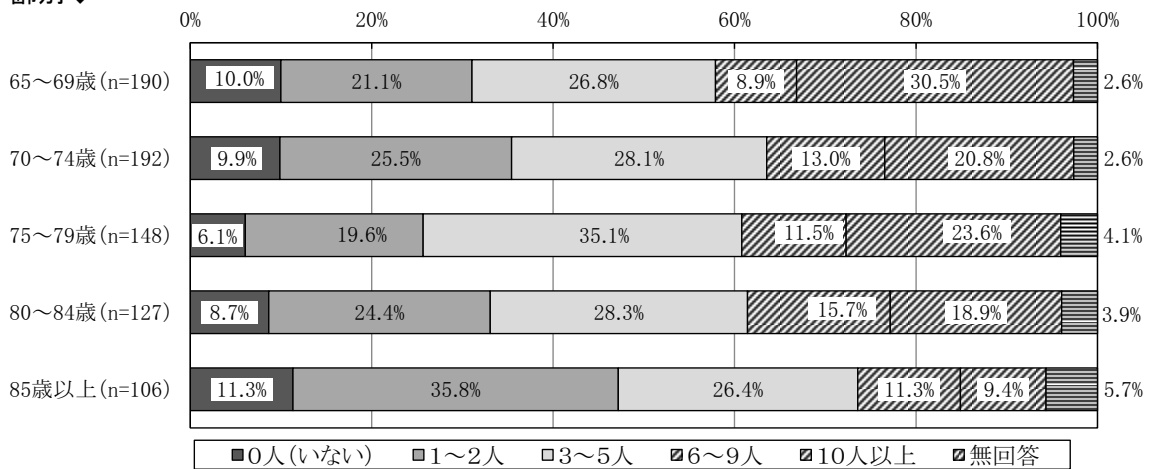
(同じ人には何度会っても1人と数えることとします。)

「3～5人」が最も多く28.9%、次いで「1～2人」が24.2%、「10人以上」が21.8%となっています。



項目	度数	構成比
0人(いない)	72	9.2%
1～2人	189	24.2%
3～5人	226	28.9%
6～9人	95	12.2%
10人以上	170	21.8%
無回答	29	3.7%
回答者数	781	100.0%

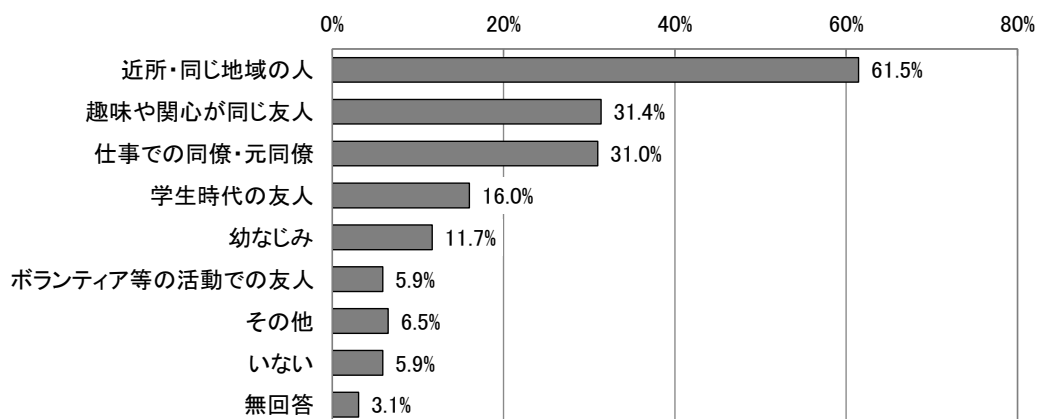
◆年齢別◆



II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

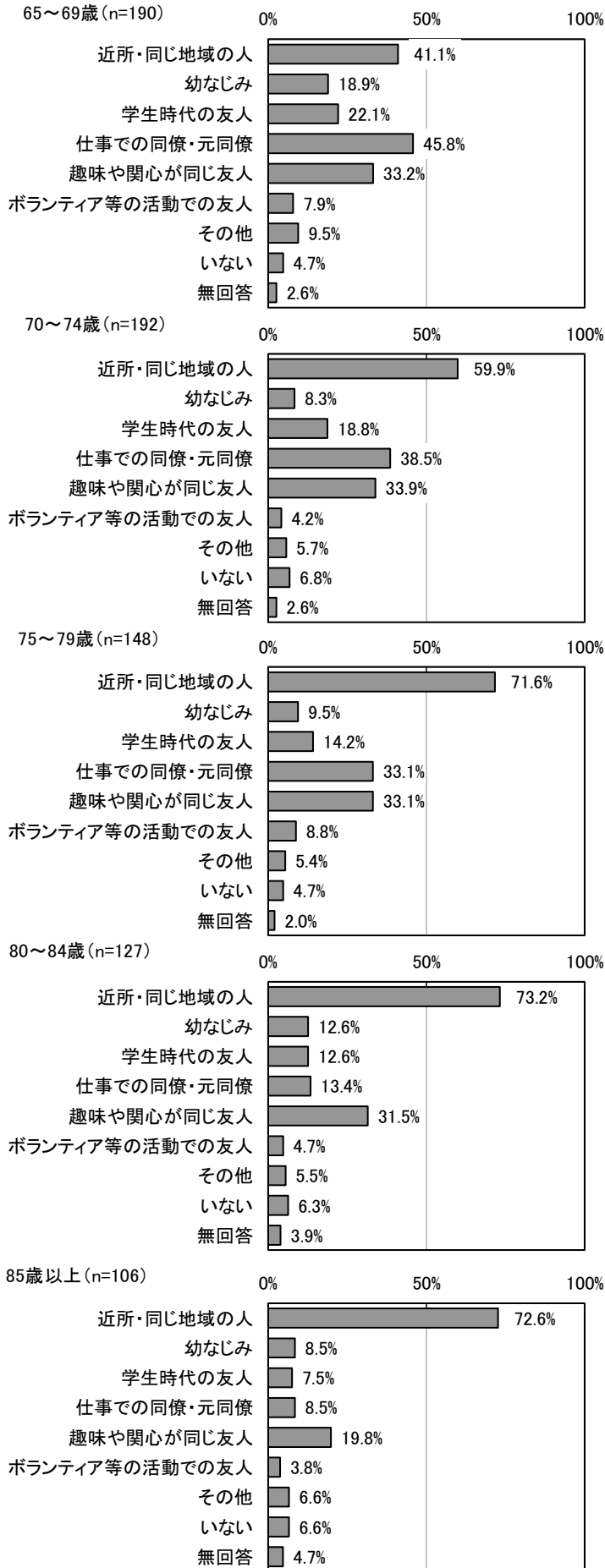
(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか（いくつでも）

「近所・同じ地域の人」が最も多く 61.5%、次いで「趣味や関心が同じ友人」が 31.4%、「仕事での同僚・元同僚」が 31.0%となっています。



項目	度数	構成比
近所・同じ地域の人	480	61.5%
趣味や関心が同じ友人	245	31.4%
仕事での同僚・元同僚	242	31.0%
学生時代の友人	125	16.0%
幼なじみ	91	11.7%
ボランティア等の活動での友人	46	5.9%
その他	51	6.5%
いない	46	5.9%
無回答	24	3.1%
回答者数	781	

◆年齢別◆

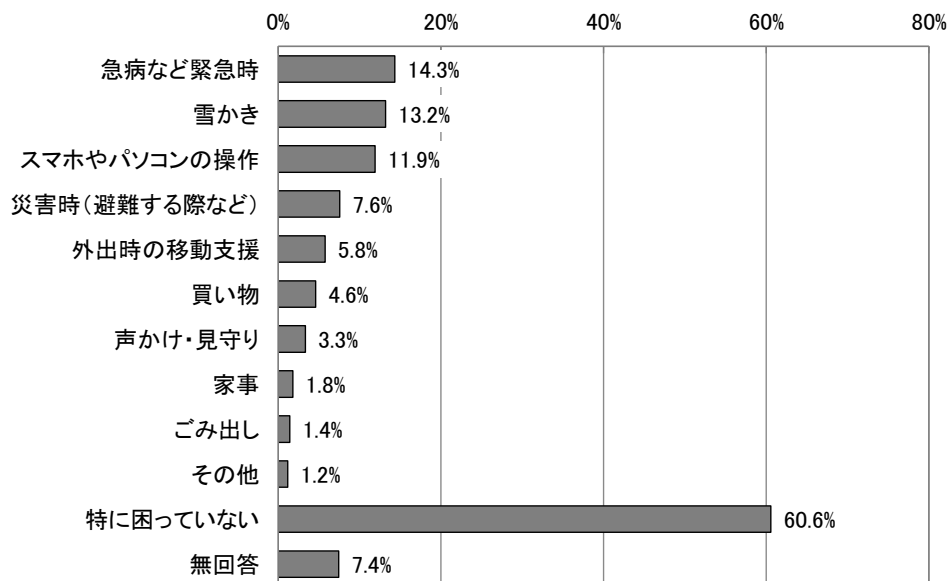


よく会う友人・知人については高齢になるほど「近所・同じ地域の人」が増加しています。

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

(9) 現在、生活の中で誰かに援助してもらいたいことがありますか（いくつでも）

「急病など緊急時」が最も多く 14.3%、次いで「雪かき」が 13.2%、「スマホやパソコンの操作」が 11.9%となっています。

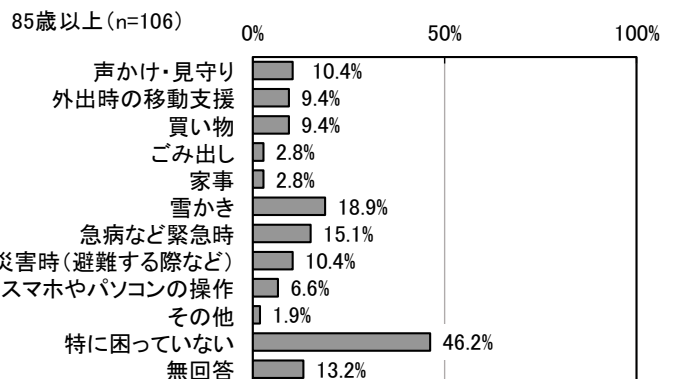
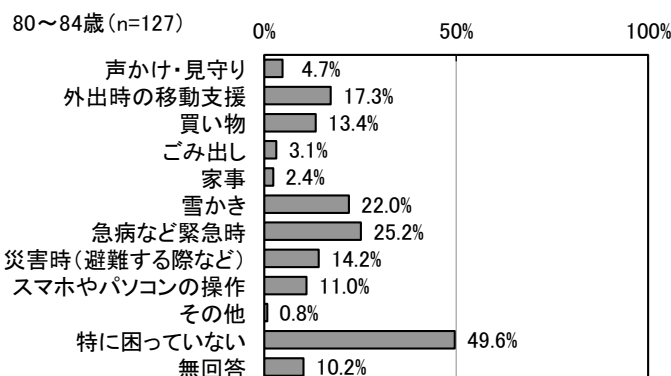
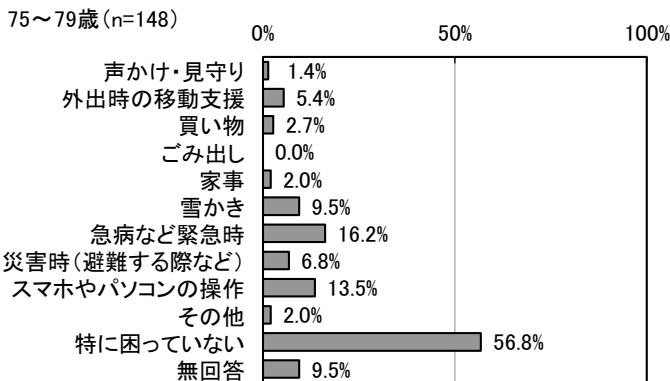
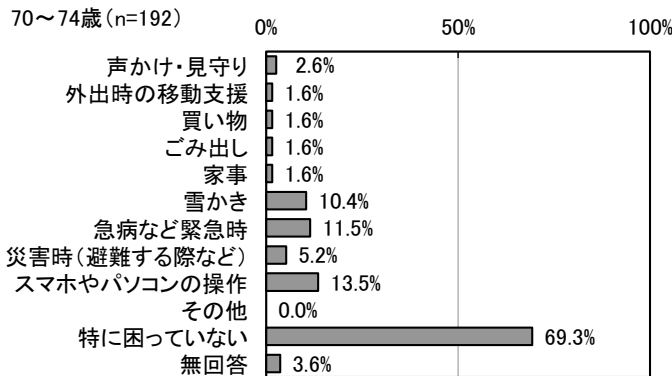
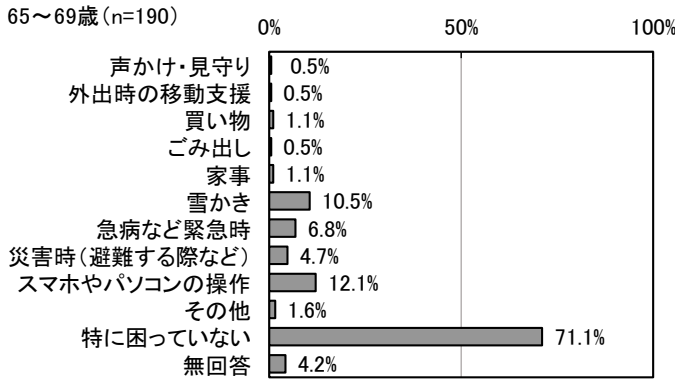


項目	度数	構成比
急病など緊急時	112	14.3%
雪かき	103	13.2%
スマホやパソコンの操作	93	11.9%
災害時(避難する際など)	59	7.6%
外出時の移動支援	45	5.8%
買い物	36	4.6%
声かけ・見守り	26	3.3%
家事	14	1.8%
ごみ出し	11	1.4%
その他	9	1.2%
特に困っていない	473	60.6%
無回答	58	7.4%
回答者数	781	

その他

- 雪かき（女、75～79歳）
- 食事作り（女、85歳以上）
- 草刈、草むしり（女、65～69歳）
- 家族（男、85歳以上）
- 圧迫骨接している為 重たい物の移動（女、65～69歳）
- 金銭（男、75～79歳）
- そうじ、かたづけ（女、65～69歳）
- 自分でやってる（男、80～84歳）

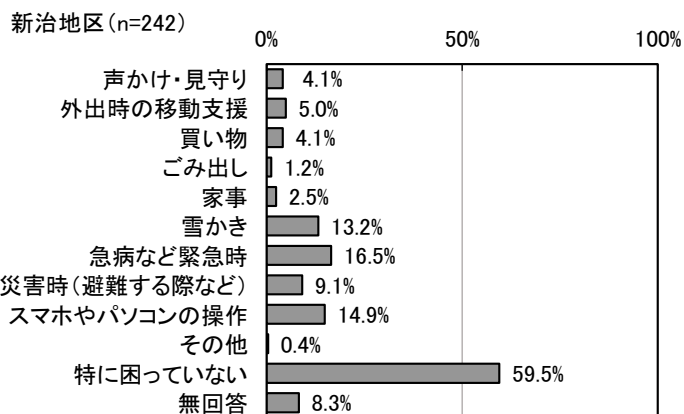
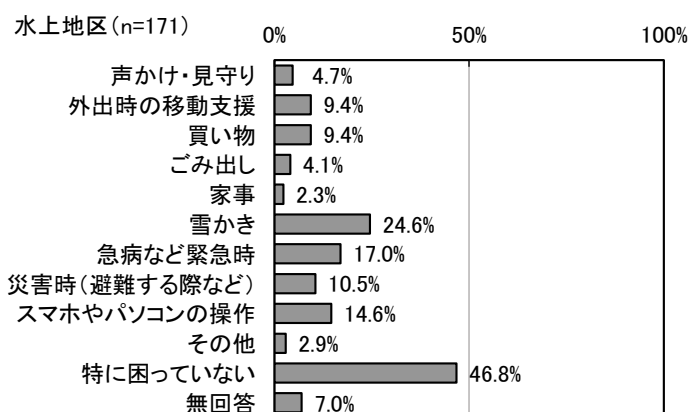
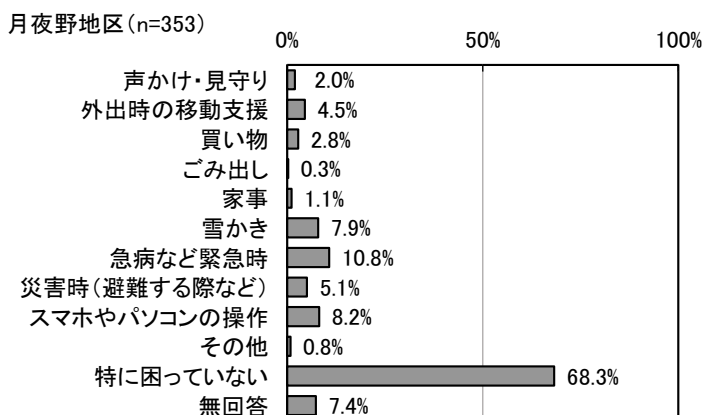
◆年齢別◆



生活の中で誰かに援助してもらいたいことについては高齢になるほど「声かけ・見守り」「急病など緊急時」「災害時(避難する際など)」や「雪かき」が増加しています。

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

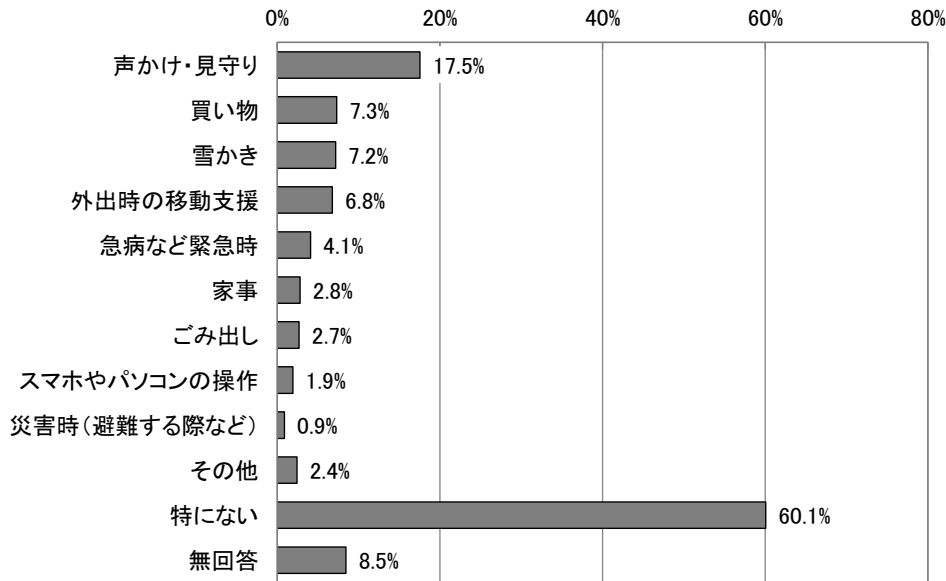
◆地区別◆



「雪かき」や「急病など緊急時」「災害時（避難する際など）」については水上地区が最も多く、次いで新治地区、月夜野地区となっており、地域差が見られます。

(10) 反対に、あなたが誰かに援助していることがありますか（いくつでも）

「声かけ・見守り」が最も多く 17.5%、次いで「買い物」が 7.3%、「雪かき」が 7.2%となっています。



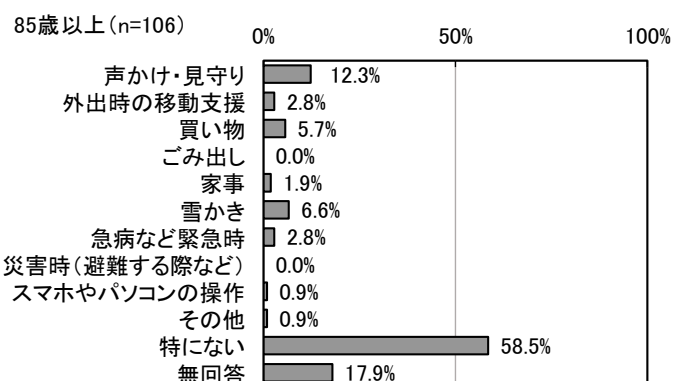
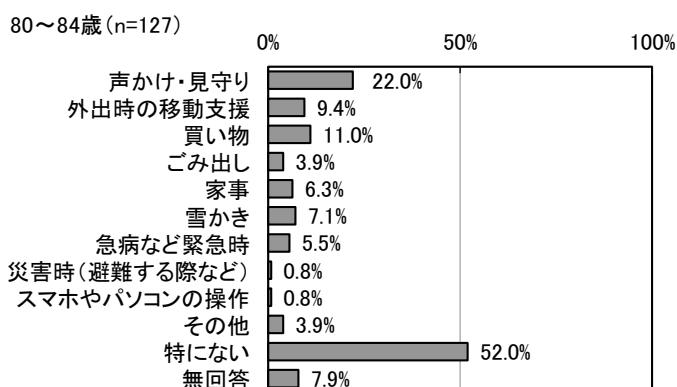
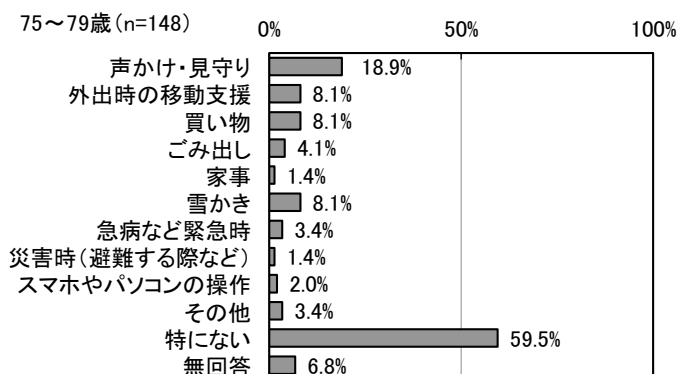
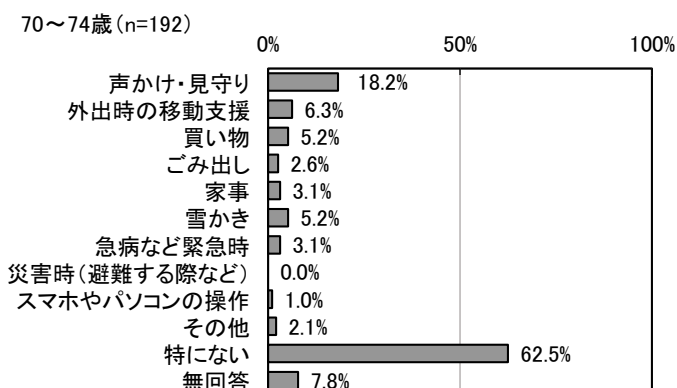
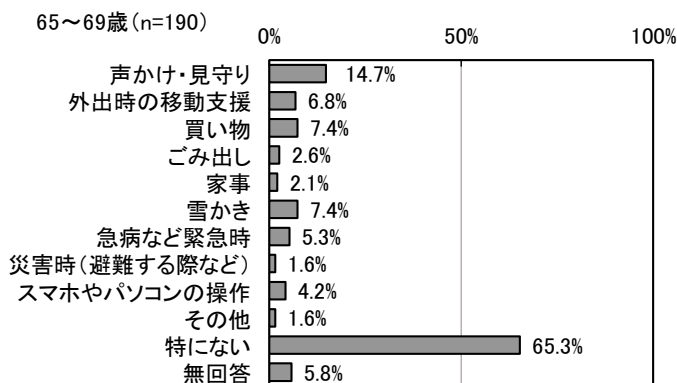
項目	度数	構成比
声かけ・見守り	137	17.5%
買い物	57	7.3%
雪かき	56	7.2%
外出時の移動支援	53	6.8%
急病など緊急時	32	4.1%
家事	22	2.8%
ごみ出し	21	2.7%
スマホやパソコンの操作	15	1.9%
災害時(避難する際など)	7	0.9%
その他	19	2.4%
特にない	469	60.1%
無回答	66	8.5%
回答者数	781	

その他

- 何でもしてあげたい気持ちですが出来ない。
(女、80～84歳)
- 草刈り (男、70～74歳)
- 草刈り等 (男、65～69歳)
- ボランティア関係の共同作業 (女、75～79歳)
- 年を取って耕作できなくなった畑の除草 (男、70～74歳)
- 草とり (女、80～84歳)
- 衣服屋に連れて行ってほしい (男、不明)
- 独居老人の田畑草刈り (男、65～69歳)
- 知人に声かけ (女、65～69歳)
- 草刈り (男、75～79歳)
- 通路の缶拾い、邪魔な木を伐採 (女、80～84歳)
- ご依頼されれば (男、70～74歳)
- 留守宅の庭の除草 (女、85歳以上)
- 出来ない (女、75～79歳)
- 庭の手入れ (男、80～84歳)
- できない (女、80～84歳)
- 友人として (男、75～79歳)

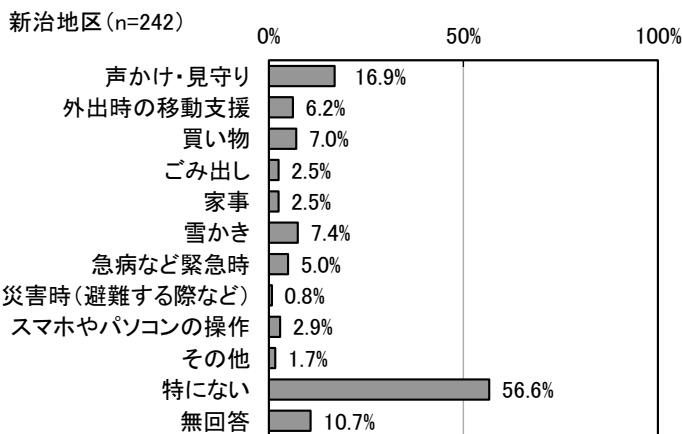
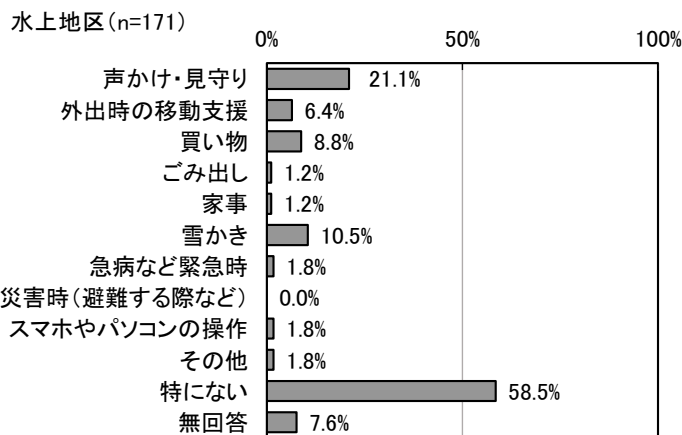
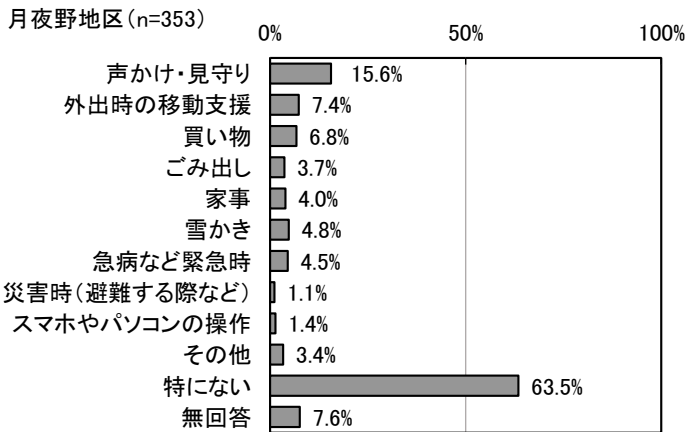
II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

◆年齢別◆



誰かに援助していることについては 84 歳までですが高齢になるにつれ「声かけ・見守り」が増加しています。

◆地区別◆

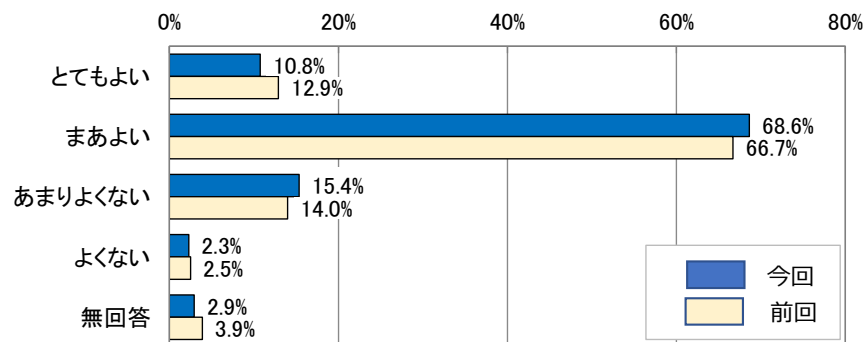


「声かけ・見守り」や「雪かき」については水上地区が最も多く、次いで新治地区、月夜野地区となっており、地域差が見られます。

問7 健康について

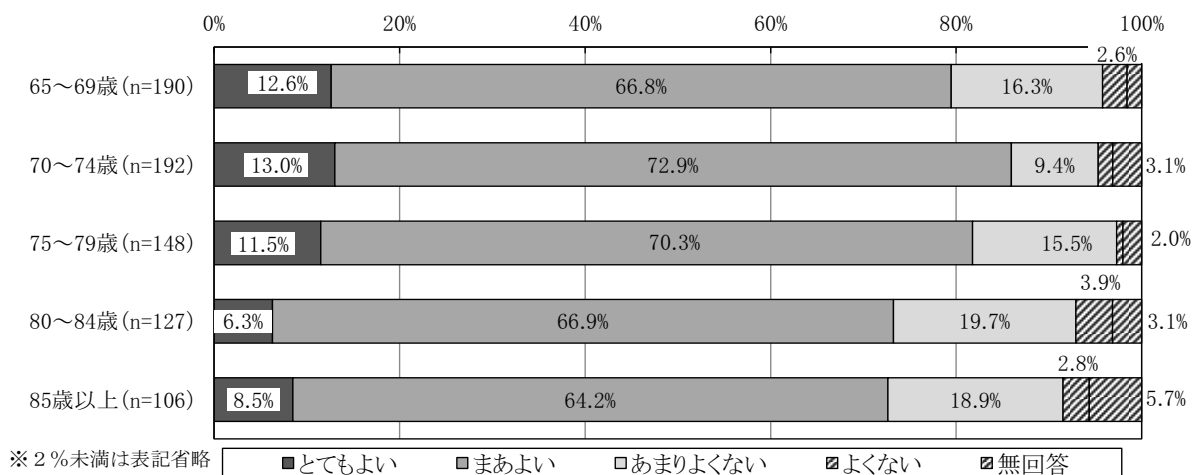
(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか (○は1つ)

「とてもよい」「まあよい」が79.4%、「よくない」「あまりよくない」が17.7%となっています。



項目	度数	構成比
とてもよい	84	10.8%
まあよい	536	68.6%
あまりよくない	120	15.4%
よくない	18	2.3%
無回答	23	2.9%
回答者数	781	100.0%

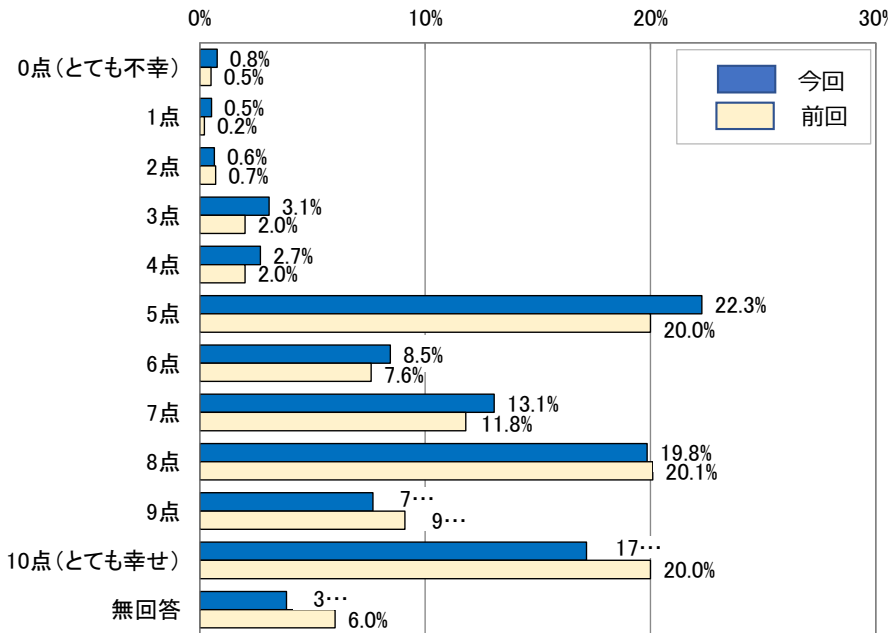
◆年齢別◆



(2) あなたは、現在どの程度幸せですか

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

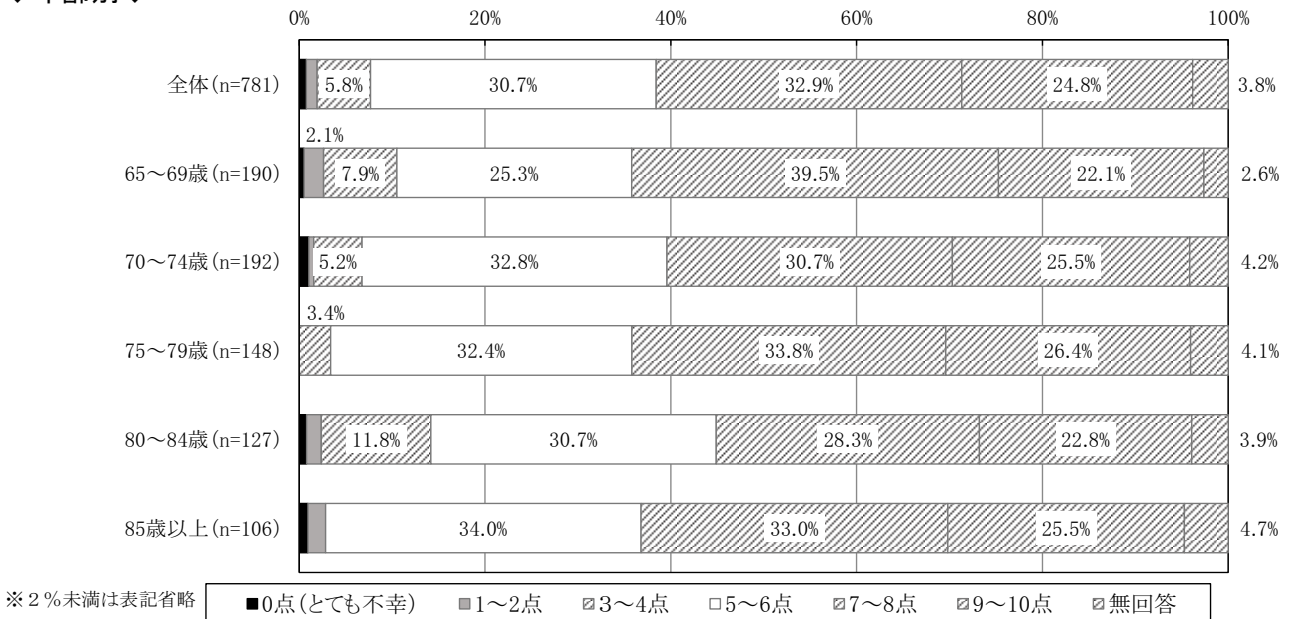
6点以上が66.2%、7点以上は57.7%と6割近くが「幸せ」と回答しています。逆に5点未満は7.7%となっています。



項目	度数	構成比
0点(とても不幸)	6	0.8%
1点	4	0.5%
2点	5	0.6%
3点	24	3.1%
4点	21	2.7%
5点	174	22.3%
6点	66	8.5%
7点	102	13.1%
8点	155	19.8%
9点	60	7.7%
10点(とても幸せ)	134	17.2%
無回答	30	3.8%
回答者数	781	100.0%

前回は令和2年2月調査実施

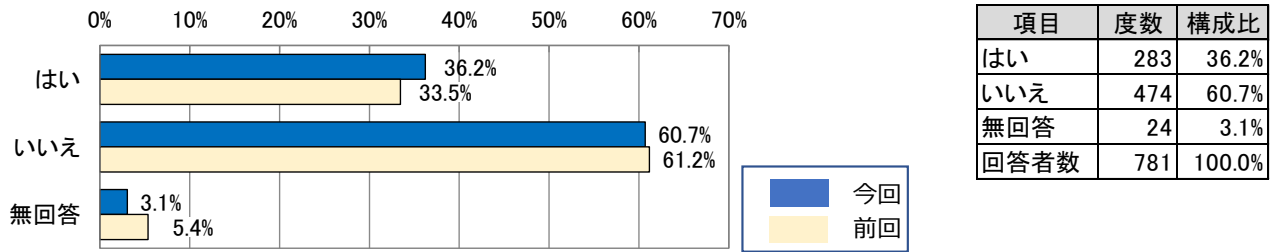
◆年齢別◆



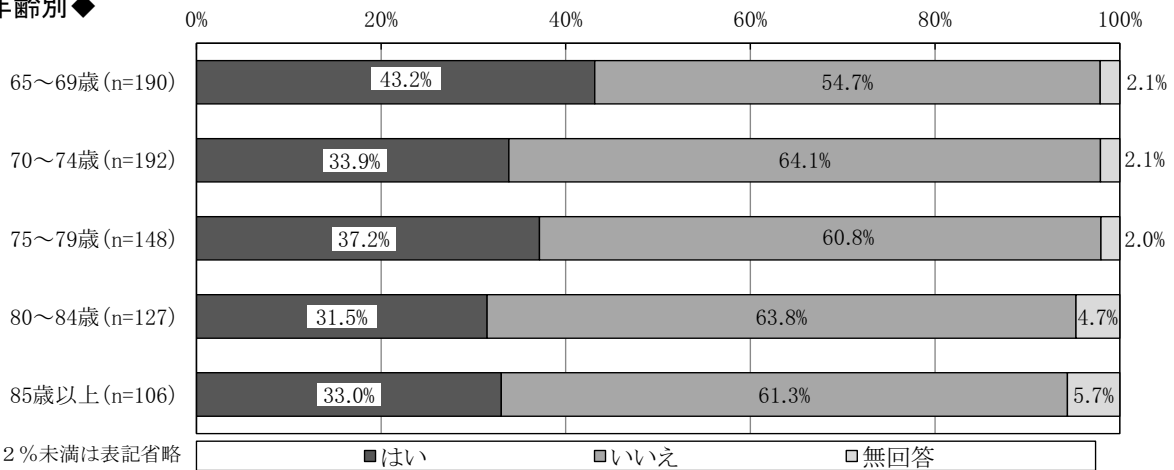
II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか (〇は1つ)

およそ6割で「いいえ」と回答しています。

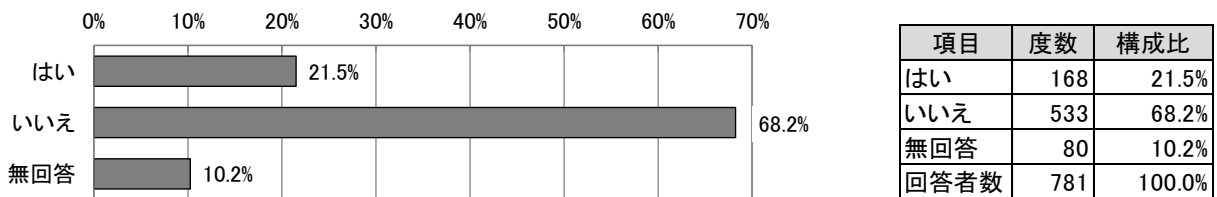


◆年齢別◆

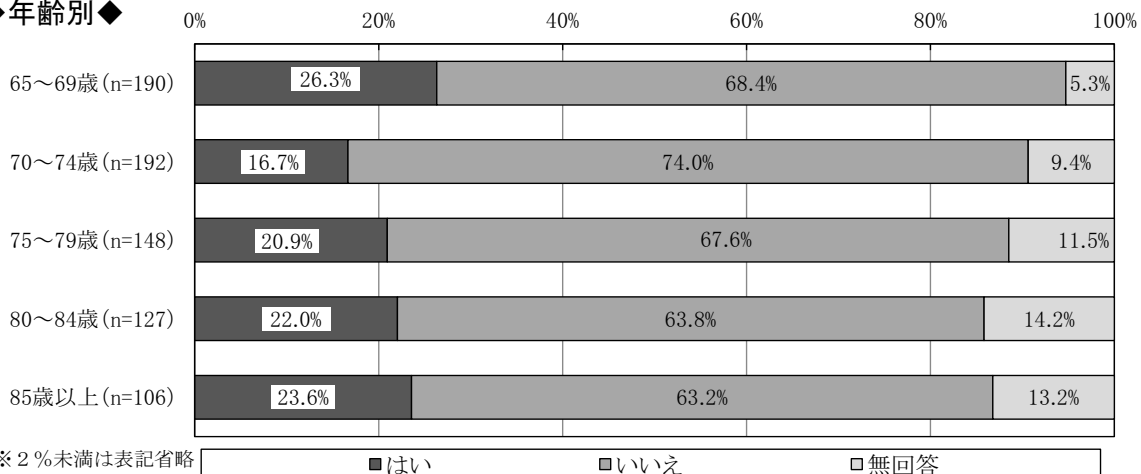


(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか (〇は1つ)

およそ7割で「いいえ」と回答しています。

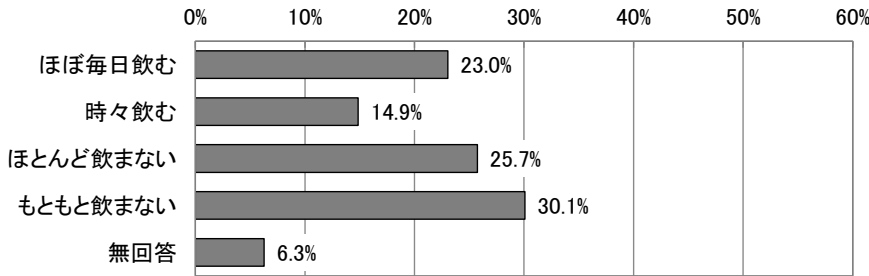


◆年齢別◆



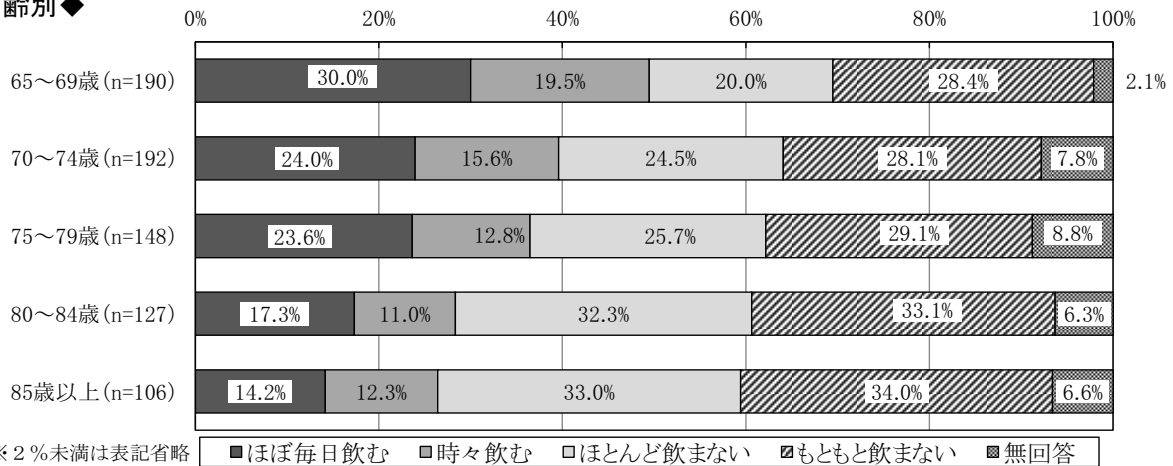
(5) お酒は飲みますか (○は1つ)

『飲む』方が 37.9%、『飲まない』方が 55.8%となっています。



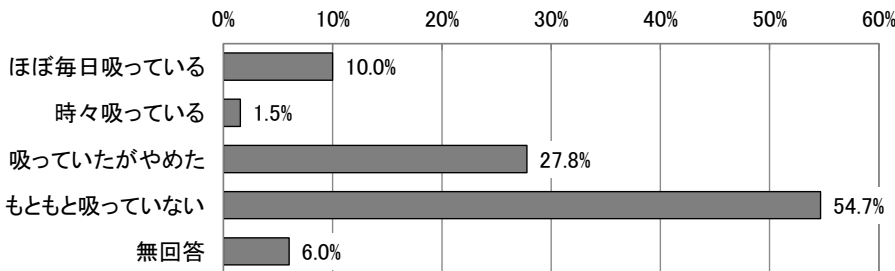
項目	度数	構成比
ほぼ毎日飲む	180	23.0%
時々飲む	116	14.9%
ほとんど飲まない	201	25.7%
もともと飲まない	235	30.1%
無回答	49	6.3%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



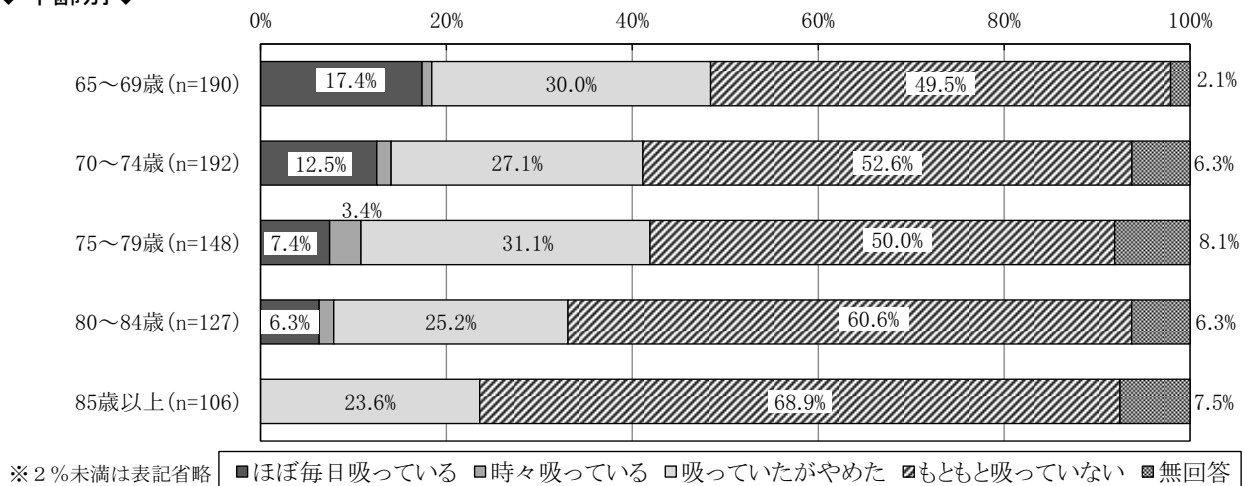
(6) タバコは吸っていますか (○は1つ)

『吸う』方が 11.5%、『吸わない』方が 82.5%となっています。



項目	度数	構成比
ほぼ毎日吸っている	78	10.0%
時々吸っている	12	1.5%
吸っていたがやめた	217	27.8%
もともと吸っていない	427	54.7%
無回答	47	6.0%
回答者数	781	100.0%

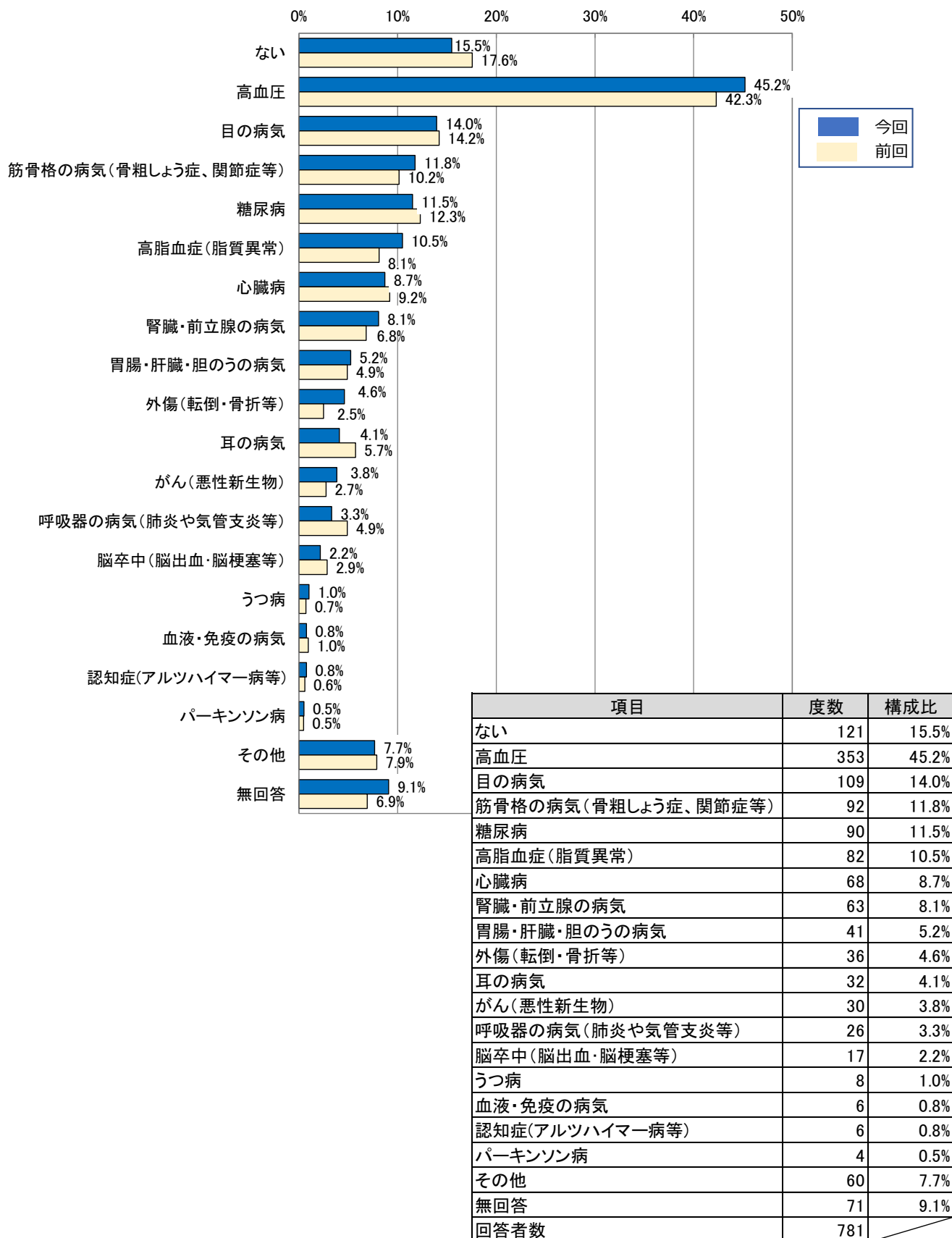
◆年齢別◆



II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（いくつでも）

「高血圧」が最も多く 45.2%、次いで「目の病気」が 14.0%、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が 11.8%となっています。

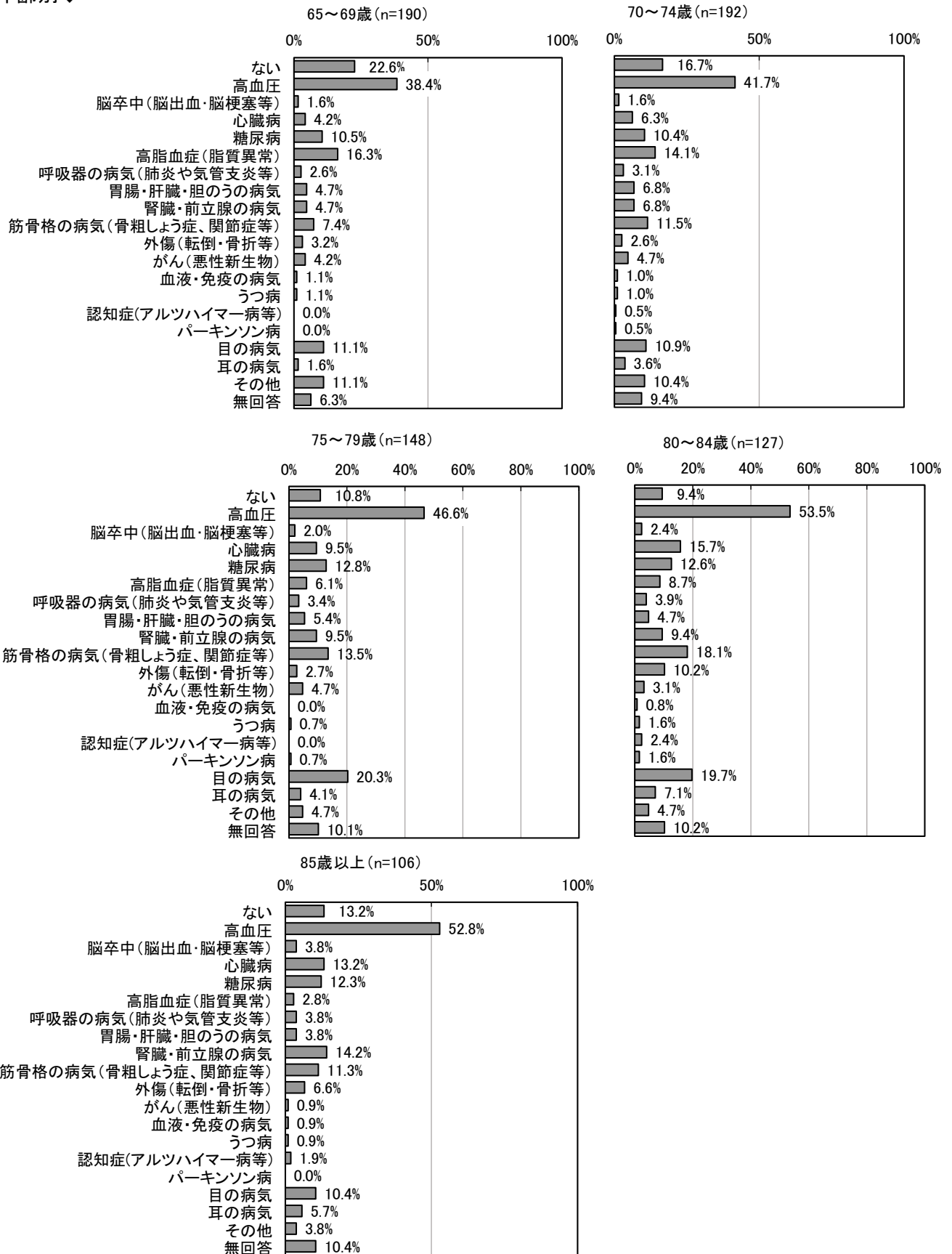


その他

- アレルギー（女、65～69歳）
- かゆみ（女、65～69歳）
- くも膜下出血、後遺症なし（女、70～74歳）
- サルコイドーシス（女、70～74歳）
- てんかん、側頭（男、70～74歳）
- パニック障害（女、65～69歳）
- メニエール症（女、70～74歳）
- めまい（女、65～69歳） ※他1件
- リウマチ（女、65～69歳）
- 化膿性錐体炎（男、65～69歳）
- 逆流性食道炎（男、70～74歳）
- 強い腰痛（男、75～79歳）
- 血管、脳動脈瘤の経過観察中（女、75～79歳）
- 血栓（女、65～69歳）
- 倦怠感（女、65～69歳）
- 交通事故による重度障害（女、70～74歳）
- 交通事故の後遺症、首の骨に（女、70～74歳）
- 甲状腺（女、65～69歳） ※他3件
- 高カリウム血症で退院してきた11月5日（女、80～84歳）
- 腰が曲がり普通に歩けない。（女、80～84歳）
- 腰の病気（男、80～84歳）
- 腰痛（女、70～74歳） ※他2件
- 歯（女、70～74歳）
- 手根管症候群、しびれ、痛み（女、65～69歳）
- 受けたことが無い（男、不明）
- 神経痛、股関節痛（女、70～74歳）
- 人工透析（男、65～69歳） ※他1件
- 髄膜腫（女、80～84歳）
- 脊椎管狭窄症（女、70～74歳）
- 脊椎損傷（男、65～69歳）
- 前立腺肥大（不明、不明）
- 全身の強いシビレ、強い冷え症（男、80～84歳）
- 足の痺れ（男、80～84歳）
- 大腸がん（女、85歳以上）
- 大動脈炎症候群。心臓はこの時の関係（女、65～69歳）
- 痛風（男、65～69歳） ※他2件
- 統合失調症（女、65～69歳）
- 乳がんのその後（女、65～69歳）
- 脳の腫瘍（女、85歳以上）
- 皮膚のかゆみ（女、85歳以上）
- 膝の痛み（女、75～79歳） ※他2件
- 病名不名で通院中（女、75～79歳）
- 不整脈（女、65～69歳）
- 変形膝関節手術をしたため、治療、イベニティ？注射をしている（女、75～79歳）
- 喘息（女、70～74歳）

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

◆年齢別◆

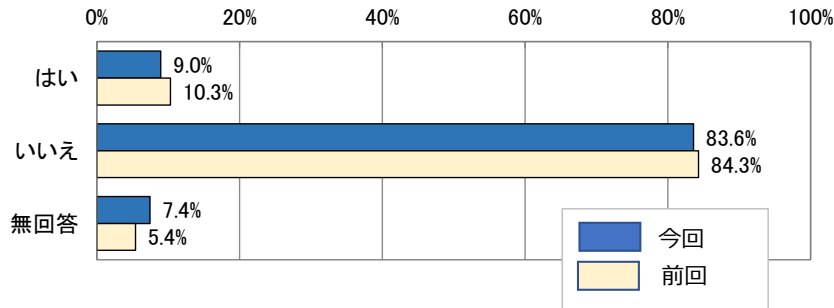


治療中、または後遺症のある病気については高齢になるほど「高血圧」や「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」「心臓病」の増加が見られます。

問 8 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか (○は1つ)

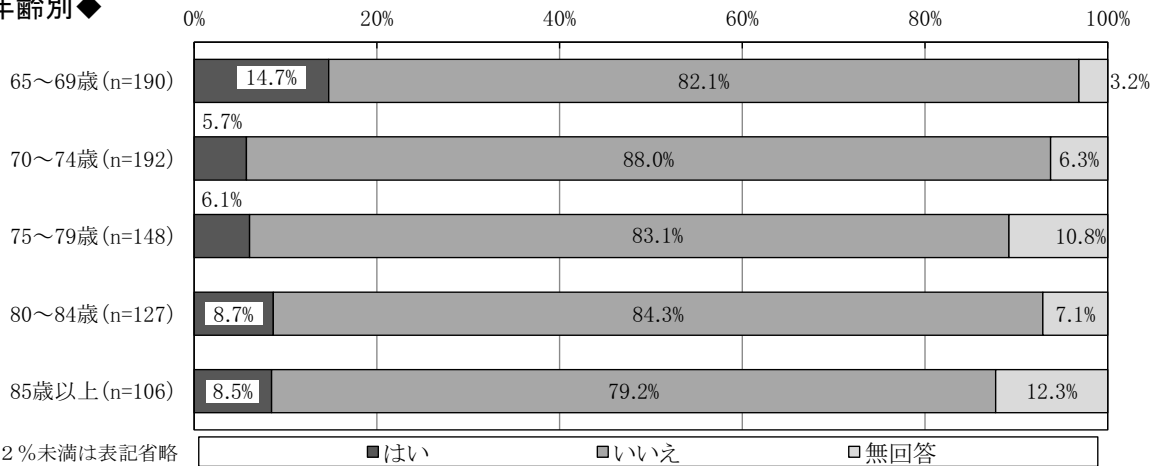
「はい」が9.0%、「いいえ」が83.6%となっています。



項目	度数	構成比
はい	70	9.0%
いいえ	653	83.6%
無回答	58	7.4%
回答者数	781	100.0%

前回は令和2年2月調査実施

◆年齢別◆



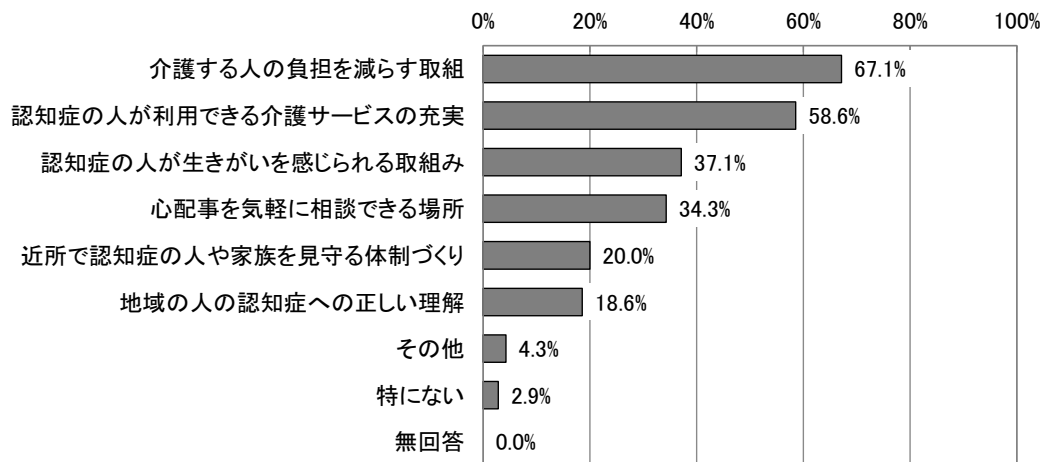
※ 2%未満は表記省略

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

【(1) において「1. はい」の方のみ】

(1) ① 認知症の人が安心して在宅で暮らせるために必要なものは何だと思われますか（〇は3つまで）

「介護する人の負担を減らす取組」が最も多く 67.1%、次いで「認知症の人が利用できる介護サービスの充実」が 58.6%、「認知症の人が生きがいを感じられる取組み」が 37.1%となっています。



項目	度数	構成比
介護する人の負担を減らす取組	47	67.1%
認知症の人が利用できる介護サービスの充実	41	58.6%
認知症の人が生きがいを感じられる取組み	26	37.1%
心配事を気軽に相談できる場所	24	34.3%
近所で認知症の人や家族を見守る体制づくり	14	20.0%
地域の人への認知症への正しい理解	13	18.6%
その他	3	4.3%
特にない	2	2.9%
無回答	0	0.0%
回答者数	70	
非該当	711	

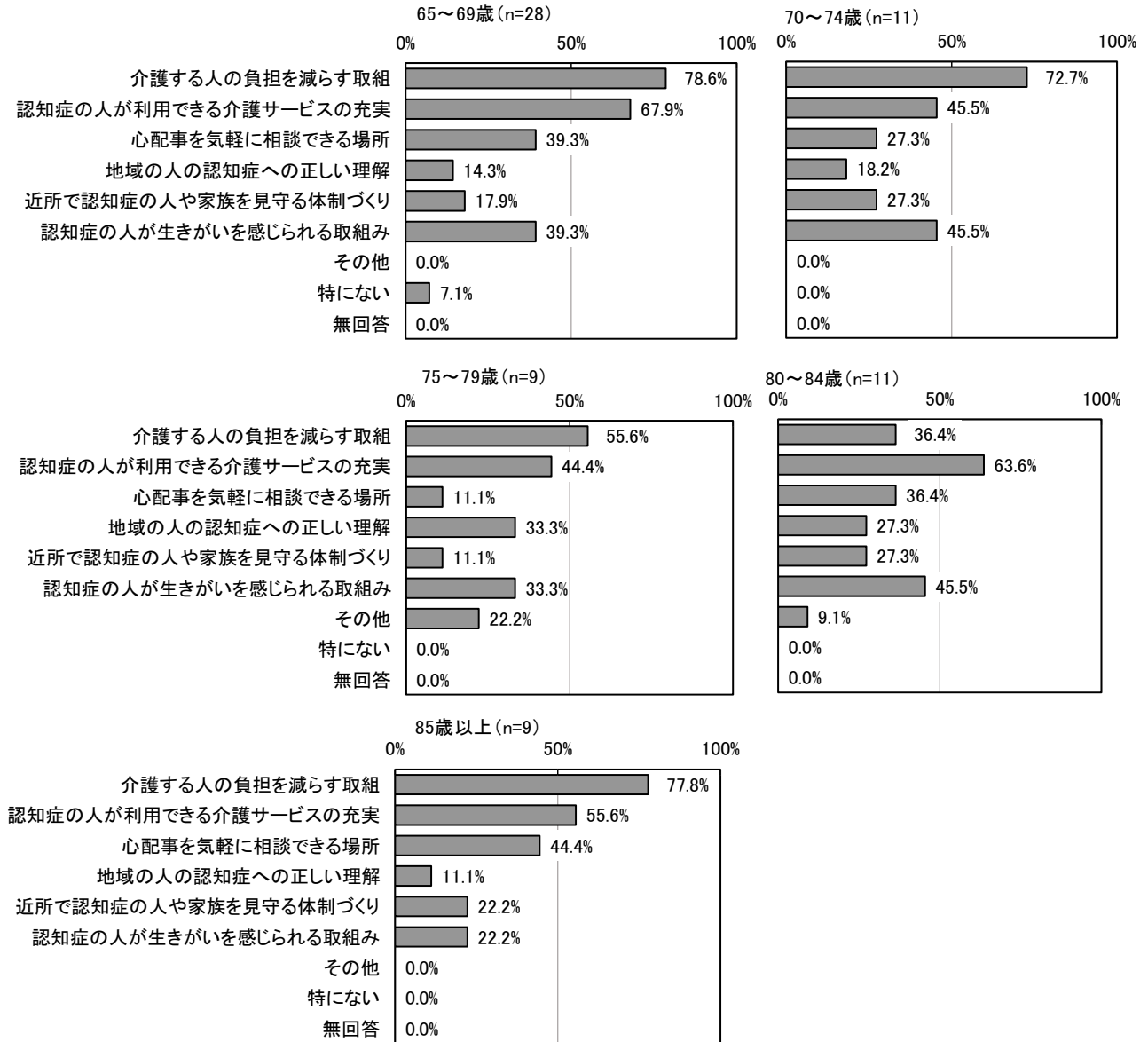
その他

■脳梗塞で失語症(重度)になり認知症はない様に思う(妻)が意思の疎通があまり出来なくて困っている。(女、75～79歳)

■時々ボケたような事を言うが仕事をそろそろしている(女、75～79歳)

■認知症を早く発見して本人に知らせ、自覚させる。認知症の人を自分で車の運転をさせない、自覚を認知させる運動(男、80～84歳)

◆年齢別◆



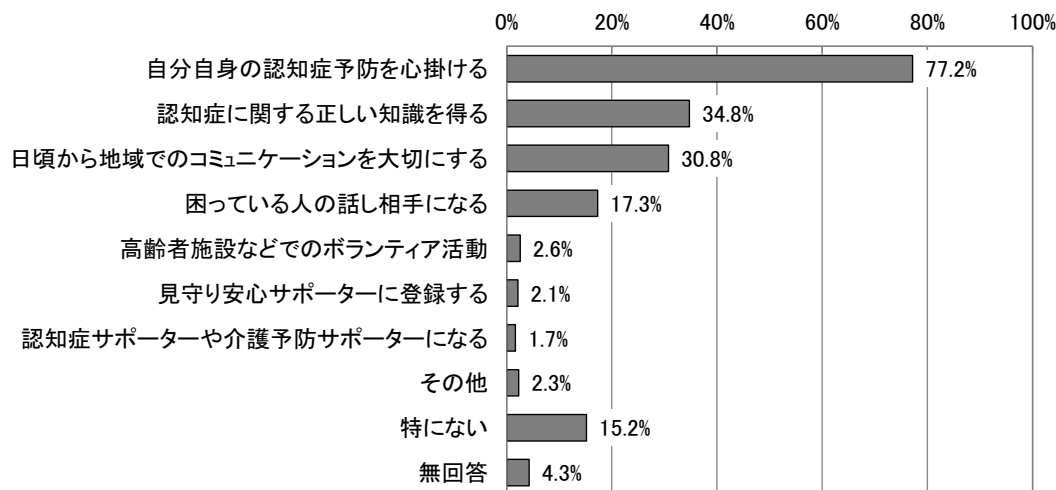
全ての年代で「介護する人の負担を減らす取組」、「認知症の人が利用できる介護サービスの充実」、次いで「認知症の人が生きがいを感じられる取組み」が上位を占めています。

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

【(1) において「2. いいえ」の方のみ】

(1) ② 認知症の人やその家族のために、地域においてあなたができることは何ですか（〇は3つまで）

「自分自身の認知症予防を心掛ける」が最も多く 77.2%、次いで「認知症に関する正しい知識を得る」が 34.8%、「日頃から地域でのコミュニケーションを大切にする」が 30.8%となっています。



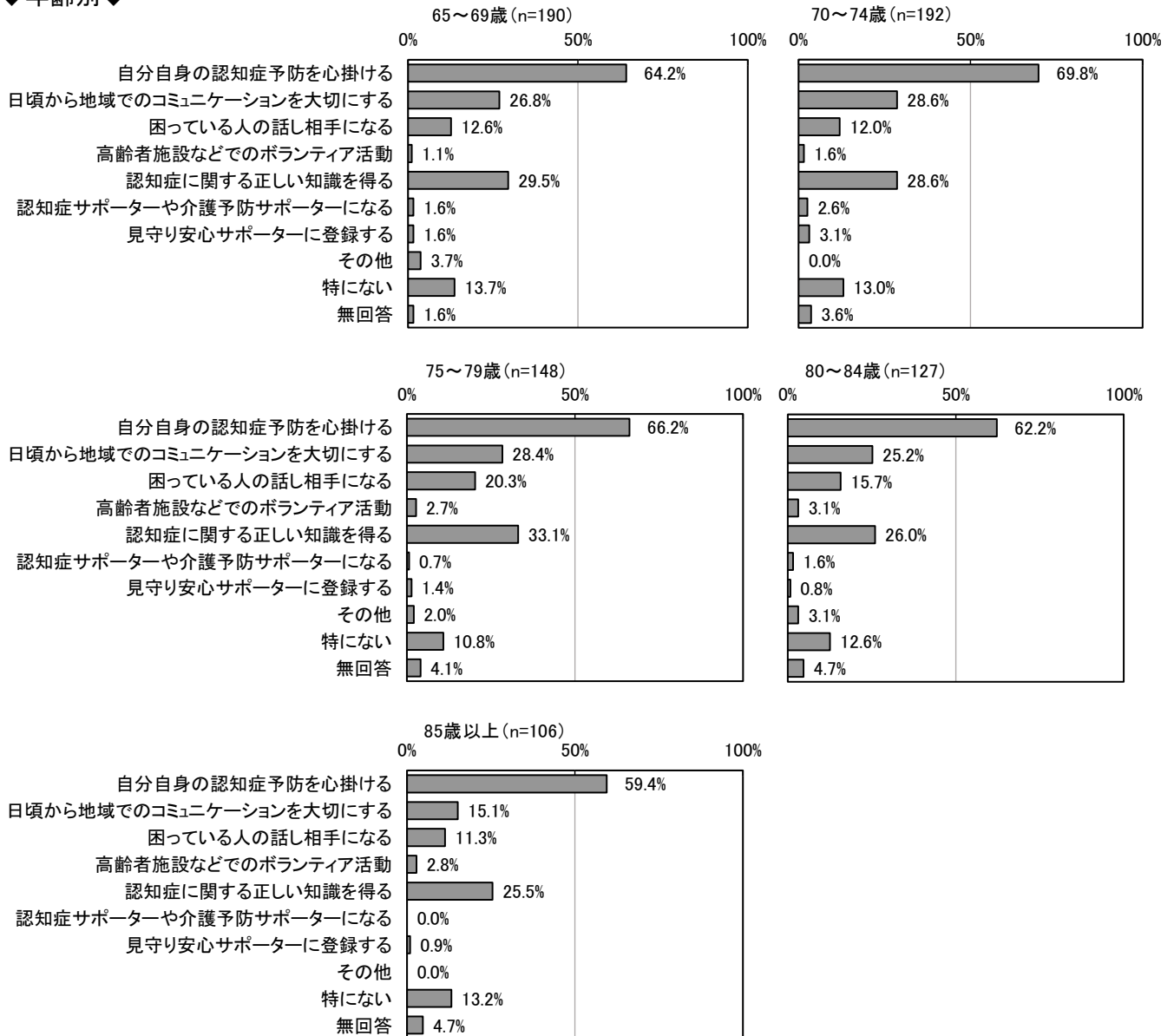
項目	度数	構成比
自分自身の認知症予防を心掛ける	504	77.2%
認知症に関する正しい知識を得る	227	34.8%
日頃から地域でのコミュニケーションを大切にする	201	30.8%
困っている人の話し相手になる	113	17.3%
高齢者施設などでのボランティア活動	17	2.6%
見守り安心サポーターに登録する	14	2.1%
認知症サポーターや介護予防サポーターになる	11	1.7%
その他	15	2.3%
特にない	99	15.2%
無回答	28	4.3%
回答者数	653	
非該当	128	

その他

- 若い時は、独身時代は看護師だった。少し病気の事は分かると思う。（女、75～79歳）
- 認知症に対してよくわからない（女、80～84歳）
- 声がかげずらい、自分自身高齢でいつ認知症にと思うと人のためには、ボランティア活動は、ちょっとね（女、80～84歳）
- 困っている方の手助けはできると思う。（男、65～69歳）
- 趣味の世界を楽しむ（男、65～69歳）
- 介護施設で勤務している（女、65～69歳）
- 1人暮らしでする事が多く、人のためになる事が出来ない（男、80～84歳）
- 母が認知症で4年間の介護を終えて介護制度に疑問、不信、不満を持った。月に一度のケアマネジャーの訪問も適切なアドバイスもなく毎回同じことの質問でなんの頼りにもならなかった。（結局自力と言う感想）（女、65～69歳）
- 朗読（男、65～69歳）
- やってやる力がない（女、80～84歳）

■コロナ第一波の初期、冬の間、晴れた日も家の前の通りをいつも歩いているお年寄りの姿が皆無状態になった。春になり、ポツラポツラ姿を見るようになり、マスク越しに声をかけ合うようになった。その時の印象、元気だったお年寄りたちが一度に老け込んでしまった。介護保険のお世話になっていない超元気なお年寄りの方の落ち込み方がひどかった。デイサービスに通っていた人たちは割と元気だった。これは衝撃だった。（女、65～69歳）

◆年齢別◆

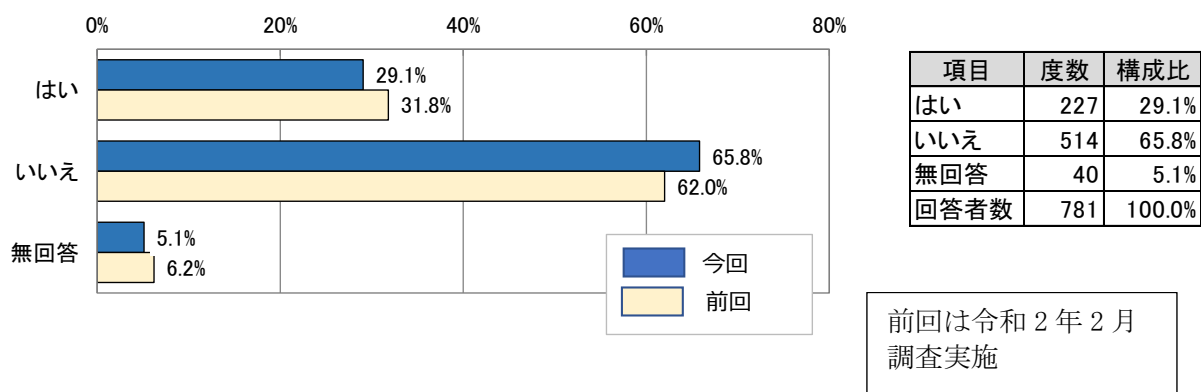


全ての年代で「自分自身の認知症予防を心掛ける」、「認知症に関する正しい知識を得る」、次いで「日頃から地域でのコミュニケーションを大切にする」が上位を占めています。

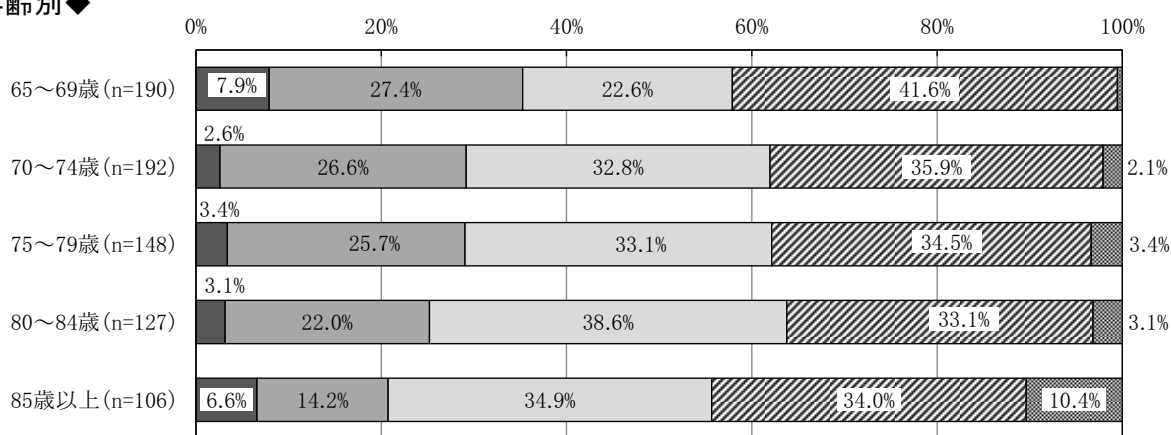
II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか (〇は1つ)

「はい」が29.1%、「いいえ」が65.8%となっています。



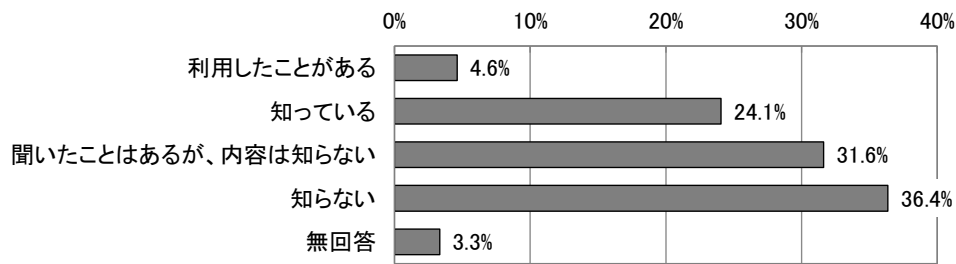
◆年齢別◆



※ 2%未満は表記省略 ■ 利用したことがある ■ 知っている □ 聞いたことはあるが、内容は知らない ▨ 知らない ■ 無回答

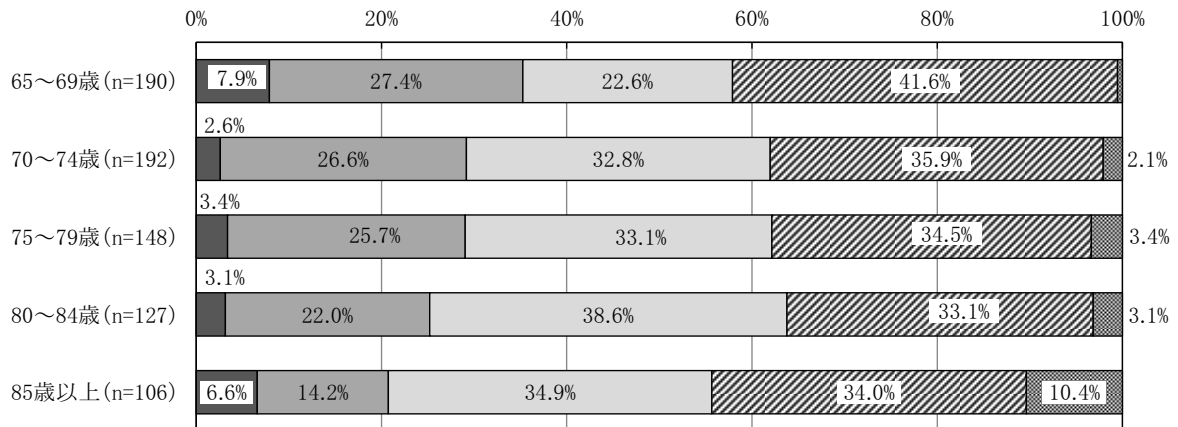
(3) 高齢者の方の総合相談窓口である「地域包括支援センター」を知っていますか(〇は1つ)

「利用したことがある」が4.6%、「知っている」は24.1%となっています。



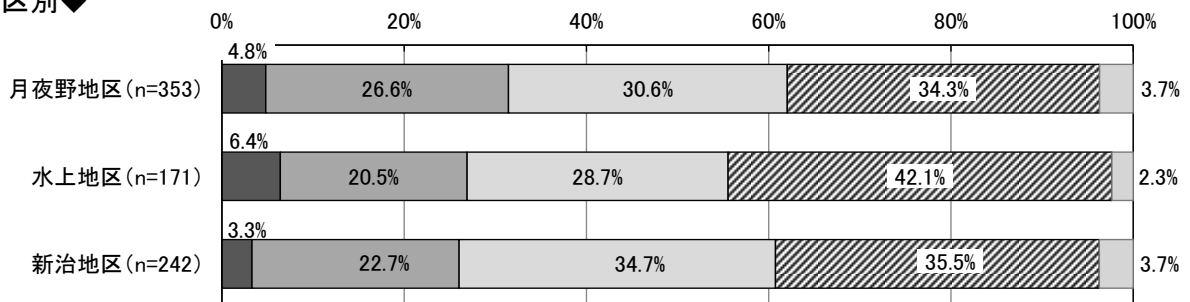
項目	度数	構成比
利用したことがある	36	4.6%
知っている	188	24.1%
聞いたことはあるが、内容は知らない	247	31.6%
知らない	284	36.4%
無回答	26	3.3%
回答者数	781	100.0%

◆年齢別◆



※ 2%未満は表記省略 ■利用したことがある ■知っている □聞いたことはあるが、内容は知らない ▨知らない ■無回答

◆地区別◆



※ 2%未満は表記省略 ■利用したことがある ■知っている □聞いたことはあるが、内容は知らない ▨知らない ■無回答

◆リスク分析

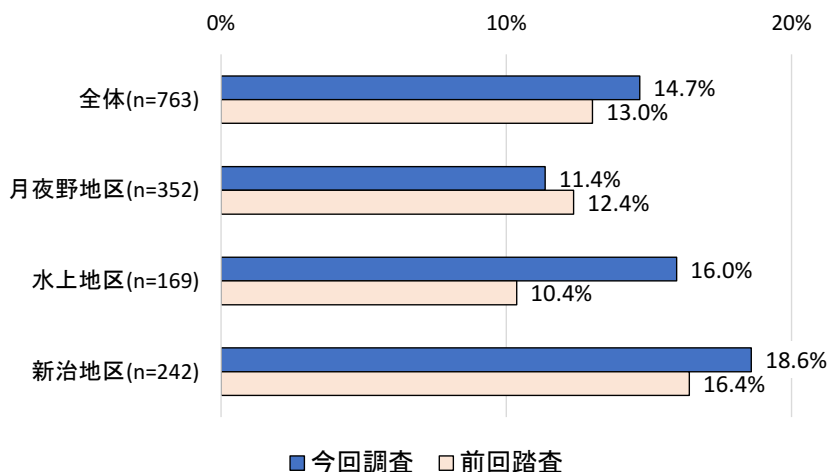
国の手引き（「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査実施の手引き」令和4年8月 厚生労働省老健局）に基づき、各機能が低下している高齢者の地域分布を把握し、事業の対象者・対象地域・実施内容の検討の際に活用することを目的とします。

1. 機能別リスク

(1) 運動器機能の低下（以下のうち3項目以上が該当）

問2(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	3. できない
問2(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	3. できない
問2(3) 15分位続けて歩いていますか	3. できない
問2(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか(1. 何度もある 2. 1度ある
問2(5) 転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安 2. やや不安

運動機能の低下は、要介護状態等になるおそれの高い状態にあり、運動器の機能が低下しているまたはそのおそれのある方を判定します。



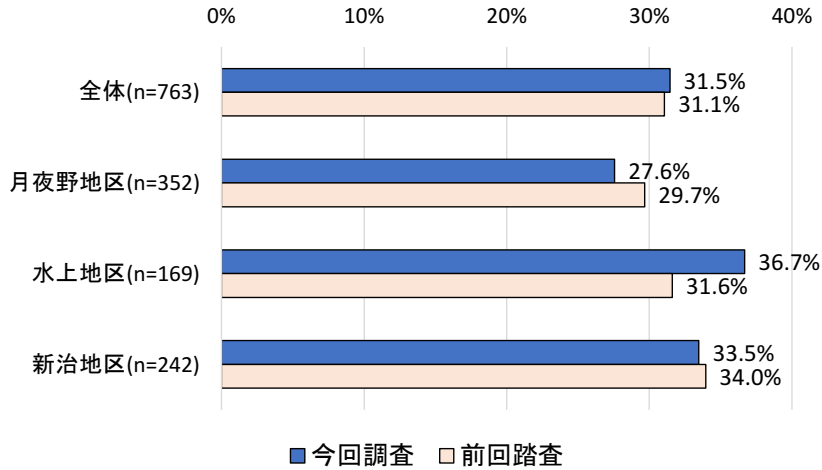
	全体 (n=763)	月夜野地区 (n=352)	水上地区 (n=169)	新治地区 (n=242)
(1) 運動器機能の低下	112 14.7%	40 11.4%	27 16.0%	45 18.6%

運動機能の低下については、新治地区が最も高く 18.6%となっています。

(2) 転倒リスク (以下に該当)

問2(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある
-------------------------	---------------------

転倒リスクでは、日常生活において転倒のリスクが高い方を判定します。



	全体 (n=763)	月夜野地区 (n=352)	水上地区 (n=169)	新治地区 (n=242)
(2) 転倒リスク	240	97	62	81
	31.5%	27.6%	36.7%	33.5%

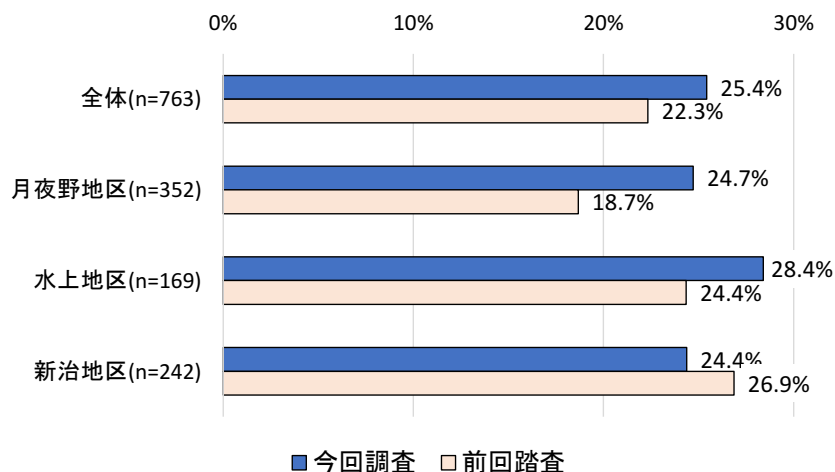
転倒リスクについては、水上地区が最も高く 36.7%となっています。

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

(3) 閉じこもり傾向（以下に該当）

問2(7) 週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回
-----------------------	------------------------

閉じこもり傾向では、要介護状態になるおそれの高い状態であり、閉じこもり状態の疑いのある方を判定します。



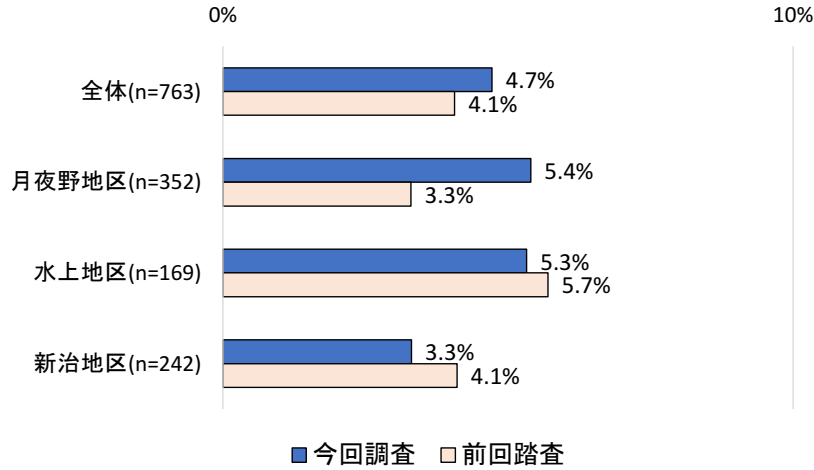
	全体 (n=763)	月夜野地区 (n=352)	水上地区 (n=169)	新治地区 (n=242)
(3) 閉じこもり傾向	194	87	48	59
	25.4%	24.7%	28.4%	24.4%

閉じこもり傾向については、水上地区が最も高く 28.4%となっています。

(4) 低栄養傾向（以下2項目に該当）

問3(1)BMI 体重(kg) ÷ 身長(m) × 身長(m)で算出	BMI(21.5 未満)
問3(7) 6か月間で2~3kg 以上の体重減少がありましたか	1. はい

低栄養傾向では、要介護状態になるおそれの高い状態であり、低栄養状態の疑いのある方を判定します。



	全体 (n=763)	月夜野地区 (n=352)	水上地区 (n=169)	新治地区 (n=242)
(4) 低栄養傾向	36 4.7%	19 5.4%	9 5.3%	8 3.3%

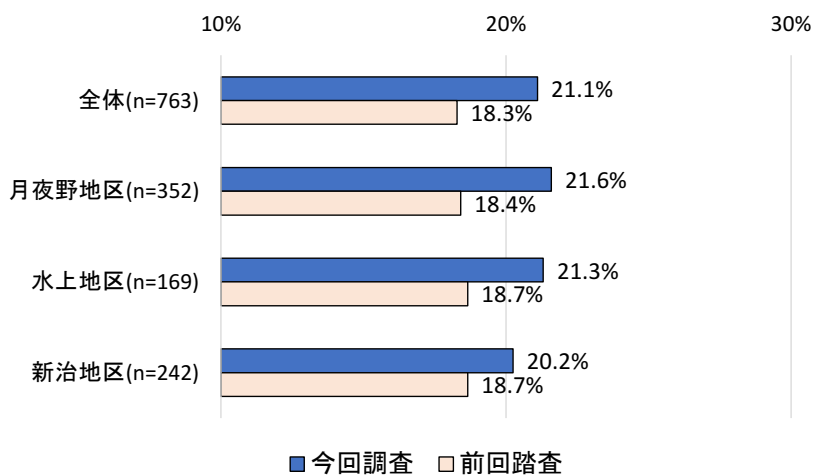
低栄養傾向については、月夜野地区が最も高く 5.4%となっています。

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

(5) 口腔機能の低下（以下のうち2項目以上が該当）

問3(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい
問3(3) お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい
問3(4) 口の渇きが気になりますか	1. はい

口腔機能の低下は、要介護状態になるおそれの高い状態であり、口腔機能の低下状態の疑いのある方を判定します。



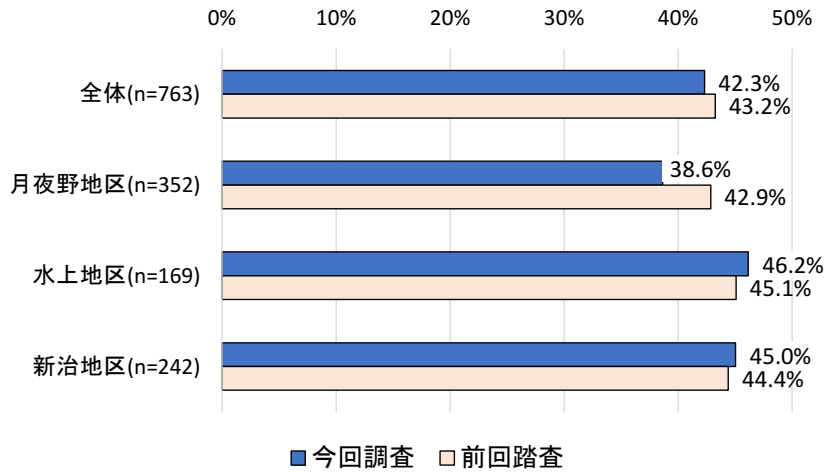
	全体 (n=763)	月夜野地区 (n=352)	水上地区 (n=169)	新治地区 (n=242)
(5) 口腔機能の低下	161 21.1%	76 21.6%	36 21.3%	49 20.2%

口腔機能の低下については、月夜野地区が若干ですが最も高く 21.6%となっています。

(6) 認知機能の低下 (以下に該当)

問4(1) 物忘れが多いと感じますか	1. はい
--------------------	-------

認知機能の低下は、要介護状態になるおそれの高い状態であり、認知機能の低下状態の疑いのある方を判定します。



	全体 (n=763)	月夜野地区 (n=352)	水上地区 (n=169)	新治地区 (n=242)
(6) 認知機能の低下	323	136	78	109
	42.3%	38.6%	46.2%	45.0%

認知機能の低下については、水上地区が最も高く 46.2%となっています。

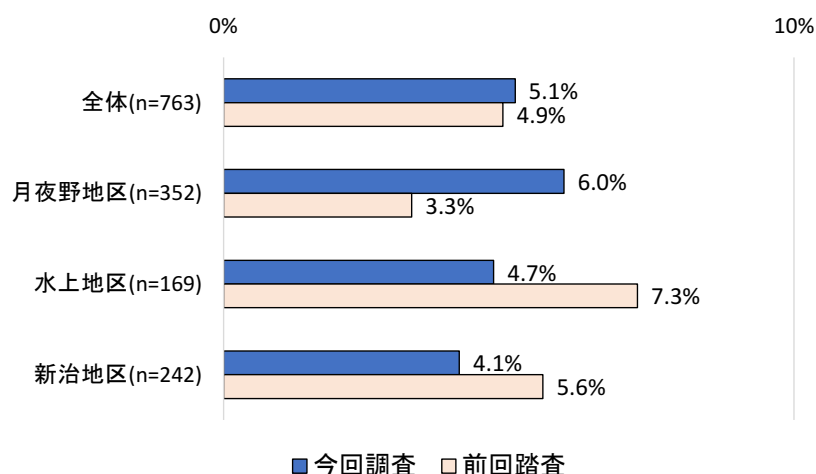
2. 日常生活リスク

(7) 手段的日常生活動作 (IADL) の低下 (以下のうち2項目以上に該当)

問4(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)	3. できない
問4(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか	3. できない
問4(6) 自分で食事の用意をしていますか	3. できない
問4(7) 自分で請求書の支払いをしていますか	3. できない
問4(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか	3. できない

IADLとは「Instrumental Activities of Daily Living」の略で、日本語では「手段的日常生活動作(手段的ADL)」と呼ばれています。

ADLは「基本的な動作」のことで、着替えやトイレ動作、歩くことなど、最低限の日常生活がご自身の力でどの程度行えるかを示します。それに対し、IADLは「応用的な動作」のことで、買い物や屋外での生活、ライフスタイルを反映しています。



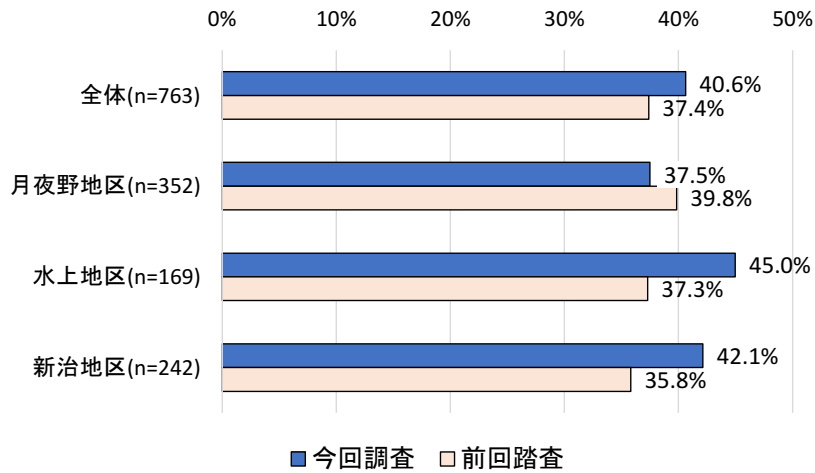
	全体 (n=763)	月夜野地区 (n=352)	水上地区 (n=169)	新治地区 (n=242)
(7) 手段的日常生活動作(IADL)	37	19	7	11
	5.1%	6.0%	4.7%	4.1%

IADLの低下については、月夜野地区が最も高く6.0%となっています。

3. 社会参加リスク

(8) うつ傾向 (以下のうち1項目に該当)

問7(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい
問7(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい



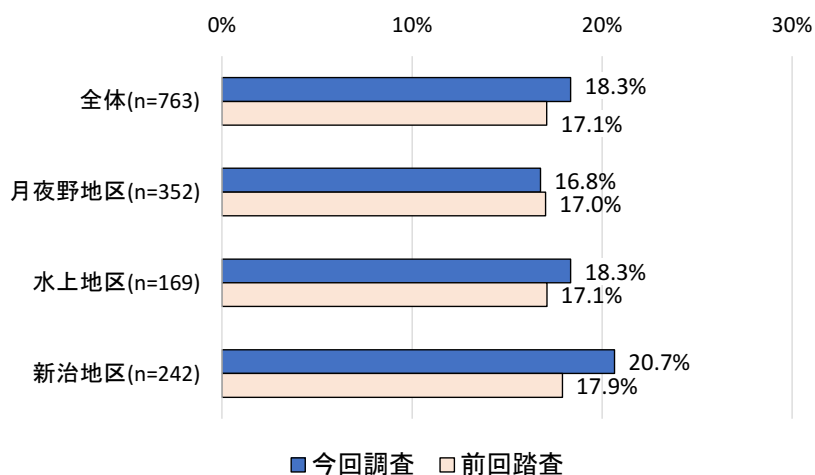
	全体 (n=763)	月夜野地区 (n=352)	水上地区 (n=169)	新治地区 (n=242)
(8)うつ傾向	310	132	76	102
	40.6%	37.5%	45.0%	42.1%

うつ傾向については、水上地区が最も高く 45.0%となっています。

II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

(9) 知的能動性の低下（以下のうち2項目以上に該当）

問4(9) 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか	2. いいえ
問4(10) 新聞を読んでいますか	2. いいえ
問4(11) 本や雑誌を読んでいますか	2. いいえ
問4(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか	2. いいえ

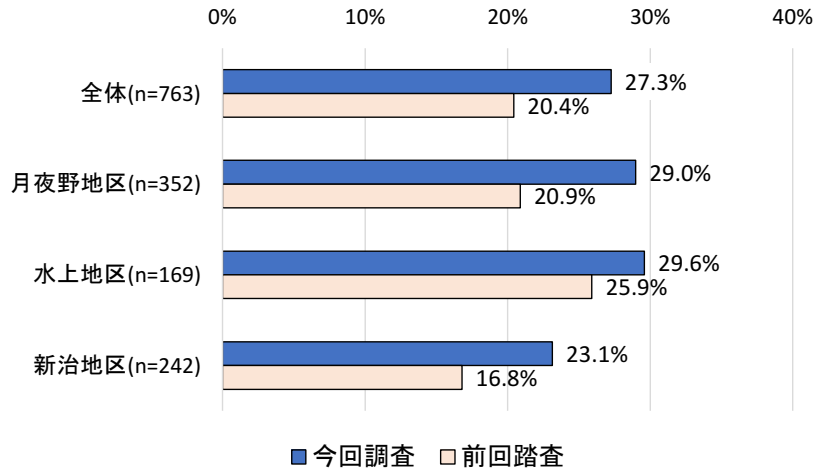


	全体 (n=763)	月夜野地区 (n=352)	水上地区 (n=169)	新治地区 (n=242)
(9) 知的能動性の低下	140 18.3%	59 16.8%	31 18.3%	50 20.7%

知的能動性の低下については、新治地区が最も高く 20.7%となっています。

(10) 社会的役割の低下 (以下のうち2項目以上に該当)

問4(13) 友人の家を訪ねていますか	2. いいえ
問4(14) 家族や友人の相談にのっていますか	2. いいえ
問4(15) 病人を見舞うことができますか	2. いいえ
問4(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか	2. いいえ



	全体 (n=763)	月夜野地区 (n=352)	水上地区 (n=169)	新治地区 (n=242)
(10) 社会的役割の低下	208	102	50	56
	27.3%	29.0%	29.6%	23.1%

社会的役割の低下については、水上地区が最も高く 29.6%となっています。

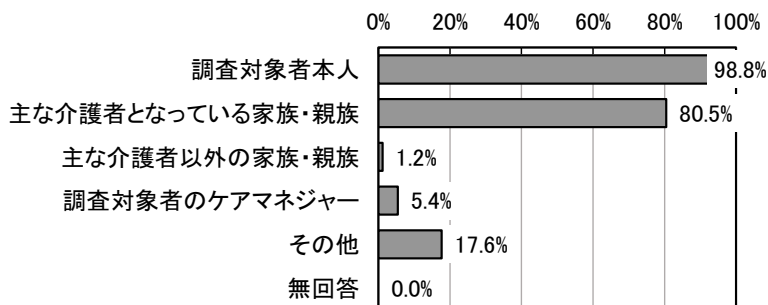
II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

【A票 基本調査項目+オプション項目】

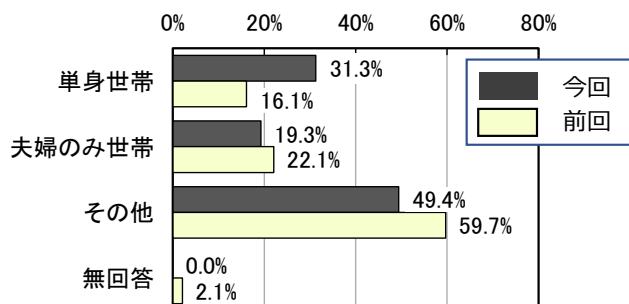
◆聞き取りを行った相手はどなたですか。



項目	度数	比率
調査対象者本人	420	98.8%
主な介護者となっている家族・親族	342	80.5%
主な介護者以外の家族・親族	5	1.2%
調査対象者のケアマネジャー	23	5.4%
その他	75	17.6%
無回答	0	0.0%
回答者数	425	

問1 世帯類型について、ご回答ください（1つを選択）

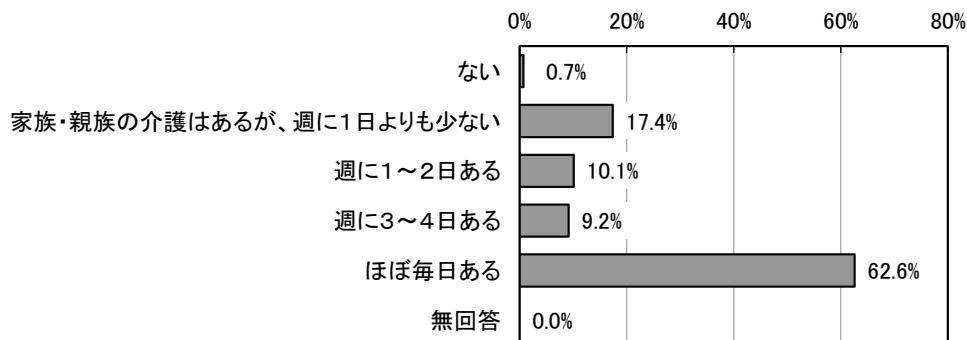
「単身世帯」が前回調査（令和2年2月）より倍増しています。



項目	度数	構成比
単身世帯	133	31.3%
夫婦のみ世帯	82	19.3%
その他	210	49.4%
無回答	0	0.0%
合計	425	100.0%

問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）

「ほぼ毎日ある」が最も多く 62.6%、次いで「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」が 17.4%、「週に1～2日ある」が 10.1%となっています。

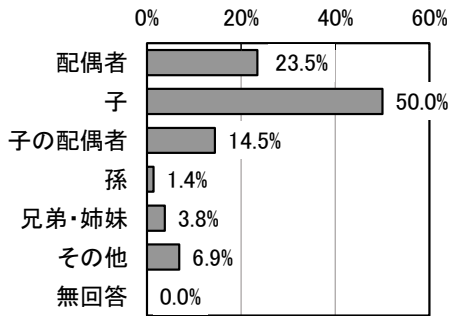


項目	度数	構成比
ない	3	0.7%
家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	74	17.4%
週に1～2日ある	43	10.1%
週に3～4日ある	39	9.2%
ほぼ毎日ある	266	62.6%
無回答	0	0.0%
合計	425	100.0%

Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

問3 主な介護者の方は、どなたですか（1つを選択）

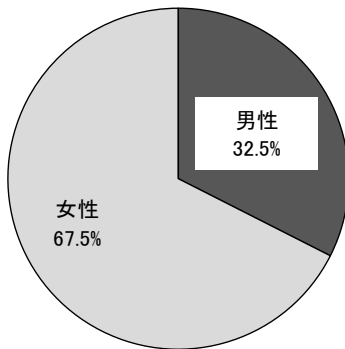
「子」が最も多く 50.0%、次いで「配偶者」が 23.5%、「子の配偶者」が 14.5%となっています。



項目	度数	構成比
配偶者	99	23.5%
子	211	50.0%
子の配偶者	61	14.5%
孫	6	1.4%
兄弟・姉妹	16	3.8%
その他	29	6.9%
無回答	0	0.0%
回答者数	422	100.0%

問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つを選択）

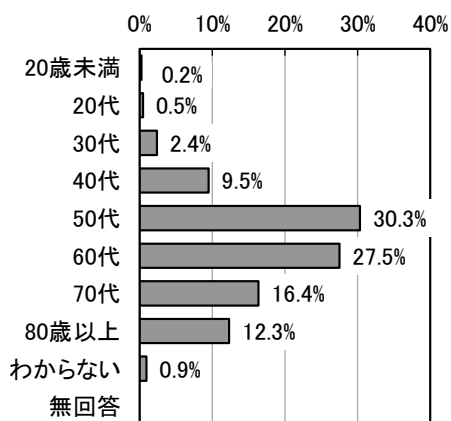
「男性」が 32.5%、「女性」が 67.5%となっています。



項目	度数	構成比
男性	137	32.5%
女性	285	67.5%
無回答	0	0.0%
回答者数	422	100.0%

問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）

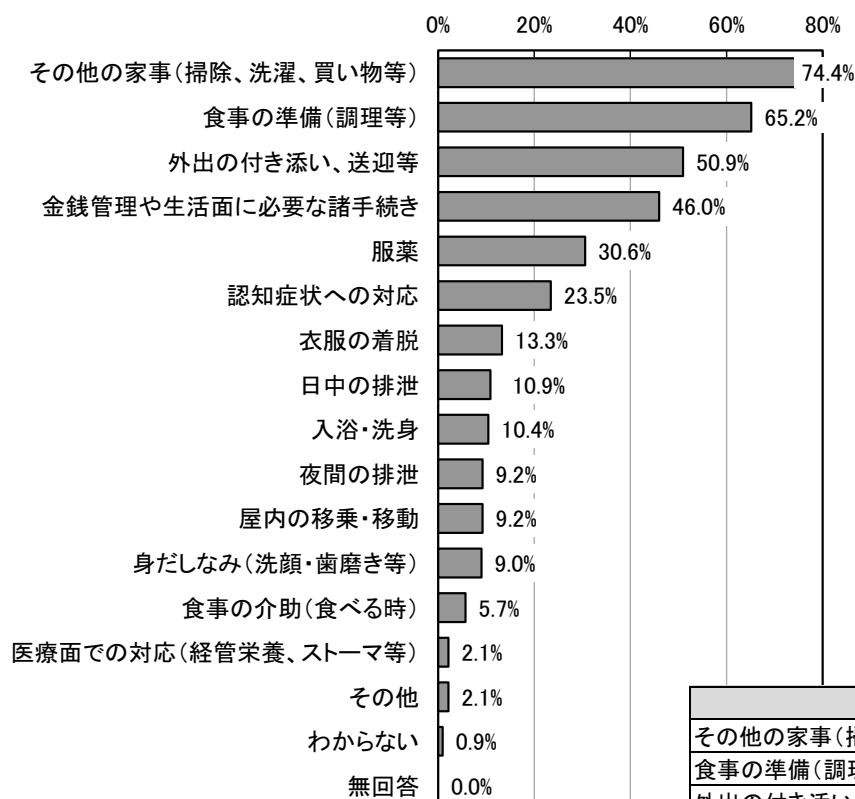
「50代」が最も多く 30.3%、次いで「60代」が 27.5%、「70代」が 16.4%となっています。



項目	度数	構成比
20歳未満	1	0.2%
20代	2	0.5%
30代	10	2.4%
40代	40	9.5%
50代	128	30.3%
60代	116	27.5%
70代	69	16.4%
80歳以上	52	12.3%
わからない	4	0.9%
無回答	0	0.0%
回答者数	422	100.0%

問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（複数選択可）

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が最も多く74.4%、次いで「食事の準備（調理等）」が65.2%、「外出の付き添い、送迎等」が50.9%となっています。

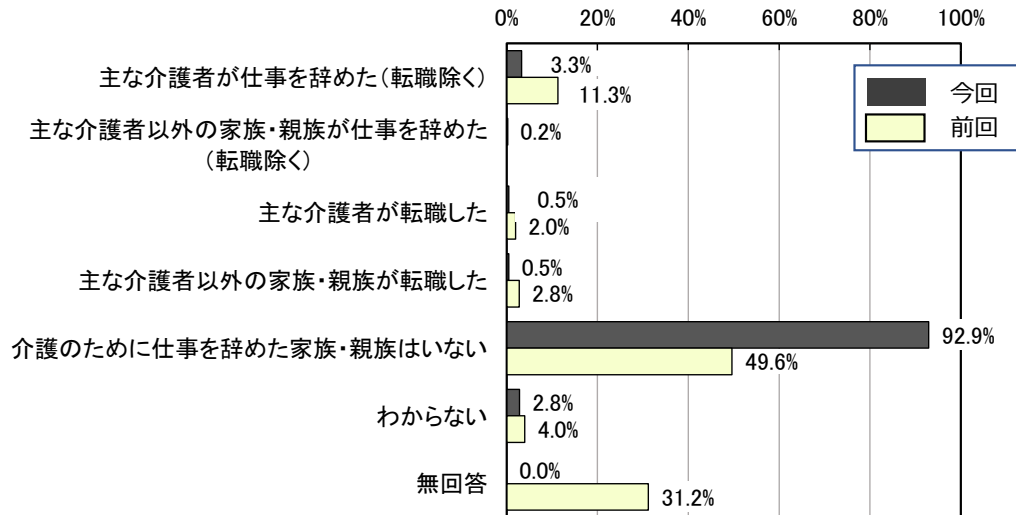


項目	度数	比率
その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	314	74.4%
食事の準備(調理等)	275	65.2%
外出の付き添い、送迎等	215	50.9%
金銭管理や生活面に必要な諸手続き	194	46.0%
服薬	129	30.6%
認知症状への対応	99	23.5%
衣服の着脱	56	13.3%
日中の排泄	46	10.9%
入浴・洗身	44	10.4%
夜間の排泄	39	9.2%
屋内の移乗・移動	39	9.2%
身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	38	9.0%
食事の介助(食べる時)	24	5.7%
医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	9	2.1%
その他	9	2.1%
わからない	4	0.9%
無回答	0	0.0%
回答者数	422	

III. 在宅介護実態調査結果

問7 ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（複数選択可）

前回調査（令和2年2月）より「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が3分の1へ、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」は倍増しています。



項目	度数	比率
主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)	14	3.3%
主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)	1	0.2%
主な介護者が転職した	2	0.5%
主な介護者以外の家族・親族が転職した	2	0.5%
介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	392	92.9%
わからない	12	2.8%
無回答	0	0.0%
回答者数	422	

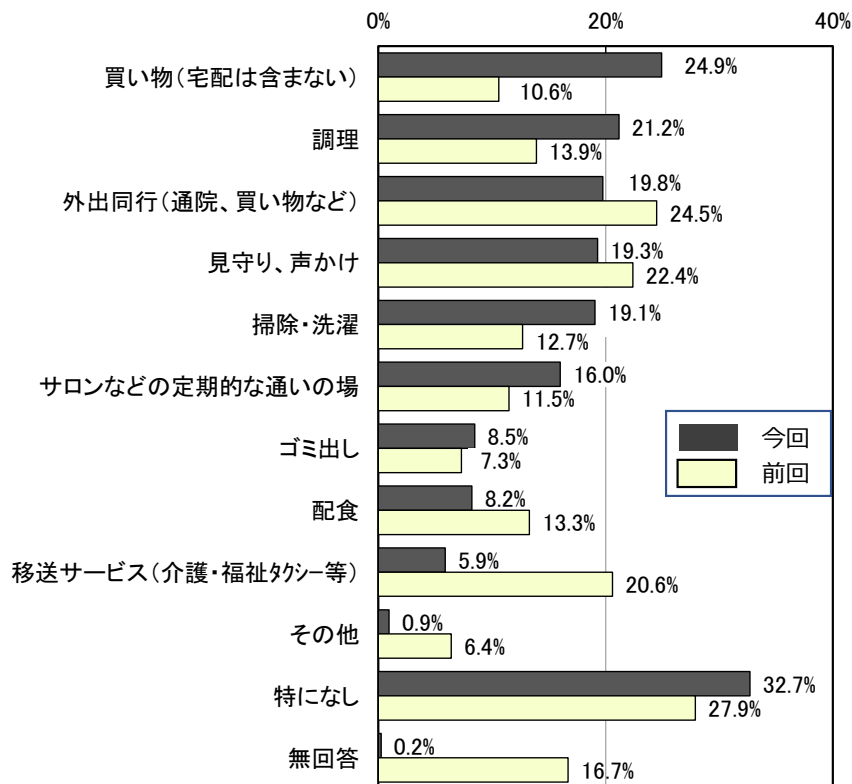
問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（複数選択可）

「配食」以外は全般的に前回調査（令和2年2月）より利用状況の極端な低下が見られます。

項目	度数	今回 (%)	前回 (%)
配食	23	5.4%	5.5%
調理	1	0.2%	6.7%
掃除・洗濯	2	0.5%	6.4%
買い物(宅配は含まない)	4	0.9%	4.5%
ゴミ出し	1	0.2%	4.5%
外出同行(通院、買い物など)	2	0.5%	9.1%
移送サービス(介護・福祉タクシー等)	6	1.4%	6.1%
見守り、声かけ	2	0.5%	6.1%
サロンなどの定期的な通いの場	6	1.4%	3.3%
その他	7	1.6%	1.8%
利用していない	380	89.4%	53.0%
無回答	0	0.0%	22.4%
回答者数	425		

問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可）

「買い物（宅配は含まない）」が最も多く24.9%、次いで「調理」が21.2%、「外出同行（通院、買い物など）」が19.8%となっています。

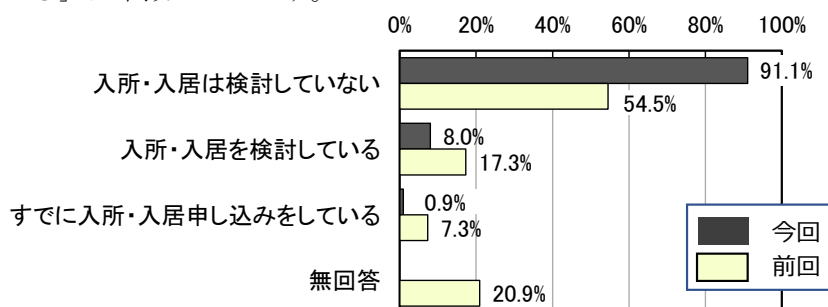


項目	度数	比率
買い物(宅配は含まない)	106	24.9%
調理	90	21.2%
外出同行(通院、買い物など)	84	19.8%
見守り、声かけ	82	19.3%
掃除・洗濯	81	19.1%
サロンなどの定期的な通いの場	68	16.0%
ゴミ出し	36	8.5%
配食	35	8.2%
移送サービス(介護・福祉タクシー等)	25	5.9%
その他	4	0.9%
特になし	139	32.7%
無回答	1	0.2%
回答者数	425	

Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

問 10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（1つを選択）

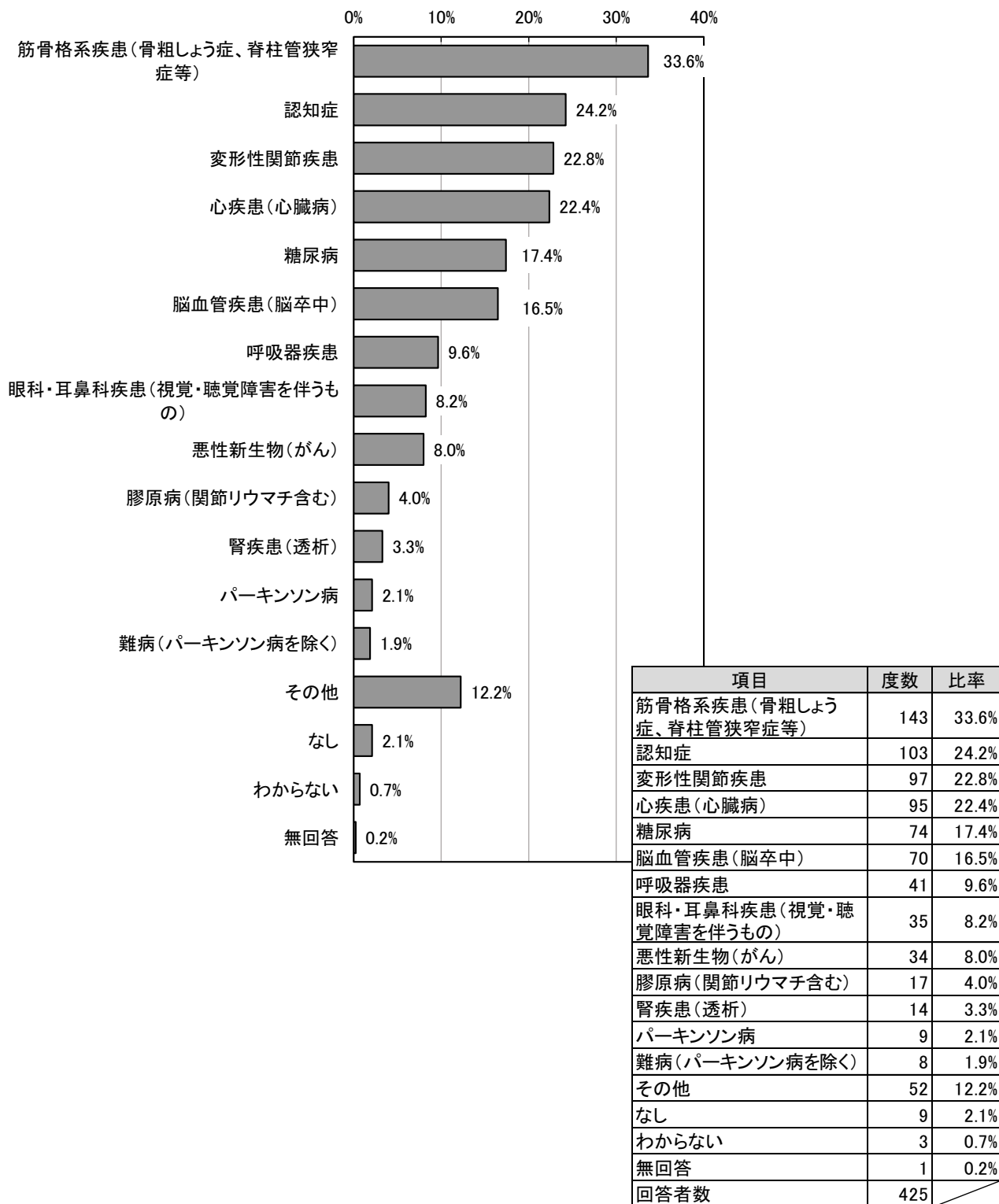
前回調査（令和2年2月）より「入所・入居は検討していない」は9割まで増加し、「入所・入居を検討している」は半減しています。



項目	度数	構成比
入所・入居は検討していない	387	91.1%
入所・入居を検討している	34	8.0%
すでに入所・入居申し込みをしている	4	0.9%
無回答	0	0.0%
合計	425	100.0%

問 11 ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください（複数選択可）

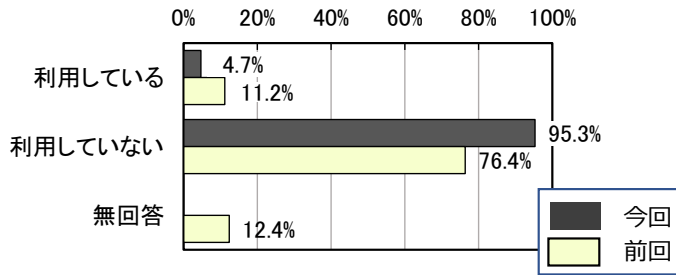
「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が最も多く 33.6%、次いで「認知症」が 24.2%、「変形性関節疾患」が 22.8%となっています。



Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

問 12 ご本人（認定調査対象者）は、現在、訪問診療を利用していますか（1つを選択）

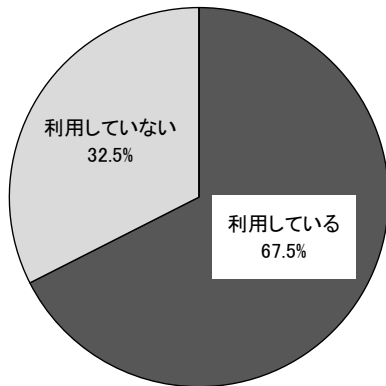
前回調査（令和2年2月）より「利用している」は半減しています。



項目	度数	構成比
利用している	20	4.7%
利用していない	405	95.3%
無回答	0	0.0%
合計	425	100.0%

問 13 現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか（1つを選択）

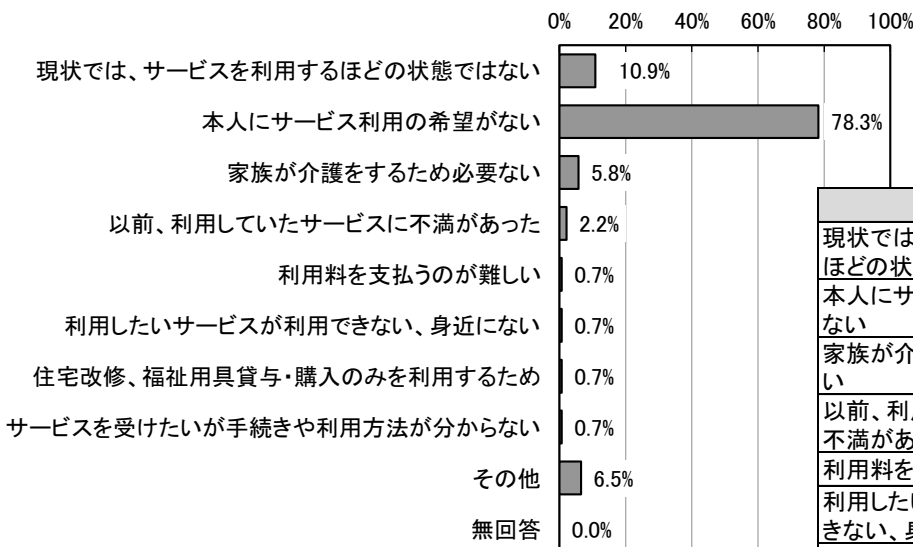
「利用している」は 67.5%、「利用していない」は 32.5%となっています。（前回調査とほぼ同じです。）



項目	度数	構成比
利用している	287	67.5%
利用していない	138	32.5%
無回答	0	0.0%
合計	425	100.0%

問 14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数選択可）

「本人にサービス利用の希望がない」が約8割となっています。

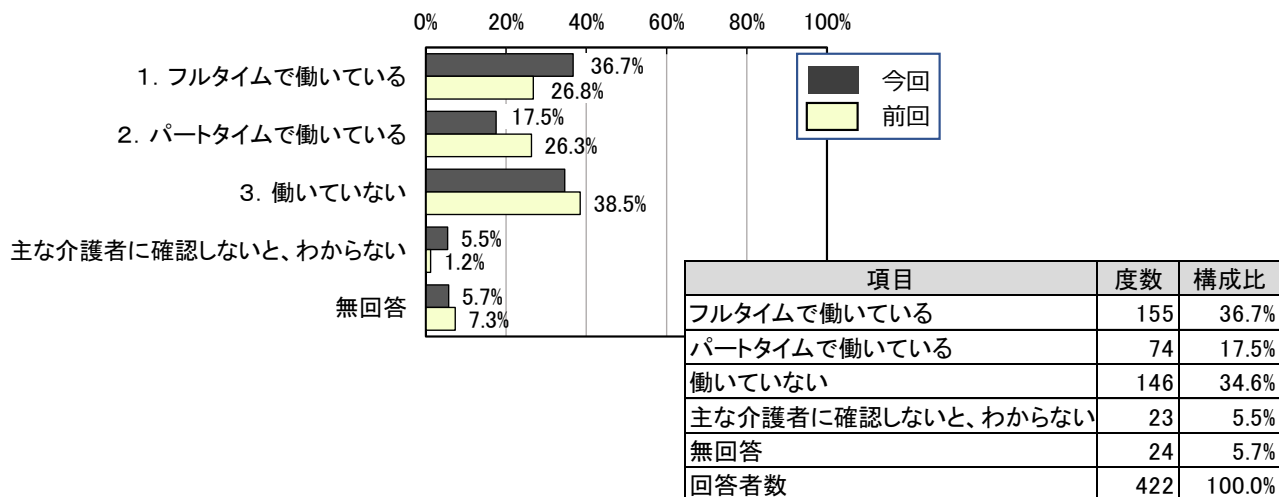


項目	度数	比率
現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	15	10.9%
本人にサービス利用の希望がない	108	78.3%
家族が介護をするため必要ない	8	5.8%
以前、利用していたサービスに不満があった	3	2.2%
利用料を支払うのが難しい	1	0.7%
利用したいサービスが利用できない、身近にない	1	0.7%
住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	1	0.7%
サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	1	0.7%
その他	9	6.5%
無回答	0	0.0%
回答者数	138	

【B票 基本調査項目+オプション項目】

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つを選択）

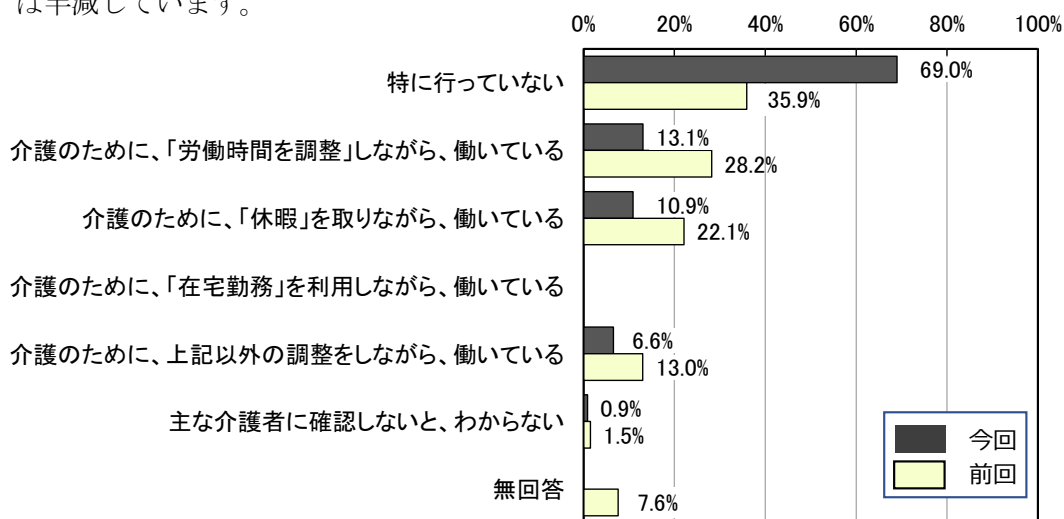
前回調査（令和2年2月）より「フルタイムで働いている」は9.9ポイント増加しています。



*問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。

問2 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか（複数選択可）

前回調査（令和2年2月）より「特に行っていない」は倍近く、「介護のために、調整しながら働いている」は半減しています。



項目	度数	比率
特に行っていない	158	69.0%
介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている	30	13.1%
介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている	25	10.9%
介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	0	0.0%
介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている	15	6.6%
主な介護者に確認しないと、わからない	2	0.9%
無回答	0	0.0%
回答者数	229	

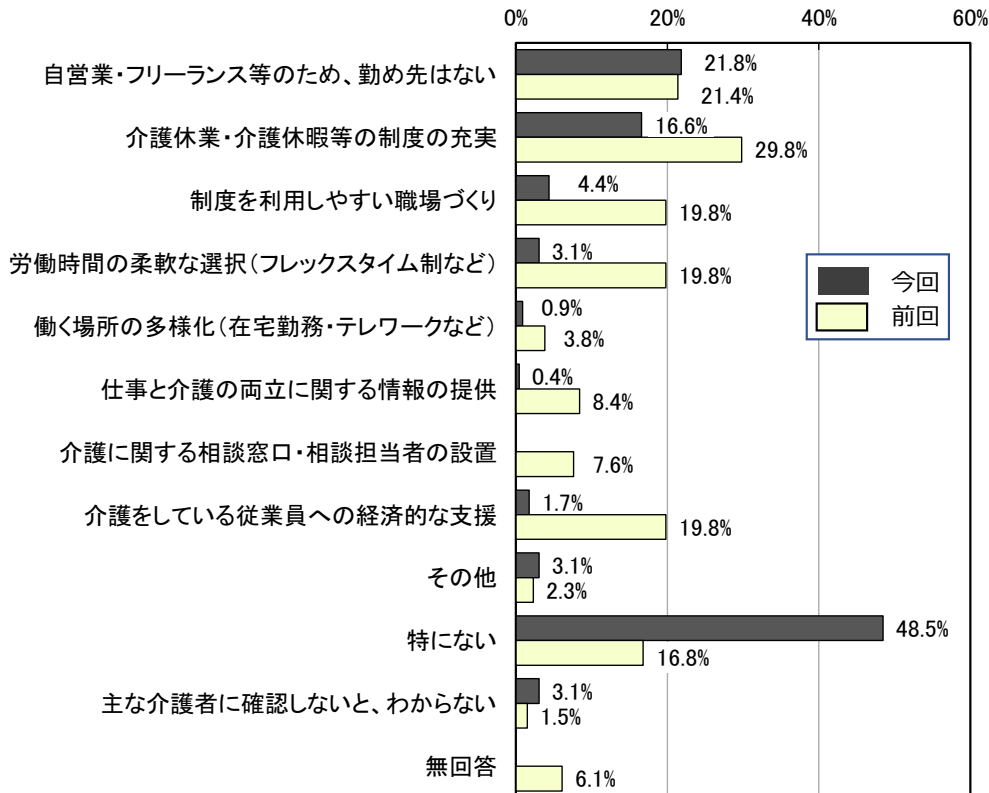
Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

*問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。

問3 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（3つまで選択可）

勤め先からの支援では「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が最も多く16.6%、次いで「制度を利用しやすい職場づくり」が4.4%、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が3.1%となっています。

前回調査（令和2年2月）より介護者からの勤め先への支援の要求はかなり減少しており、「特にない」も倍増しています。

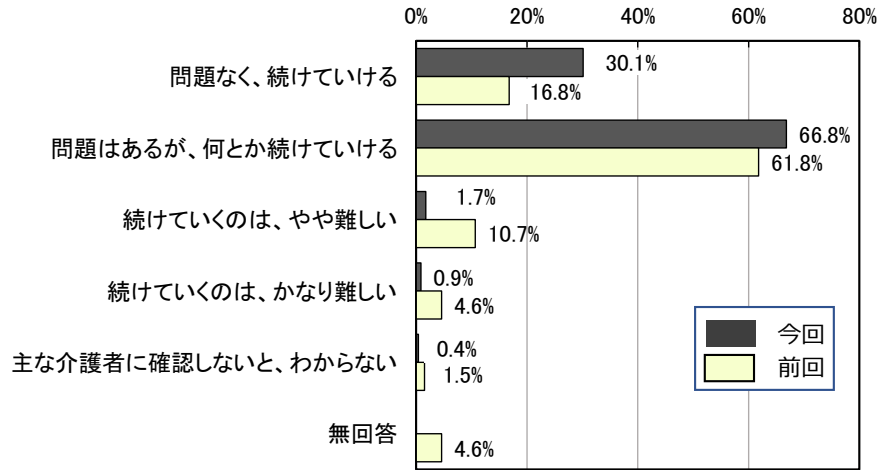


項目	度数	比率
自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	50	21.8%
介護休業・介護休暇等の制度の充実	38	16.6%
制度を利用しやすい職場づくり	10	4.4%
労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)	7	3.1%
働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど)	2	0.9%
仕事と介護の両立に関する情報の提供	1	0.4%
介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	0	0.0%
介護をしている従業員への経済的な支援	4	1.7%
その他	7	3.1%
特にない	111	48.5%
主な介護者に確認しないと、わからない	7	3.1%
無回答	0	0.0%
回答者数	229	

*問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。

問4 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つを選択）

前回調査（令和2年2月）より「問題なく、続けていける」は倍近く増加し、「続けていくのは、やや難しい」、「続けていくのは、かなり難しい」は相当な減少が見られます。

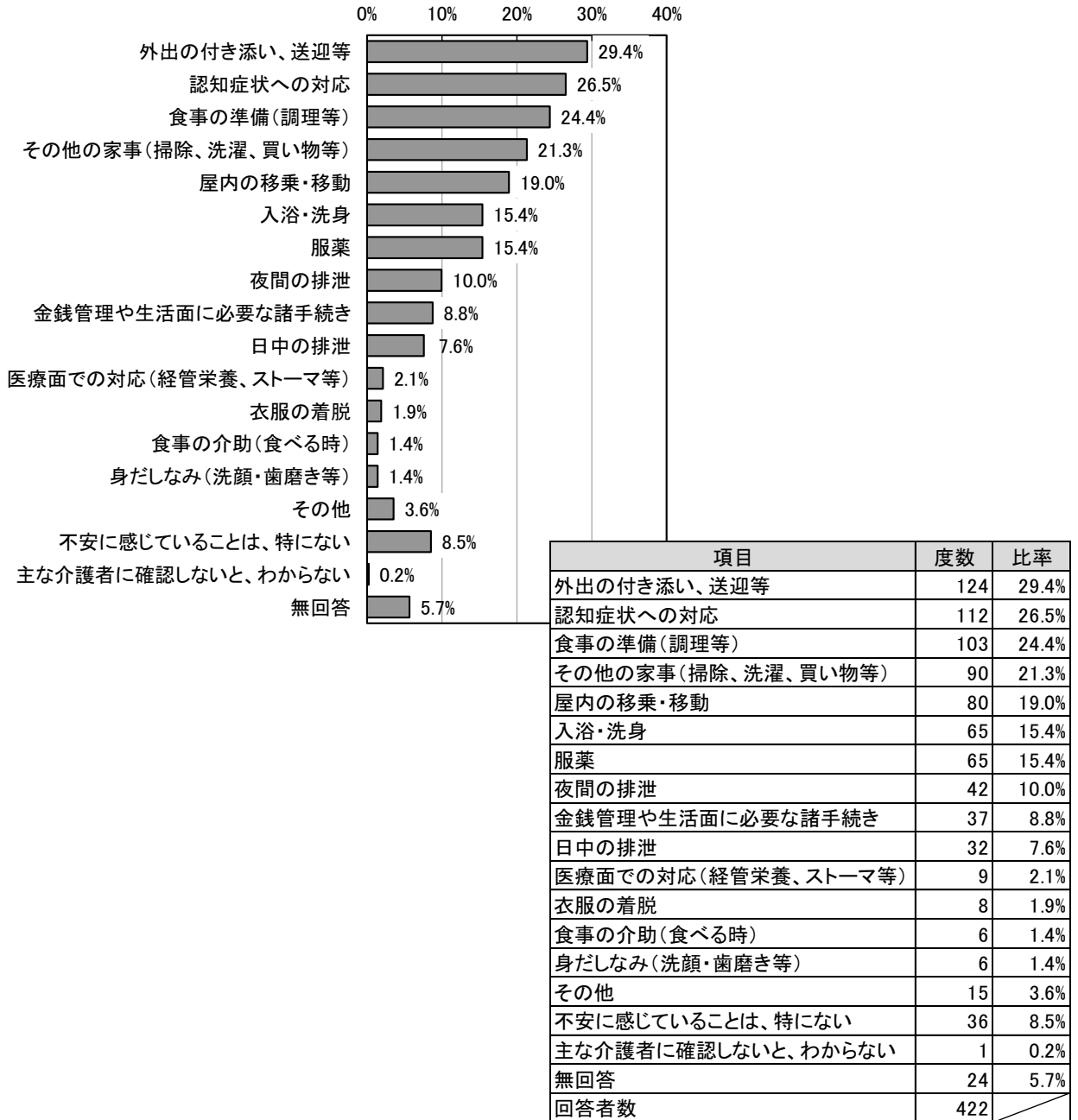


項目	度数	構成比
問題なく、続けていける	69	30.1%
問題はあるが、何とか続けていける	153	66.8%
続けていくのは、やや難しい	4	1.7%
続けていくのは、かなり難しい	2	0.9%
主な介護者に確認しないと、わからない	1	0.4%
無回答	0	0.0%
回答者数	229	100.0%

Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで選択可）

「外出の付き添い、送迎等」が最も多く 29.4%、次いで「認知症状への対応」が 26.5%、「食事の準備（調理等）」が 24.4%となっています。



みなかみ町 第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画
策定のためのアンケート調査報告書

令和5年3月

みなかみ町役場町民福祉課高齢介護係
〒379-1393
みなかみ町町民福祉課
電話：0278-25-5012（直通）
